

「完全学校週5日制」の導入によって、実際の子どもたちの生活は、どのように変わったのであろうか。実施から約半年経過した昨年(2019年)の11月、首都圏の小学校の子どもと親の双方に、土・日曜日の過ごし方や学校生活・家庭生活の変化、「完全学校週5日制」についての意識などを尋ねたところ、様々な問題が浮き彫りになってきた。子どもたちが心身ともに豊かな休日を過ごすには、どうしたらよいのだろうか。調査結果をもとに探っていきたい。

TOPIC 1

土曜日は楽しみ

詳細はp.15・p.35へ

子どもの76.9%は「土曜が休みになってよかった(とても+まあまあ)」と思っている(図1)。そして、親の81.3%が「子どもは土曜日の休みを楽しみにしている(とても+わりと)」とみている(図2)。親の中で、子どもの土曜日の過ごし方に「満足している(とても+わりと)」のは23.3%、「まあまあ満足している」は41.1%、「満足していない(あまり+ぜんぜん)」のは35.7%(図3)。

図1 土曜日が休みになってよかったか(子ども)

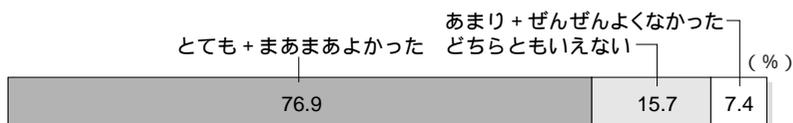


図2 子どもは土曜日の休みを楽しみにしているか(親)

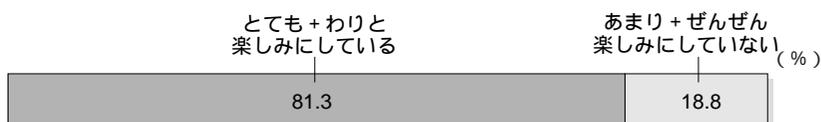


図3 子どもの土曜日の過ごし方に満足しているか(親)



TOPIC 2 土曜日は友だちと遊んだり、テレビを見たりしてのんびりと過ごす日 詳細はp.9 ~ 10・p.34へ

土曜日の子どもたちは、「友だちと一緒に遊ぶ」「テレビやビデオなどを見たり、マンガを読んだりする」などして時間を過ごしている(図1)。親に「完全学校週5日制」になってからの子どもの生活の変化を尋ねたところ、図1のデータを裏づけるように「テレビゲームをしたりマンガを読んだりしている時間」が増えた(とても+やや)と感じている割合は66.1%である。また、「家族と一緒に過ごす時間」が増えたと59.2%が感じている(図2)。全体に、のんびりとした土曜日を過ごしている子どもの姿が浮かんでくる。

図1 土曜日にしていること(子ども)

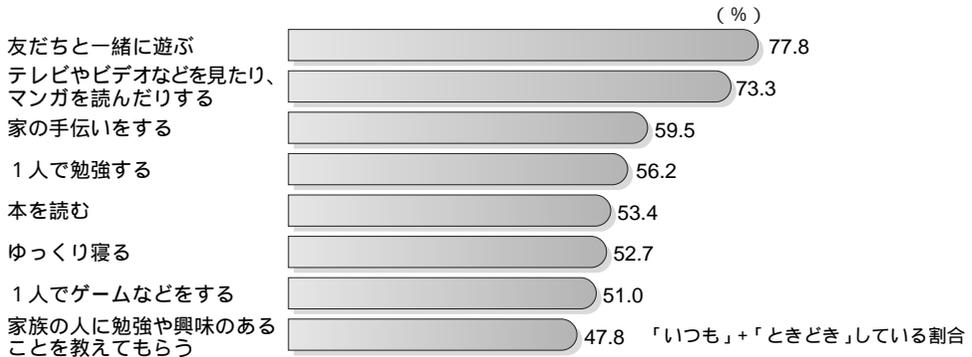
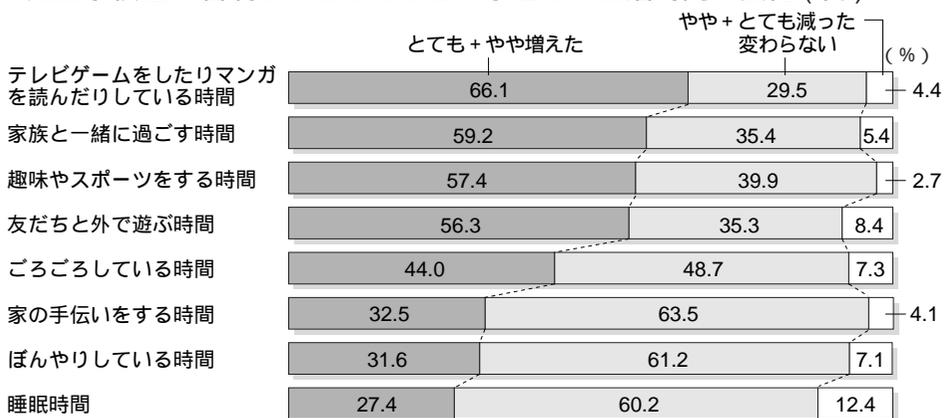


図2 「完全学校週5日制」になってからの子どもの生活時間の変化(親)



調査概要

1. 調査テーマ 「完全学校週5日制」と小学生
2. 調査項目
 - <子ども調査> 土曜日はどんなことをして過ごしているか・土曜日に活動があれば参加したいか・土曜日はどんな日か・土曜日が休みになって学校生活で変わったこと・土曜日が休みになって家庭生活で変わったこと・休日に親が言うことなど
 - <親調査> 土曜日が休みになってからの時間の使い方の変化・土曜日が休みになってからの子どもの様子・どのように土曜日を過ごさせたいか・土曜日が休みになったことをどう感じているか・土曜日が休
3. 調査時期 2002年11月
4. 調査対象 首都圏の公立小学校4・5・6年生とその保護者
5. 調査方法 学校通しによる質問紙調査
6. サンプル数
 - <子ども> 889名(男子455名・女子434名)
 - <保護者> 825名

TOPIC

3

自然・友だち・家族とふれあう
土曜日を望む親

詳細はp.36へ

親は、子どもにどのような土曜日の過ごし方を望んでいるのか。「自然にふれさせたい」「スポーツをさせたい」「友だちと遊ばせたい」「家族と一緒に過ごさせたい」と思う割合は5～7割(図1)。そのうち特にさせたいと思うものは「スポーツをさせたい(21.6%)」が一番多く、「家族と一緒に過ごさせたい(13.6%)」「友だちと遊ばせたい(11.9%)」「自然にふれさせたい(11.7%)」と続く。学校や地域のイベントへの参加や学習塾・おけいこごとに通わせたい割合は、3%以下である(表1)。

図1 子どもに土曜日をどのように過ごさせたいか(親)

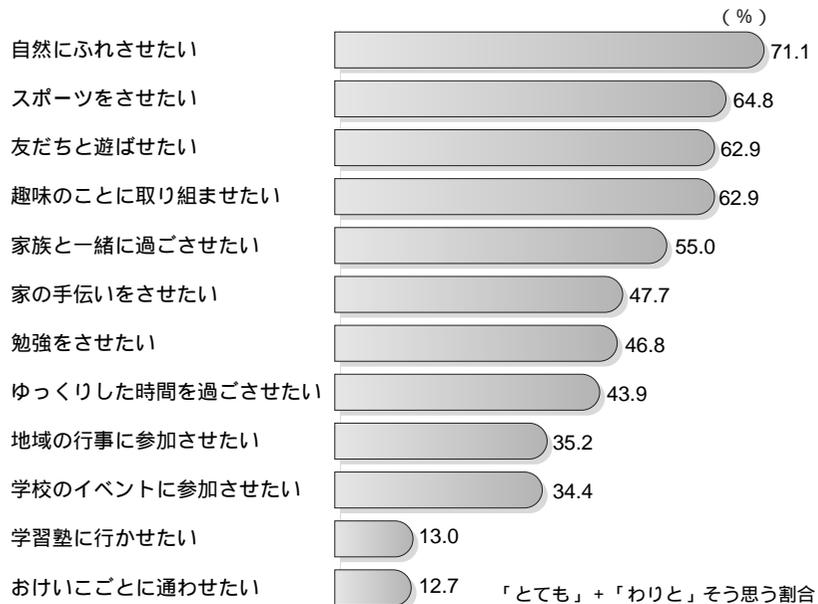


表1 土曜日だからこそ、特にさせたいと思うもの(親)

	(%)
スポーツをさせたい	21.6
家族と一緒に過ごさせたい	13.6
友だちと遊ばせたい	11.9
自然にふれさせたい	11.7
趣味のことに取り組ませたい	11.0
ゆっくりした時間を過ごさせたい	9.0
勉強をさせたい	8.1
家の手伝いをさせたい	3.0
学校のイベントに参加させたい	2.8
地域の行事に参加させたい	2.0
おけいこごとに通わせたい	1.0
学習塾に行かせたい	0.9

TOPIC 4 「完全学校週5日制」への親の賛否は半々

詳細はp.39・p.46～47へ

「完全学校週5日制」に対する親の評価は、賛否半ばしている（図1）。賛成の親は「親子で話をすることが多い」や「子どもがのんびり落ち着いている」などを「完全学校週5日制」の長所と考えている（図2）。それに対し、反対の親は「授業にゆとりがなくなった」「授業の進み方が速く、よく理解できなくなった」と学力面に対する学校への不信を感じている（図3）。

図1 「完全学校週5日制」になったことへの賛成・反対（親）

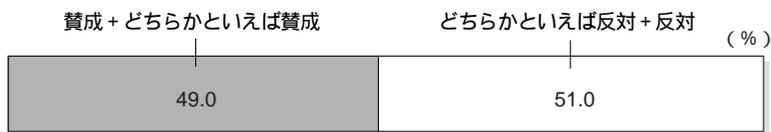


図2 「完全学校週5日制」賛成・反対×毎週土曜日が休みになってからの子どもの生活の変化（親）

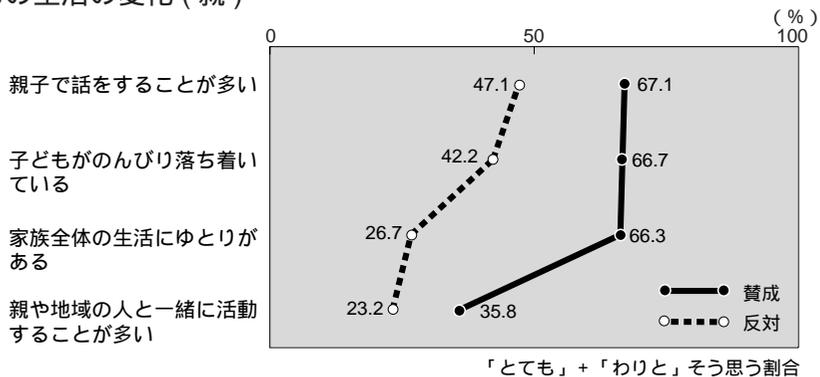
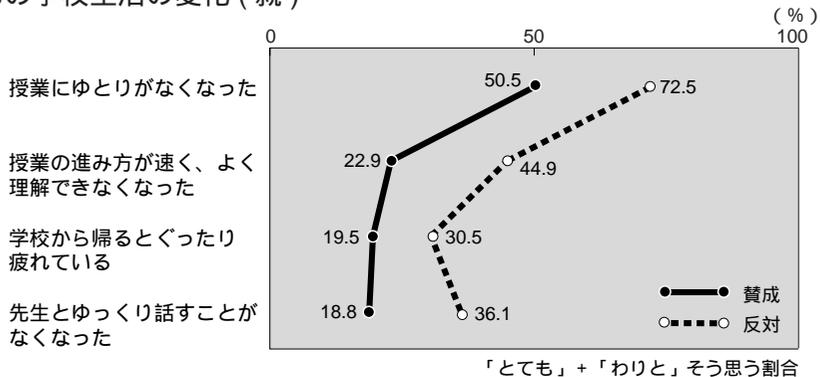


図3 「完全学校週5日制」賛成・反対×毎週土曜日が休みになってからの子どもの学校生活の変化（親）



TOPIC 5 子どもたちに魅力ある土曜日の活動を

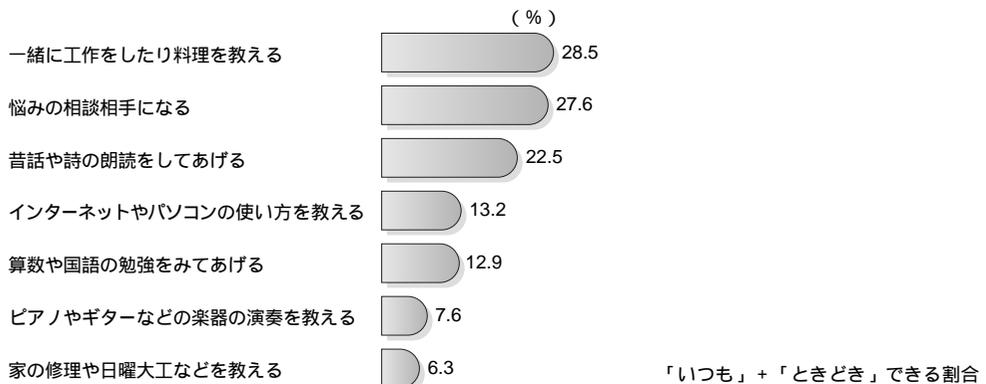
詳細はp.11～12・p.45へ

子どもたちに、土曜日にどんな活動に参加したいかを尋ねたところ、「学校で、友だちと遊ぶ」が9割、「学校で、遊びやスポーツを教えてくれる」が約8割、「地域のお祭りやイベントなどの催しがある」など地域や学校での活動に6～7割が参加したい(ととも+まあまあ)と思っている(図1)。一方親に、土曜日に地域や学校でのイベントに参加してほしいと声をかけられたら、どんなことができるかを尋ねたところ、「一緒に工作をしたり料理を教える」「悩みの相談相手になる」など、できる(いつも+ときどき)割合はいずれも3割以下と低い。子どもたちの積極的な参加意欲に対し、親たちのサポート意識は消極的である(図2)。

図1 土曜日に参加したいこと(子ども)



図2 土曜日に地域や学校のイベント参加に声をかけられたら(親)



まとめ

子どもを魅了する土曜日の活用法を



子どもは土曜日を楽しみにしている。そして、土曜日の子どもは、親としゃべったり、テレビを見たりして、のんびりと時間を過ごしている。

問題は、子どものそうした土曜日をどう評価したらよいかであろう。子どもだから、のんびりと過ごす時間が多くてよいと思う。しかし、1週間のうち休日が2日というのは、休みが多いような印象を受ける。

そうした状況に対し、子どもたちには曜日によってメリハリのついた暮らしを送ってほしいと思った。具体的には、5日間の学校の授業で基礎的な学力をつけると同時に、日曜日のはのんびり過ごす。そして、土曜日の積極的な活用法を工夫することが大事であろう。土曜日に子どもは地域や家庭に帰っているだけに、それぞれの地域や家庭で土曜日をどう活用するかを工夫してほしい。また、子どもたちは土曜日に何か活動があれば参加したいという意欲は持っているようだから、地域や家庭ごとに子どもを魅了する土曜日のプログラムを開発してほしいと思った。

以下、分析では「完全学校週5日制」を「学校5日制」と表記する（見出しを除く）。

はじめに

子どもにとっての学びと遊び

深谷昌志

学びの5日間とのんびりの2日間

「学校5日制」が導入されて、1年が過ぎた。多くの調査データを参照すると、「学校5日制」が子どもの生活に何をもたらしたかは明らかになりつつある。土曜日が休みになったため、学校は月曜日から金曜日までの5日間ですべてをこなすことになる。その結果、学校での毎日が忙しくなる。それに対し、多くの子どもは土曜日と日曜日を家の中でのんびりと過ごしている。忙しい5日間とのんびりの2日間という1週間である。学校生活中心の5日間と家庭で過ごす2日間という対比でもある。

しかし、5日間という短縮された学校生活の中で、総合的な学習の時間などをこなしながら、基礎学力を保證できるのかという疑問を感じる。また、私立校は土曜日に授業を行っている場合が多いので、公立校との差が広がる。私立校への傾斜が強まり、公立校への不信感が強まるのではという懸念も生まれる。

そうした教育論とは別に、子どもの生活が5日間の学校生活と2日間の家庭生活とに集約され、地域を中心とした子どもの暮らしがなくなったのも気になる。特に、友だちと接する機会がほとんどない。そうした成長が子どもに歪みをもたらすのではと懸念される。

孤立化のもたらすもの

「遊ぶのが子どもの仕事」といういい方がある。「遊びを通して、子どもは育つ」ともいう。いずれも、遊びの効用を高くとらえた指摘である。確かに、かつての街角では、夕方になると、遊び戯れる子どもの声が聞こえた。そして、子どもは宵やみが迫るまで遊び、別れを惜しみつつ、帰路についた。

しかし現在では、子どもの群れはまったくというほど見られなくなった。夕方の街角はひっそりとしている。笛吹き男の音に誘われて、町中の子

が岩陰に姿を消したハーメルンの町のように、子どもの声はまったく聞こえてこない街が現在の状況である。

子どもたちの群れ遊ぶ姿が失われている。そこで問題となるのは、その変化がどういう意味を持ち、そして、その変化が子どもの成長にどのような問題をもたらすかである。

遊びの変化を要約すると、以下のようになる。

	かつての遊び	今の遊び
典型的な遊び	かくれんぼ	テレビ
場所	戸外	家の中
人数	数人	1人
活動量	大きい	少ない
態度	積極的	受動的
玩具	手作り	メカニック
要約するなら	群れ型	孤立型

子どもたちの遊びが、「群れ」から「孤立」へ変わった。群れ遊びは子どもの人間形成に多くの効用をもたらしたといわれる。

体が丈夫になる
心身が安定する
直接体験を積む
友だち関係が深まる
自信を持てる
意欲的になる

遊びが孤立化すると、上述の ~ 的な働きを期待できなくなる。遊びが孤立化してもいいが、それでは友だちも少なく、自信も持てず、精神的にも不安定になる。

すでにふれたように、「学校5日制」の導入によって、子どもの生活が5日間の勉強と2日間のくつろぎの時間とに分かれ、群れ遊びや地域で体験をするときを捨てなくなっている。それだけに、子どもが土曜日をどう過ごすのが重要になる。勉強の5日間、群れ遊びや活動をする土曜日、休養する日曜日というように、子どもの生活が3分されているなら、「学校5日制」も悪くないと思う。実際はどうか、子どものデータとともに、親の意見も尋ねてみた。

第1章

小学生にとっての「完全学校週5日制」

夏秋英房

1. 土曜日の過ごし方

では、これから子どもたちがどのように土曜日を過ごしているかをみてみよう。数値は「いつもしている」と「ときどきしている」を合算した割合に注目する。性差、学年差を示すときに不等号を用いるが、<>は5ポイント以上10ポイント未満の差、は10ポイント以上の差を示す。

Q2は、土曜日の過ごし方を尋ねている。活動の形態によって区別して述べていこう。

1) 家族とすること(図1-1)

「家の手伝いをする」59.5%、「家族の人に勉強や興味のあることを教えてもらう」47.8%、「家族で遠くへ出かける」39.6%、「家族でファミリーレストランで食事をする」38.2%、「家族と一緒に遊ぶ」35.5%、「家族でお祭りやイベントに参加する」27.6%である。家の手伝いといっても、実際の内容が問題であろう。具体的な家事の役割を担当しているのだろうか。土曜日に「家族の人に勉強や興味のあることを教えてもらう」が5割近くとなっているのは、家庭学習を通しての親子の交流がある程度はなされているのだろう。

ただし、性差をみると、「家の手伝いをする」

男子51.4% 女子68.1%も、「家族の人に勉強や興味のあることを教えてもらう」男子43.3% <女子52.5%も、男子は女子に比べて家族との接触が少ない。また、学年差をみると、「家族で遠くへ出かける」4年生45.7%・5年生42.1% 6年生31.7%と、「家族と一緒に遊ぶ」4年生43.8% > 5年生37.8% 6年生26.0%のいずれも学年が上がるにつれて低下していて、家族との接触は子どもの加齢と共に減少していることがわかる。

2) 友だちとすること(図1-2)

「友だちと一緒に遊ぶ」は77.8%と8割弱であり、「友だちとお祭りやイベントに参加する」は41.6%であって、家族と比べて一緒に遊ぶことが多いが、「友だちと図書館や博物館などへ行く」19.3%、「友だちと一緒に勉強する」16.1%などの学習活動は、必ずしも活発ではない。

友だちとすることには学年差はみられなかった。性差が認められたのは、「友だちとお祭りやイベントに参加する」男子36.6% 女子46.9%、「友だちと図書館や博物館などへ行く」男子14.3% 女子24.4%、「友だちと一緒に勉強する」男子8.6% 女子24.0%であり、いずれも女子の方が男子よりも高く、いわゆる遊び以外の活動を友だちとする男子の少なさが目につく。

図1-1 家族とすること

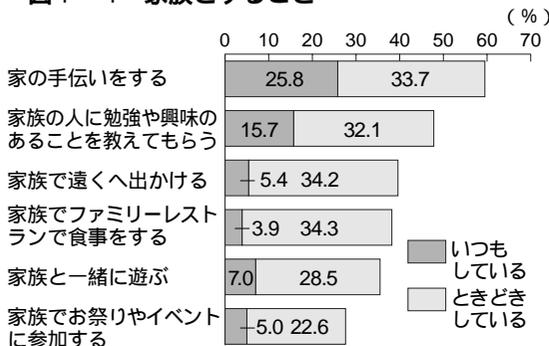
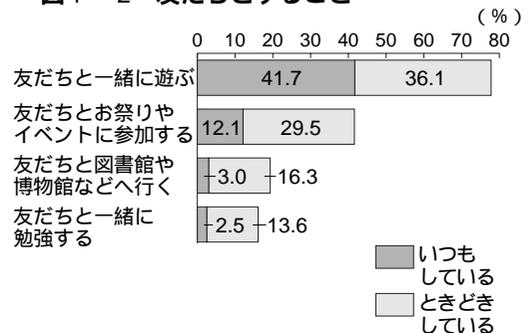


図1-2 友だちとすること



3) 1人ですること(図1-3)

「テレビやビデオなどを見たり、マンガを読んだりする」73.3%、「1人で勉強する」56.2%、「本を読む」53.4%、「ゆっくり寝る」52.7%、「1人でゲームなどをする」51.0%であった。

全体に土曜日をゆっくり過ごす子どもが多いようである。家族や友だちとすることと比べても比率が高い。

特に性差をみると、「1人で勉強する」男子52.2% < 女子60.4%や、「ゆっくり寝る」男子49.2% < 女子56.4%と、1人で過ごすのは女子の方が高かった。ただし、「1人でゲームなどをする」は男子63.4% > 女子38.0%と男子が高かった。学年差では、「本を読む」ことを「いつもしている」割合が4年生29.7%・5年生25.5% > 6年生16.6%と低下していくのは気になるところである。

4) 地域ですること(図1-4)

土曜日に地域ですことは、「サッカーや水泳などのスポーツをする」42.7%、「地域の子どもの会に参加する」31.4%、「学習塾へ行く」28.5%、「ピアノや踊りなどのおけいごとをする」19.7%、「図書館や児童館、公民館などの活動に参加する」10.6%、「おとなの人に遊びを教

えてもらう」9.8%、「剣道や柔道などを習いに行く」8.9%、「ボーイスカウトなど子どもを集めた活動に参加する」5.7%、「自然観察会や工作教室、パソコン教室などに行く」4.9%であった。

地域においては多彩な活動が展開しているので、1つ1つの活動に参加する割合は低い。けれども、幅広く多分野にわたって子どもの活動が準備されることが、土曜日の子どもの生活を豊かにする条件である。

性差を比べてみると、「サッカーや水泳などのスポーツをする」男子53.7% > 女子31.2%や「剣道や柔道などを習いに行く」男子11.7% > 女子6.2%と、運動系の活動は男子の参加率が高い。それに対して、女子の参加率が高かったのは、「地域の子どもの会に参加する」男子27.0% < 女子36.1%、「ピアノや踊りなどのおけいごとをする」男子8.8% < 女子31.5%、「図書館や児童館、公民館などの活動に参加する」男子7.8% < 女子13.5%であった。

また、学年差をみると、「おとなの人に遊びを教えてもらう」ことを「ぜんぜんしていない」割合が、4年生55.2% > 5年生65.9% < 6年生72.3%と上昇していき、加齢と共に地域のおとなとの接触が少なくなる様子がうかがえる。

図1-3 1人ですること

テレビやビデオなどを見たり、マンガを読んだりする
1人で勉強する
本を読む
ゆっくり寝る
1人でゲームなどをする

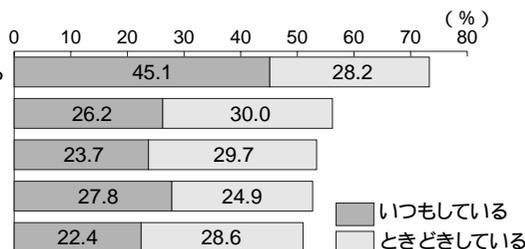
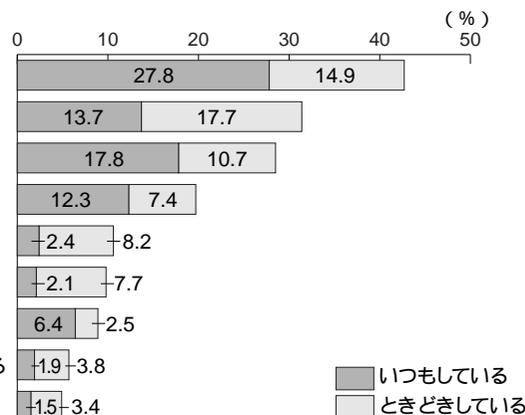


図1-4 地域ですること

サッカーや水泳などのスポーツをする
地域の子どもの会に参加する
学習塾へ行く
ピアノや踊りなどのおけいごとをする
図書館や児童館、公民館などの活動に参加する
おとなの人に遊びを教えてもらう
剣道や柔道などを習いに行く
ボーイスカウトなど子どもを集めた活動に参加する
自然観察会や工作教室、パソコン教室などに行く



5) 調べ活動(図1-5)

「総合的な学習の時間」が導入され、「学校5日制」が実施されたことで、土日は単なる休日というだけでなく、子どもたちがゆとりの中で自主的に学習に取り組む時間としても考えられている。では、子どもたちはどの程度、そのような活動に取り組んでいるのだろうか。

土曜日に「研究や興味のあることをインターネットで調べる」26.5%、「研究や興味のある場所へ出かける」13.0%、「研究や興味のあることを図書館や博物館などで調べる」12.5%、「研究や興味のあることを近所のおとなの人に質問する」10.3%であった。家庭内でパソコンを使った活動は4分の1の子どもが体験しているが、地域へ調べに出かけるとなると、1割そこそこの割合にとどまっている。自主的に地域に出かけて資料に当たったり人と出会ったりする経験が、これから豊かに備えられていく必要がある。

性差は特に認められなかったが、学年差は「研究や興味のあることをインターネットで調べる」で4年生20.3% < 5年生25.6% < 6年生32.7%と伸びている。

6) 近所の人とのつきあい

「近所の人とバーベキューをしたりする」8.0%、「近所の人とボランティア活動などをする」8.0%で少ない。性差や学年差は特にない。

2. 活動への高い参加意欲

土曜日に子どもが行う活動は、友だちとの遊びと1人での活動以外は、地域での活動も調べ活動

もさほど盛んではなかった。それでは、子どもたちは土曜日にどのような活動を行いたいと思っているのだろうか。あるいは、ただ休みたいと思っているのだろうか。

Q3で、「土曜日に次のようなことがあったら参加したいですか」と参加意欲を尋ねた。ここでも「とても参加したい」と「まあまあ参加したい」を合算した割合を示していく。

分野別にみているが、多くの項目で、男子よりも女子の方が参加意欲が高かった。

1) 学校で行われる活動(図1-6)

次のような活動が行われたら、子どもは参加したいだろうか。「学校で、友だちと遊ぶ」90.7%、「学校で、遊びやスポーツを教えてくれる」78.0%、「ふだん、授業ではできない実験などを先生と一緒にできる」67.7%、「学校で、音楽や図工を一日中できる」60.8%、「わからない勉強などを先生が教えてくれる」53.5%、「ふだんと同じ授業がある」29.0%。総じて、子どもたちの参加意欲は高いと言える。特に遊びやスポーツばかりではなく、ふだんの授業とは異なる新鮮な学習体験も求めているのである。

このうち、性差が認められたのは、「学校で、音楽や図工を一日中できる」男子47.0% 女子75.6%、「わからない勉強などを先生が教えてくれる」男子46.1% 女子61.1%、「ふだんと同じ授業がある」男子25.7% < 女子32.6%であった。

また、学年差が認められたのは、「学校で、音楽や図工を一日中できる」のに「とても参加したい」割合が4年生39.7% > 5年生33.6% > 6年生28.4%であった。

図1-5 調べ活動



図1-6 参加したい活動(学校で)



2) そのほかの場所での活動(図1-7)

では、地域での活動については参加したいだろうか。「地域のお祭りやイベントなどの催しがある」69.5%、「地域の人が工作や焼き物作りなどを教えてくれる」68.8%、「近所の人と一緒に、キャンプやハイキングに行く」67.0%、「料理やお菓子作りを教えてくれる」66.0%、「地域の人 がスポーツを教えてくれる」64.4%、「赤ちゃんや小さな子どもの世話をする」61.7%、「お年寄りや、体の不自由な人の手伝いをする」61.7%、「お店で仕事を手伝う」58.4%、「近所の田畑で、芋掘りや稲刈りなどをする」55.9%、「自分と同じ趣味を持ったおとなの人と活動する」53.6%、「地域の人が昔の遊びを教えてくれる」52.8%、「地域の人 が英語を教えてくれる」44.5%、「地域の人と芝居をしたり、音楽を演奏したりする」44.1%、「本の読み聞かせや、本を紹介する会がある」36.5%、「図書館で、一日図書館の仕事を手伝う」36.3%。

このようにみても、学校以外の地域での様々な体験の機会が子どもたちに準備されているならば、子どもは大いに参加したいと欲しているのである。前節で、近所の人との接触率が低いという結果が出ていたが、それはそのような機会がないからであって、子ども自身は多様なチャンスが身の回りにあれば参加する構えはあるのである。

これらの多くの項目で、男子よりも女子の方が参加意欲が高かった。特に、「地域のお祭りやイベントなどの催しがある」男子62.1% 女子77.3%、「地域の人が工作や焼き物作りなどを教

えてくれる」男子61.6% 女子76.4%、「料理やお菓子作りを教えてくれる」男子42.6% 女子90.5%、「赤ちゃんや小さな子どもの世話をする」男子47.9% 女子76.1%などが性差が大きかった。男子の割合が高かったのは「地域の人 がスポーツを教えてくれる」男子69.7% 女子58.6%であった。

また、学年差が認められた項目はなかった。

3. 土曜日と日曜日の比較

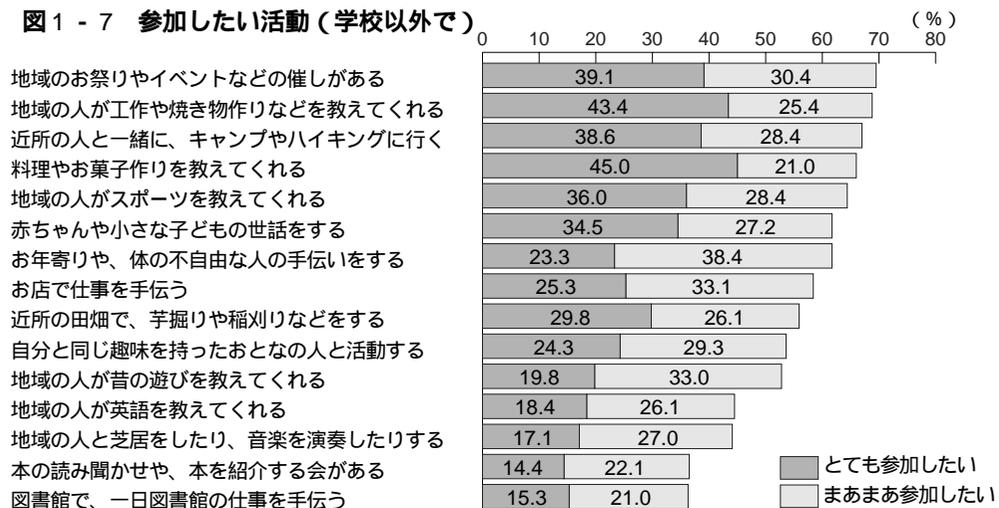
Q4、Q5では、土曜日や日曜日は「あなたにとってどんな日ですか」と尋ねている。対照できる項目を並べてみると、表1-1のようになる。

まず、肯定的な答えをみると、土曜日は日曜日よりも「待ち遠しく、友だちと一緒に過ごすことができ、いろいろな体験ができる日」と答えている。また、日曜日は土曜日よりも「家族と一緒にゆっくり過ごせ、過ぎてしまうのが残念な日」としている。

他方、否定的な答えをみると、土曜日は日曜日よりも「忙しくて疲れる反面、何をしたいのかわからない日」でもあるとしている。

どうやら土曜日は、金曜日までの疲れをとるとともに、翌日も休日なので思いきり遊んだり体験したりできる日のようである。しかし一方、そのゆとりを持って余してしまう子どもたちもいるようである。日曜日は家族と一緒にゆっくり過ごせる反面、翌日からの学校生活にそなえて休息しなければならず、「過ぎてしまうのが残念な日」ということになるのであろう。

図1-7 参加したい活動(学校以外)



土曜日の印象を男女で比較してみよう。まず、「休んで、疲れをとる日」男子51.1% 女子63.7%、「家族と一緒にゆっくり過ごせる日」男子43.3% 女子54.3%、「友だちと会えなくて、つまらない日」男子24.3% < 女子31.4%などは女子の割合が高い。それに比べ、「忙しくて、疲れる日」は男子37.1% 女子25.7%と男子の肯定率が高い。女子の方が男子よりも土曜日をゆっくり過ごしているように見受けられる。

一方、日曜日の意味づけをみると、「ゆっくり過ごして、土曜日の疲れをとる日」男子39.3% < 女子48.4%、「家族と一緒にゆっくり過ごせる日」男子50.6% 女子66.1%、「友だちと会えなくて、つまらない日」男子25.1% < 女子34.0%など、土曜日と類似した項目で女子の割合が高い。さらに、「何もしたくない日」は男子15.4% < 女子25.0%と女子の割合が高い。ここでも、女子は日曜日をゆっくりと、ある意味では無為に過ごす習慣を身につけているようである。それに比べ、「忙しくて、疲れる日」は男子30.8% 女子20.4%と男子の肯定率が高く、土曜日と同じ傾向である。

次に学年差をみてみよう。土曜日は「家族と一緒にゆっくり過ごせる日」と答えているのは、学年が上昇すると4年生56.2%・5年生51.7% 6年生39.0%と肯定率が低下する。日曜日は「家族と一緒にゆっくり過ごせる日」と答えているのは、学年が上昇すると4年生64.8% > 5年生58.6% > 6年生51.8%と肯定率が低下しており、日曜日も土曜日と同じ傾向である。

また、日曜日は学年が上がるにつれて、「忙しくて、疲れる日」は4年生20.8% < 5年生28.1%・6年生27.8%と若干増えている。一方、「したい遊びが思いきりできる日」は4年生68.3% > 5年生62.0% > 6年生55.6%とやはり低下し、そのためか、土曜日と比較して「土曜日よりも楽しい日」は4年生67.8%・5年生63.0% > 6年生57.4%、「土曜日よりも満足できる日」は4年生64.5%・5年

表1-1 土曜日と日曜日の比較

	土曜日	日曜日
【肯定的な意味づけ】		
待ち遠しい日	76.3	65.7
したい遊びが思いきりできる日	60.9	61.7
友だちと一緒に過ごせる日	55.8	> 49.8
家族と一緒にゆっくり過ごせる日	48.6	> 58.2
いろいろなことが体験できる日	45.9	> 36.2
したい勉強が思いきりできる日	33.4	31.8
地域のおとなの人と過ごせる日	10.2	11.0
過ぎてしまうのが残念な日	66.4	< 72.1
【否定的な意味づけ】		
忙しくて、疲れる日	31.5	> 25.8
友だちと会えなくて、つまらない日	27.8	29.4
何をしたいのか、わからない日	22.5	> 16.9
何もしたくない日	22.2	20.2
休んで、疲れをとる日	57.3	
ゆっくり過ごして、土曜日の疲れをとる日		43.7
満足できる日	74.3	
土曜日よりも満足できる日		60.6
土曜日よりも楽しい日		62.6
先生と会えなくて、つまらない日	25.4	

「とても」+「まあまあ」その割合 <は5ポイント、 は10ポイント以上の差

生63.5% > 6年生54.3%と日曜日を感じる割合が学年を追って低下しているのである。

なぜ、学年が上昇すると子どもの土日の生活からゆとりが失われるのだろうか。Q13では子どもの忙しさの原因となっている塾通いなどを尋ねている。そのデータをみてみよう(表1-2)

やはり、学年が上昇するにつれて学習塾やスポーツクラブに通う割合が若干高まっている。

数値としてはたいした上昇ではないが、様々な「予定」が生活に組み込まれてしまうことが、子どもたちが群れて遊ぶことへの障害となっていることは想像に難くない。しかし、このデータでは土日の過ごし方が高学年になるにつれて満足のいかなないものになる原因が塾やおけいごとに通うことだけであるとは考えにくい。

ところで、ごくわずかではあるが、日曜日にボランティア活動に参加する割合が学年と共に微増していることは注目しておいてよいだろう。

表1-2 土曜日と日曜日に通うこと × 性・学年

		男子	女子	4年	5年	6年
土曜日に通っている	学習塾	13.6	12.0	12.1	11.5	14.7
	スポーツクラブ	39.1	14.7	23.5	< 29.1	28.8
	おけいごと	6.8	< 15.0	12.5	11.8	8.3
	ボランティア活動	2.4	3.7	3.2	3.7	2.2
日曜日に通っている	学習塾	7.9	6.2	4.6	5.4	< 10.9
	スポーツクラブ	36.9	11.3	20.6	23.0	< 29.2
	おけいごと	4.0	4.8	4.3	4.1	4.8
	ボランティア活動	5.7	6.0	3.6	6.8	7.1

<は5ポイント、 は10ポイント以上の差

4. ふだんの生活の変化

では、「学校5日制」になったことで、子どものふだんの生活にはどのような変化があったのだろうか。

Q6では、「土曜日が休みになって、ふだん、学校がある日で変わったことはありますか」と尋ねた。ここでも「とてもそう」と「まあまあそう」を合算した割合を検討する。

1) 肯定的な回答(図1-8)

肯定的な回答としては、「月曜日に友だちと会うのが待ち遠しくなった」71.6%、「2日間の休みがあるので、のんびりできる」69.8%、「総合的な学習の時間が楽しくなった」59.7%、「学校へ行くのが楽しくなった」59.2%、「友だちと協力して調べたりまとめたりできるようになった」50.4%、「まとめたり発表することが多くなった」49.7%、「いろいろな体験ができるようになった」43.7%、「お父さん、お母さんや地域のひと、話ができるようになった」41.0%、「新しい発見が増えた」39.0%、「自分の好きなことが勉強できるようになった」32.0%などがある。休日をゆったり過ごすこと以外に、学習面や学校生活への楽しさが増したという回答が多いことが特徴である。

ここで性差をみると、やはり女子の方が男子よりも肯定的な回答が高かった。「月曜日に友だちと会うのが待ち遠しくなった」男子64.7% 女子78.7%、「2日間の休みがあるので、のんびりできる」男子63.7% 女子76.3%、「総合的な学習の時間が楽しくなった」男子54.1% 女子65.5%、「学校へ行くのが楽しくなった」男子51.9% 女

子66.9%、「友だちと協力して調べたりまとめたりできるようになった」男子45.3% 女子55.6%、「まとめたり発表することが多くなった」男子44.0% 女子55.6%であった。

また、学年差をみると、「学校へ行くのが楽しくなった」は6年生になると割合が高くなっていった。

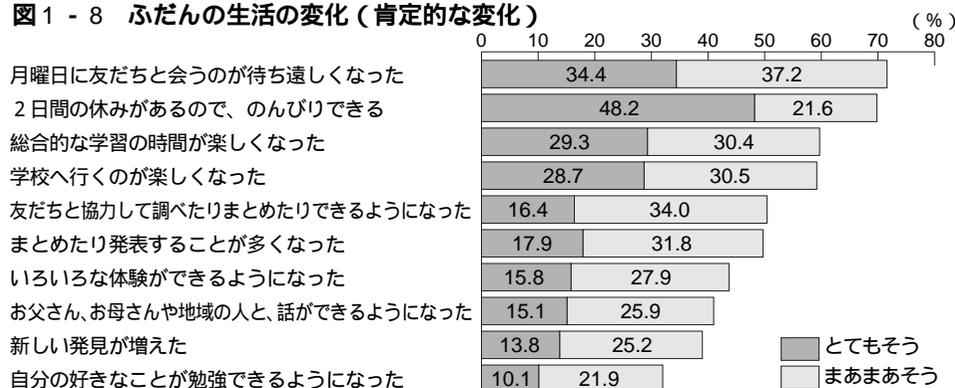
2) 否定的な回答(図1-9)

一方、否定的な回答をみると、「学校から遅く帰るようになって、疲れるようになった」55.8%、「授業の時間が増えて、大変になった」52.5%、「疲れているような気がする」37.1%、「調べたことをまとめるのがむずかしくなった」34.3%、「ふだんの平日の生活があわだかしくなった」32.4%、「資料が見つからなくて、困るようになった」29.0%、「資料を探して調べるのが面倒になった」28.7%、「課題が決まらなくて、困るようになった」27.3%、「前の週にやった勉強を忘れてしまう」25.9%、「学校の忘れ物が多くなった」23.7%、「勉強でわからないところが増えた」21.4%などである。

まず、平日の授業が増えて大変になったと思う子どもが5割を超えている。また、問題解決的な学習で目指している情報の収集・処理・発信といった学習について、困難を覚えている子どもが約3割いることがわかる。それが新しい学習指導要領のもとでの学習活動のあり方への不応感と学校生活での倦怠をもたらしているようである。

否定的な回答については、特に性差は認められなかった。また、学年差をみると、「授業の時間が増えて、大変になった」「学校から遅く帰るようになって、疲れるようになった」は5年生で、「学校の忘れ物が多くなった」は4年生で割合が高い。

図1-8 ふだんの生活の変化(肯定的な変化)



3) 総括として

Q7で「毎週土曜日が休みになってよかったですか」と尋ねると、

とても+まあまあよかった	76.9%
どちらともいえない	15.7%
あまり+ぜんぜんよくなかった	7.4%

という回答の分布になった。性差や学年差は特に認められないが、6年生で若干肯定率が低い。

5. 成績の自信と土曜日の活動や活動意欲

では、土曜日に対する子どもたちの評価の分かれ目はどこにあるのだろうか。

今回の調査では、成績への自信と、土日や平日の過ごし方や態度・満足度に強い関連が見受けられた。

成績の自信は、Q8で「あなたは学校の勉強(成績)はよくできる方ですか」と尋ね、

とても+まあまあよくできる	36.0%
どちらともいえない	45.4%
あまり+ぜんぜんよくできない	18.6%

と分布した。性差、学年差は認められなかった。

なお、ここでは、成績の自信があるかどうかで土日の過ごし方や態度がどう変わるか、という形でデータを示すが、「成績がこうだからこの子はこうなる」という一元的な解釈はできないことには注意をしておきたい。

まずあらましを述べると、成績に自信がある子どもは、土曜日や日曜日を自主的な研究やまとめ学習をして過ごすことで充実感を持ち、また、家族と一緒に過ごす傾向がある。また、地域や学校での催しにも参加したいという意欲がある。

それに対して、成績に自信のない子どもは、友だちと遊ぶ以外は何をしてよいかわからないよう

である(表1-3~1-5)。さらに問題なのは、平日の過ごし方の変化で、成績に自信のない子どもは、「学校5日制」や「総合的な学習の時間」の導入に伴う変化に、必ずしも主体的に対応できていない傾向がみてとれることである(表1-6)。成績に自信のある子どもは、平日でも「自分の好きなことができ」「父母や地域の人と話ができるようになり」「まとめたり発表することが増えて」「総合的な学習の時間が楽しかった」と答え、日頃の学習に能動的に取り組んでいる様子が見える。

それに対して成績に自信がない子どもは、学習についての困難を訴えている。たとえば、「授業の時間が増えて大変になり、前の週にやった勉強を忘れてしまい、調べたことをまとめるのがむずかしく、勉強でわからないところが増えた」という。また、「学校の忘れ物が多くなった」と生活面でも影響がでており、「課題が決まらなくて困るようになった」とか、「資料を探して調べるのが面倒になった」といった、学習活動の入り口で早くもつまづくような傾向が現れている。

このように、日頃の勉強への自信の差が、土曜日の過ごし方の質に格差をもたらし、それがさらに日頃の勉強への自信を失わせていくというスパイラルが存在するとすれば大きな問題であろう。特に巷間言われているように、子どもたちが自由に学習の内容や時間を選択できるようになった分だけ、学習へのインセンティブを強く感じる社会的背景を持った子どもと、そのような背景を持たない子どもとの間で学業成績のみならず休日の過ごし方まで格差が生じていくとすれば、義務教育の持つ意義が問われる事態であるとさえ言えよう。

図1-9 ふだんの生活の変化(否定的な変化)

学校から遅く帰るようになって、疲れるようになった
 授業の時間が増えて、大変になった
 疲れているような気がする
 調べたことをまとめるのがむずかしくなった
 ふだんの平日の生活があわただしくなった
 資料が見つからなくて、困るようになった
 資料を探して調べるのが面倒になった
 課題が決まらなくて、困るようになった
 前の週にやった勉強を忘れてしまう
 学校の忘れ物が多くなった
 勉強でわからないところが増えた

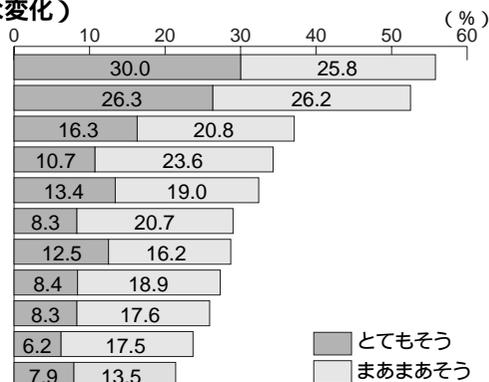


表1 - 3 土曜日の過ごし方 × 成績の自信

(%)

	成績の自信		
	よくできない (あまり+ぜんぜん)	どちらとも いえない	よくできる (とても+まあまあ)
1人で勉強する	46.3	49.7	68.7
本を読む	44.1	48.9	63.4
家族の人に勉強や興味のあることを教えてもらう	34.5	48.0	< 54.7
家族と一緒に遊ぶ	26.3	< 33.9	< 42.1
研究や興味のあることをインターネットで調べる	16.9	< 22.9	36.3
ピアノや踊りなどのおけいごとをする	10.0	< 19.6	< 25.8
研究や興味のあることを図書館や博物館などで調べる	7.6	10.7	15.2
友だちと一緒に遊ぶ	85.1	> 78.0	73.4

「いつも」+「ときどき」している割合
<は5ポイント、は10ポイント以上の差

表1 - 4 土曜日に参加したいこと × 成績の自信

(%)

	成績の自信		
	よくできない (あまり+ぜんぜん)	どちらとも いえない	よくできる (とても+まあまあ)
地域のお祭りやイベントなどの催しがある	55.1	68.3	< 77.2
ふだん、授業ではできない実験などを先生と一緒にできる	52.8	57.0	75.5

「とても」+「まあまあ」参加したい割合
<は5ポイント、は10ポイント以上の差

表1 - 5 土・日曜日はどんな日か × 成績の自信

(%)

	成績の自信			
	よくできない (あまり+ぜんぜん)	どちらとも いえない	よくできる (とても+まあまあ)	
土曜日	したい勉強が思いきりできる日	21.3	< 26.9	47.7
	何をしたいのか、わからない日	32.5	> 24.0	> 16.2
日曜日	家族と一緒にゆっくり過ごせる日	45.9	56.5	< 66.1
	したい勉強が思いきりできる日	20.1	< 27.4	43.4

「とても」+「まあまあ」その割合
<は5ポイント、は10ポイント以上の差

表1 - 6 ふだんの生活の変化 × 成績の自信

(%)

	成績の自信		
	よくできない (あまり+ぜんぜん)	どちらとも いえない	よくできる (とても+まあまあ)
総合的な学習の時間が楽しくなった	52.2	< 58.3	< 65.4
まとめたり発表することが多くなった	39.9	< 48.7	< 55.9
お父さん、お母さんや地域の人と、話ができるようになった	31.9	< 41.1	45.3
自分の好きなことが勉強できるようになった	23.9	28.2	40.5
授業の時間が増えて、大変になった	62.1	> 54.3	> 46.3
前の週にやった勉強を忘れてしまう	46.3	27.9	12.0
調べたことをまとめるのがむずかしくなった	46.2	> 37.8	23.9
勉強でわからないところが増えた	41.4	22.2	9.0
学校の忘れ物が多くなった	38.8	21.1	18.7
資料を探して調べるのが面倒になった	38.5	> 30.4	> 21.9
課題が決まらなくて、困るようになった	36.6	> 30.7	19.3

「とても」+「まあまあ」その割合
<は5ポイント、は10ポイント以上の差

6. 父母からの働きかけ

子どもの土日の過ごし方に影響するのは、子ども自身の成績だけではない。むしろ、その背後にある家庭の親子関係、文化的環境や生活習慣のあり方が土日の活動のモデルとして、また学習への動機づけとして強い影響を及ぼすのではないかと考えられる。前節でみたように、単に子どもの成績の良し悪しによって土曜日の過ごし方が変わってくる、という単純な見方ではなく、そのような影響の背景にある家庭のあり方も視野に入れて検討してみたい。

1) 父母からの働きかけのタイプ

そこで、土日に父母が子どもに対してどのような働きかけをしているか(Q9)と、父母自身がどのような生活を送っているのか(Q10)についても子どもに質問してみた。

土日の父母の言葉がけについて、Q9の20項目の質問のうち、17項目を選んで分析を行い、4つのタイプを見いだした。第1は「テレビやマンガばかり見ているんじゃない」「夜遅くまでテレビを見てはいけません」「計画を立てて、しっかり過ごさない」「たくさん本を読みなさい」「朝は、早起きなさい」「いろいろな地域の活動に参加しなさい」という項目から構成され、「生活規律強調型」と名づけた。第2は、「学校で習っていないことも勉強しなさい」「学校の復習をしなさい」「学校の成績をもっとよくしよう」「勉強や宿題をしなさい」という項目から構成され、「学業志向型」とした。第3は、「一緒に料理をしたり工作をしたりしよう」「インターネットやパソコンの使い方を教えてあげよう」「勉強をみて

あげるから一緒にしよう」「お小遣いを好きなことに使っていいよ」という項目から構成され、「寄り添い活動型」とした。第4は「家の中にいないで、外へ行きなさい」「家の手伝いをしなさい」「だらだらしないで、さっさとしなさい」という項目から構成され、「めりはり強調型」と名づけた。

2) 地域での学習活動を促進する働きかけ

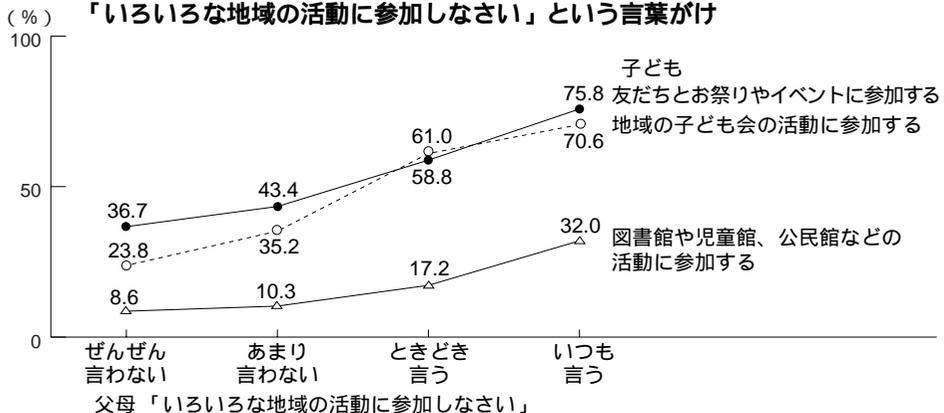
とはいえ、それぞれのタイプの父母からの働きかけが、一意的に子どもの土日の生活を規定しているわけではない。子どもの生活は父母と子の間の相互作用の結果として存在しているのである。

あるときは、子どもの生活態度に応じて、父母からの働きかけがなされる。たとえば、土日を「退屈してごろごろ」して無為に過ごしている子どもに対して、「だらだらしないで、さっさとしなさい」「家の中にいないで、外へ行きなさい」「家の手伝いをしなさい」などの「めりはり強調型」の働きかけや、「テレビやマンガばかり見ているんじゃない」「生活規律強調型」の父母の注意や促しが投げかけられている。

また逆に、父母から、「いろいろな地域の活動に参加しなさい」と声をかけられている子どもは、地域の子ども会活動やボーイスカウト活動などに参加したり、図書館や児童館、公民館の活動に参加し、友だちや家族とお祭りやイベントに参加したりすることが増え、近所の人とボランティア活動に参加したりおとなの人に遊びを教えてもらうなど、人間関係の幅も広がり、研究や興味のあることを図書館や公民館で調べたり、おとなに質問したり、その場所へ調べに行ったりしているのである(図1-10)。

意外だったのは、父母から「一緒に料理をした

図1-10 土曜日にすること(「いつも」+「ときどき」している)×父母からの「いろいろな地域の活動に参加しなさい」という言葉がけ



り工作をしたりしよう」とか「インターネットやパソコンの使い方を教えてあげよう」と誘われる「寄り添い活動型」の場合に、子どもは、家族と一緒に、あるいは友だちと共にイベントに参加したり、図書館や博物館で調べたり、近所のおとなから遊びを教えてもらうことが増えることである。父母から「一緒にしよう」と誘われることは、小学生にとってその活動範囲を広げ、人間関係を結ぶ契機となっているようである（図1-11）。

さらに、学習面についても、単に「勉強をみてあげるから一緒にしよう」と言われる子どもよりも、父母から「インターネットやパソコンの使い方を教えてあげよう」と言われる子どもの方が、家族の人に勉強や興味あることを教えてもらうだけでなく、研究や興味のあることを図書館や博物館で調べたり、地域のおとなと交流するなどの活動が盛んになる（図1-12）。

一方、「学校の成績をもっとよくしよう」や「勉

強や宿題をしなさい」といった「学業志向型」の言葉がけは、子どもが1人で勉強することや、学習塾へ通うことは促進するようであるが、研究や興味のあることを自ら探求する活動をすすめるきっかけにはなっていないのである。

7. 父母の生活スタイルと子どもの土日

では、父母のふだんの生活行動は、子どもの土日の生活のあり方や参加意欲にとって、モデルとなっているのであろうか。Q10「あなたのお母さんやお父さんは、次のようなことをしていますか」という18項目の質問をした。

様々な活動を父母は展開しているわけであるが、最後の「学校で本の読み聞かせをしたり、授業の手伝いをする」が1割強おり、現在進行しつつある開かれた学校への参加・参画がわずかながらも進んでいる様子が見えてくる（表1-7）。

図1-11 土曜日にすること(「いつも」+「ときどき」している)×父母からの「一緒に料理をしたり工作をしたりしよう」という言葉がけ

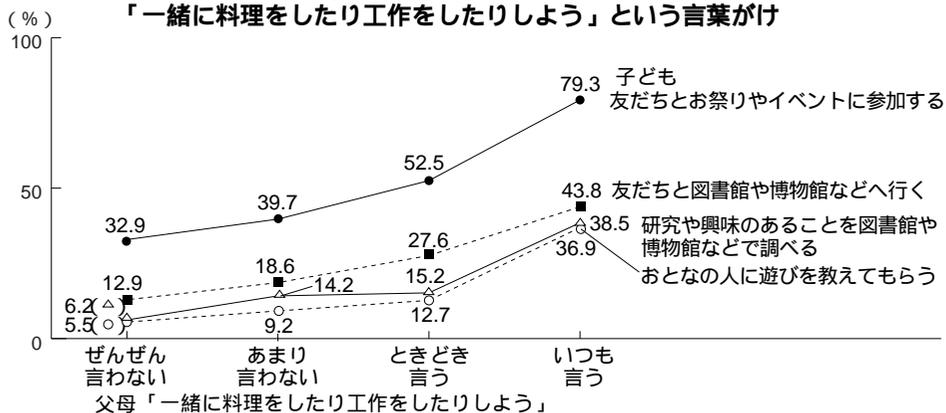
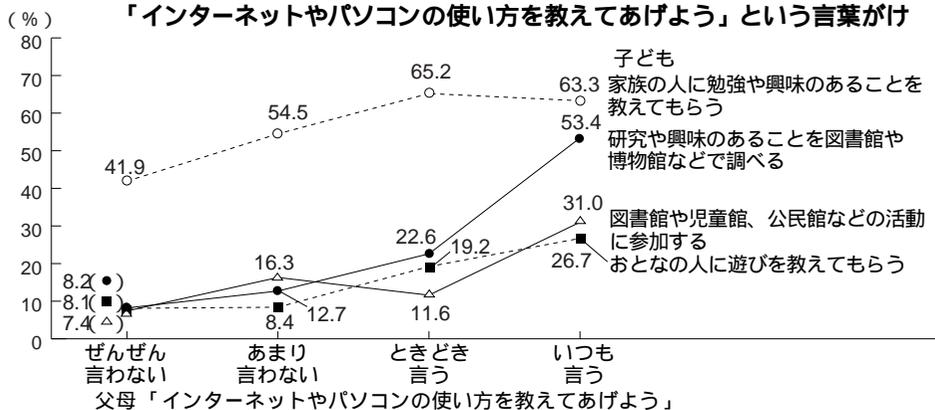


図1-12 土曜日にすること(「いつも」+「ときどき」している)×父母からの「インターネットやパソコンの使い方を教えてあげよう」という言葉がけ



ところで、これらの父母のライフスタイルのうちで関連の深いもの同士をまとめてみると、5つに区別できそうである。まず、「インターネットをしたりパソコンで文を作ったりする」「おとな向けのむずかしい本を読む」あるいは趣味の音楽や絵を楽しんだり植物の栽培を楽しんだりする、「カルチャーライフ型」である。次いで、地域の行事に参加したり役員となったり、地域の施設を利用し、おとな同士の交流を楽しむ「地域生活重視型」である。一方、家庭や地域では休息をもっぱらとして「テレビをだらだら見ている」「休みの日はごろごろしている」といった、「くつろぎ型」である。また、夫婦だけで出かけたり買い物に行き、手芸・工作などを楽しむなど、「夫婦生活エンジョイ型」もある。また、チームを作ったり子どものクラブの手伝いをしたり、あるいは学校で読み聞かせをしたりするなど、「子どもクラブ中心型」である。

それぞれのライフスタイルのタイプが子どもの土日の過ごし方に影響しているであろう。すでにみたように、子どもの土曜日の生活や活動意欲については、子どもの成績の自信が少なからず影響している。子どもの成績の自信はまた、家庭の文化資本の反映という性質もある。そこで、おとなの日々のライフスタイルのうち、子どもの成績の自信を介さずに子どもの土曜日の生活のあり方と関連を持つものを探してみよう。そうすることで、父母の文化的ライフスタイルや、地域での行動様式が子どもの土曜日の過ごし方のモデルとして、直接的な影響を与えているものが見いだせるであろう。子どもの成績と関連が認められたのはQ10のうち10項目であったが、そのうちで成績の自信の影響を排除しても子どもの土曜日の生活にかかわりが深かった父母のライフスタイルは図1-13~18に示した6項目であった。

これらをみると、父母が家庭内で読書をしたり

表1-7 お母さんやお父さんは次のようなことをしているか

	(%)
おとな向けのむずかしい本を読む	56.5
インターネットをしたり、パソコンで文を作ったりする	49.6
お父さんとお母さんと、一緒に買い物をする	45.6
音楽を聴いたり、絵を描いたり、趣味のことをする	44.8
学校や町内会の役員をする	42.1
植物を育てたり、野菜を作ったりする	41.1
会社などの仕事を家でする	36.8
休みの日はごろごろしている	36.2
町や市の行事に参加する	29.0
手芸をしたり、工作をしたりする	26.8
テレビをだらだら見ている	23.8
子どものクラブの手伝いをする	21.7
お父さんやお母さんだけで、好きなおとこへ出かけて行く	20.2
図書館や公民館などを利用する	17.7
マンガを読む	16.3
チームを作って、スポーツを楽しむ	16.1
近所のおとなの人だけで集まって楽しんでいる	13.4
学校で本の読み聞かせをしたり、授業の手伝いをする	12.1

「よく」+「ときどき」する割合

パソコンを使ったりすることは、家族の間で教え合いを生み、子どもがパソコンを使うことのモデルとなっている。それに対して、父母が地域に出て図書館や公民館を利用したり、地域や学校の活動に参加し役員を務めたりすることは、子どもの活動の場が図書館や博物館の利用へと広がり、また、地域の催しやイベントに参加するきっかけになっている。父母の地域生活のあり方が、子どもの生活の場を家庭内で完結させるか、地域へと広げていくかの分かれ目になっているようである。

その点でユニークなのが、父母が「手芸をしたり工作をしたりする」という項目である。これは、家族内で親子の間の教え合いのきっかけとなり、また、子どもの調べ活動がインターネットや図書館・博物館へと広がる元にもなっている。現在の家庭は消費生活と休息による人格の安定の場であり、生産的な機能はほとんど果たさなくなっているようであるが、父母が家庭でモノを作る作業をすることを通して、子どもは様々な刺激を受けていることを示唆するデータである。

図1 - 13 土曜日にすること(「いつも」+「ときどき」している)×父母がすること(1)

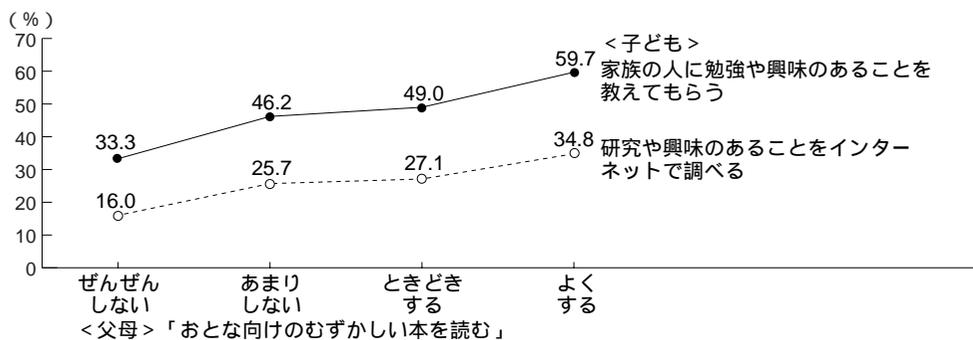


図1 - 14 土曜日にすること(「いつも」+「ときどき」している)×父母がすること(2)

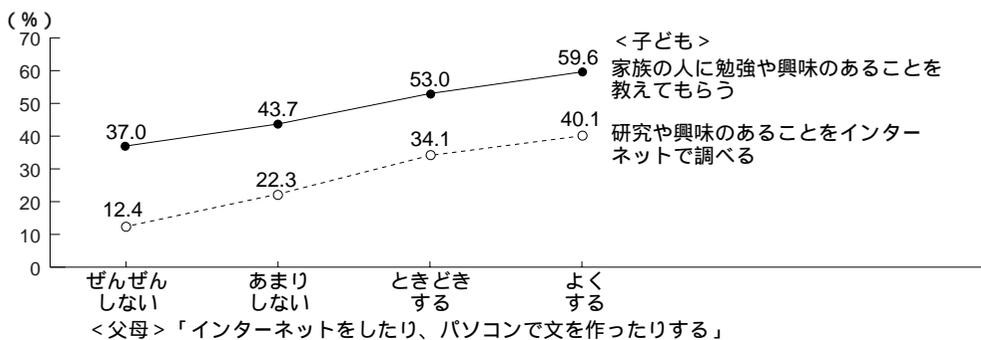
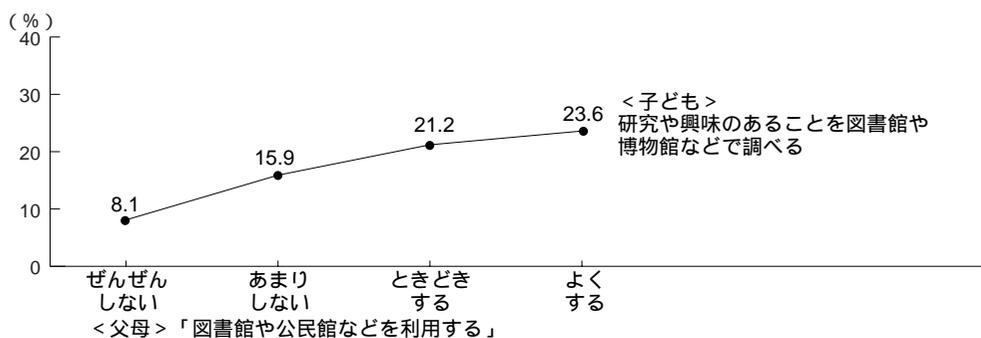


図1 - 15 土曜日にすること(「いつも」+「ときどき」している)×父母がすること(3)



8. 子どもの活動意欲を具体化するには

もう一度、Q4「あなたにとって、土曜日はどんな日ですか」の回答を見返してみよう(P.13 表1-1)。

肯定率の高い順に並べると、「待ち遠しい日」76.3%、「満足できる日」74.3%、「過ぎてしまうのが残念な日」66.4%、「したい遊びが思いきりできる日」60.9%、「休んで、疲れをとる日」57.3%、

「友だちと一緒に過ごせる日」55.8%、「家族と一緒にゆっくり過ごせる日」48.6%であった。多くの子どもたちにとって、土曜日は、輝きと希望を持った一日なのである。「毎週土曜日が休みになってよかった(ととも+まあまあ)」と答えた子どもが76.9%と大多数であったのも当然といえよう。

また、Q3「土曜日に次のようなことがあったら参加したいですか」という質問に対して肯定率が半数を超えた項目を降順に並べてみよう(P.11

図1-16 土曜日にすること(「いつも」+「ときどき」している)・参加したいこと(「ととも」+「まあまあ」参加したい)×父母がすること(4)

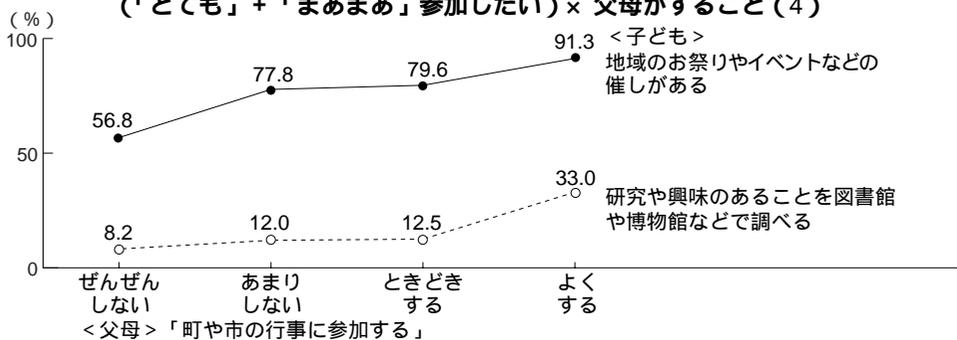


図1-17 土曜日にすること(「いつも」+「ときどき」している)・参加したいこと(「ととも」+「まあまあ」参加したい)×父母がすること(5)

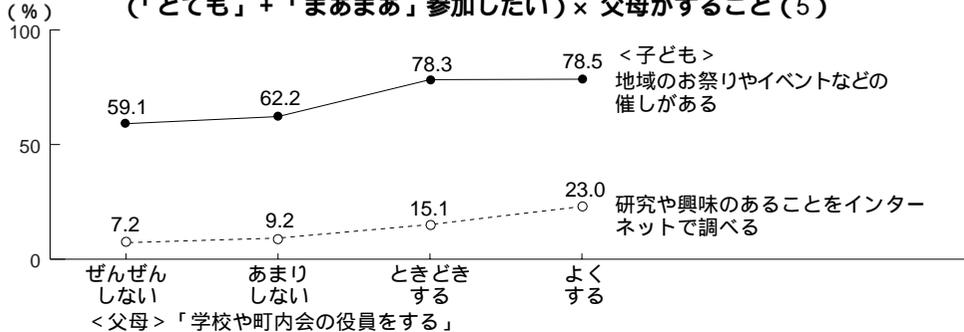


図1-18 土曜日にすること(「いつも」+「ときどき」している)×父母がすること(6)

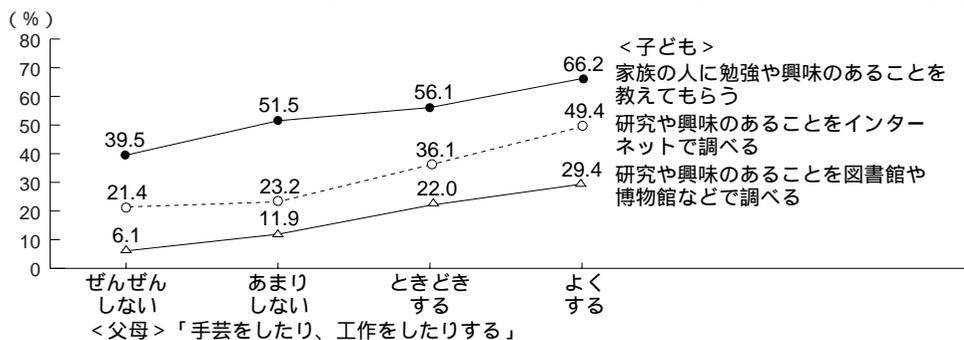


図1-6、P.12 図1-7)。「学校で、友だちと遊ぶ」90.7%、「学校で、遊びやスポーツを教えてくれる」78.0%、「地域のお祭りやイベントなどの催しがある」69.5%、「地域の人が工作や焼き物作りなどを教えてくれる」68.8%、「ふだん、授業ではできない実験などを先生と一緒にできる」67.7%、「近所の人と一緒に、キャンプやハイキングに行く」67.0%、「料理やお菓子作りを教えてくれる」66.0%、「地域の人がスポーツを教えてくれる」64.4%、「赤ちゃんや小さな子どもの世話をする」61.7%、「お年寄りや、体の不自由な人の手伝いをする」61.7%、「学校で、音楽や図工を一日中できる」60.8%、「お店で仕事を手伝う」58.4%、「近所の田畑で、芋掘りや稲刈りなどをする」55.9%、「自分と同じ趣味を持ったおとなの人と活動する」53.6%、「わからない勉強などを先生が教えてくれる」53.5%、「地域の人が昔の遊びを教えてくれる」52.8%となる。

子どもたちは多忙な生活の中で生きる意欲や活気を失っているかのように見られがちであるが、これらの項目が具体化した光景を思い浮かべてみると、そこには目を輝かせて多彩な活動に取り組んでいる子どもたちが見えてくるのではないかと。時間と機会さえあれば、様々な活動に参加したいという子どもたちの意欲は旺盛なのである。しかもその範囲は学校教育に関連したことばかりではなく、地域での催しへの参加や文化活動、高齢者・幼児の世話まで、子どもなりの生涯学習活動と呼び得るものであろう。特に学業成績を上げるなどの功利性を追求した活動ではなく、子どもの自発性と自律性に基づいた「遊び」の中での自己実現が目指されているのである。

問題は2つある。1つは、学業成績によって、子どもの休日の生活の質が大きく左右されていることである。その背景には家庭の文化社会的な特質も存在するだろうが、問題解決学習や地域体験に基づいた生きる力の育成を唱道する現在の教育改革の動向を考えると、子どもの活動の範囲や活動への意欲があらかじめ学校的な尺度で格差づけられていることは問題であるといえよう。このことはどのように手当てできるのであろうか。

第2に、果たして社会はそのような活動の機会を子どもたちに提供し得ているのだろうか、という点である。

今回の調査結果から浮かび上がったのは、施設や設備といったハードの面よりも、学校や地域における行事や施設の利用行動などを通じた対面的な相互活動といったソフトの面の重要性である。

調査票の中で、父母が土日に家にいるかどうかを尋ねた(Q11)。父母の休日を重ね合わせてみると、土日のいずれかに父母が家に揃っている家庭は63.9%であった。しかし、土日ともに父母が揃って休みである家庭は33.2%にとどまっている。逆に、土曜日も日曜日も働いている父親は25.6%、母親は18.2%いる。このようにみると、父母が土日に揃って休み家庭と、いずれかが休んでいる家庭と、いずれも働いている家庭がほぼ3分の1ずつという割合になる。

問題は、父母が働くことによって子どもの土日の生活に違いがもたらされることにあるのではなく、現代の家庭の多様な生活形態の中で、学校が土曜日を休みにしたことで子どもに体験・学習上の格差が生まれ、それが社会文化的な背景をもとに拡大されるのではないかと、ということなのである。

確かに、「大切なことは父母との接触の量ではなく、その質である」という議論も成り立つ。家においてごろ寝をしている父母の存在よりも、たとえば、父母が子どもに「一緒に料理をしたり工作をしたりしよう」と言葉がけをすることは重要である。この項目は、Q3で尋ねた土曜日の活動への参加意欲についてのほぼすべての項目について、正の相関を示していたほどである。

したがって、父母が意識して子どもに働きかけをし、生活経験を豊かにしていく可能性は今回のデータでも確かめられた。しかし、土日の過ごし方への関心が高くない親もいるし、子どもの余暇の過ごし方まで目配りをするゆとりのない家族もあるだろう。それでは、誰かが父母の代わりに様々な働きかけを子どもたちに投げかけることができるのであろうか。休日に父母との接触量の少ない子どもについて、その生活経験と活動意欲を実現する機会を、果たして、社会が父母に代わって担保できるのであろうか。

子どもたちは地域で行われる多彩な活動に参加したいという意欲を強く持っていた。その意欲を具体化できるための方策が、広く継続的に実施されることが重要であらう。

第2章

子どもの生活時間調査より

土橋 稔

「学校5日制」の実施により生じた多くの休日。特に土曜日が毎週休みになり、子どもたちの生活はどのように変化したのだろうか。朝起きてから寝るまでの、子どもたち一人ひとりの姿を浮き彫りにしようと試みたのが、生活時間調査である。

5校に協力してもらって調査を実施したが、3連休の2日間で実施したものを、雨が降っていたものなどを除いた。そして、調査校は東京都世田谷区のA小学校、千葉県市川市のB小学校、神奈川県相模原市のC小学校の3校に絞り、9、10日のように、連続で土日の2日間が記入されているものを有効とした。調査対象校と対象者は以下の通りである。

その中で、世田谷区のA小学校にスポットを当て分析を試みた。

有効サンプル数(上記の条件から調査票を整理すると)
(人)

実施日 11月	全体	9・10日 (土曜日) 晴れ		16・17日 (土曜日) 曇り		23・24日 (土曜日) 曇り	
		男子	女子	男子	女子	男子	女子
世田谷区	4年 28	/		/		/	
A小学校	5年 30						
	6年 29						
市川市	4年 66	/		20	22	12	12
B小学校	5年 59			26	25	3	5
	6年 40			7	12	10	11
相模原市	4年 47	23	24	/		/	
C小学校	5年 53	22	31				
	6年 56	32	24				

1. 生活時間調査 (世田谷区・A小学校)

A小学校は、世田谷の住宅街にある落ち着いた環境の住宅街である。親の教育レベルも高く、地域も活力がある。土日は、地域により、子どもたちのための活動も用意されている。また、4年生から6年生までの子どもたちのそれぞれ10人程度がサッカークラブや野球のチームに入り、活動している。

有効サンプル数

4年 / 男子15人・女子13人

5年 / 男子12人・女子18人

6年 / 男子15人・女子14人

調査実施日および当日の様子

11月23日(土)・24日(日)

天気は、23日(土)が曇り、夜に降り出した雨は、24日(日)の明け方まで残っていた。そのため、24日に予定されていた野球の試合が延期された。しかしその日、雨は朝のうちにあがり、子どもたちの活動には支障のない天気となった。

2. 土日の生活実態

子どもたちの生活時間表をもとに、子どもたちの活動の様子をチェックし、カウントしたものが以下の表2-1~2-4である。

まず、表2-1は「土日の起床時刻と就寝時刻」をまとめ、子どもたちの生活のリズムがどうなっているかをみた。そして表2-2に「土曜日の過ごし方」、表2-3には「日曜日の過ごし方」を示した。いずれも、子どもたちがその生活時間をどのように過ごしているかを生活時間表をチェックし、できるだけ克明に調べた。さらに、表2-4には、学習などに取り組んだ時間を記し、その実態をより具体的にしようと試みた。

2日間の生活をもとに、土曜日、日曜日それぞれ休みの過ごし方の特徴を明らかにしようと試みたが、それは十分には見えてこなかった。その中でもいくつかの傾向が読みとれたので、それを紹介していく。

1) 生活が不規則、寝るのが遅い、起きるのが遅い(P.28生活時間表(1)参照)

これはかなり特徴的なことである。表2-1をじっと眺めているだけで、その生活が乱れている子どもが多いことが読みとれる。

起床時刻も就寝時刻も子どもによってまちまち

であり、7時前から30分刻みで集計した調査時間の範囲で、ほぼ均等に分布している。朝は12時まで寝ている5年生男子や、夜は、深夜0時をすぎてもまだテレビを見ている6年生男子。塾から帰り勉強をし、寝るのが0時すぎている6年生女子。朝は7時半頃起きているのだが、途中昼寝をして、夜0時すぎまで起きていた4年生男子は、次の日曜日は、なんと午後1時まで寝ていた。一人ひとりの例を挙げればきりがなほどの生活時間の乱れである。

土曜日と日曜日を比較してみると、日曜日は起床時刻がやや遅くなっていることが読みとれる。日曜日の朝、5年生ではなんと10人、3人に1人が10時をすぎたからでないと起きてこないという結果である。その遅さの原因は、土曜日遅くまで起きていたからというのではない。土曜日に就寝時刻の遅い6年生でも、日曜日の朝早く起きる子どももいるし、土曜日早く寝て、日曜日もいつまでもゆっくり寝ているといった子もいる。その子によりまちまちなのである。

就寝時刻は、日曜日に比べて、土曜日がやや遅くなっている。土曜日、12時すぎに寝る6年生は29人中8人。3割近くの子が12時を回っても起きている。日曜日の夜も早くは寝ない。次の日が月曜日、学校がある日だということに、11時をすぎても起きている子どもたちは、全体を合計して35人。

40%を越す。

「学校5日制」が始まって、子どもたちの疲れが目立つようになったとの話を聞く。特に月曜日は、子どもたちが、ぼーっとしているようだという。この調査は、ある1つの地域の例ではあるが、確かにこの生活時間の使い方をみると、その議論も当然なことと理解できる。休みのある3連休の火曜日はさらにひどいことが予想される。検討しなければならない問題である。

2) 土曜日の特徴は、スポーツクラブへの参加 (P.28 生活時間表(2)参照)

表2-2と表2-3より、土日の生活を特徴づけるものを比較検討した。ほとんど差がないものの、かろうじて土曜日の特徴づけるものが、スポーツクラブへの参加であった。

友だちとの遊びも土曜日の方がやや多く、土曜日の午前中から午後にかけて子どもたちが、活動している様子がうかがえる。そのスポーツクラブの参加者もそれほど多くないが、土曜日の午前中を中心に活動している。日曜日にスポーツ教室に通う子もいるが、それはあまり多くない。

家族で遊んだりスポーツすることは少ないが、外出は結構あり、食事に行ったり買い物に行ったりしている。土曜日より日曜日の方がやや多く、日曜日に女子が家族と外出する数値が高くなっている。

表2-1 起床・就寝時刻

(1) 起床時刻

		(人)							
		7時前	7時~	7時半~	8時~	8時半~	9時~	9時半~	10時~
土曜日	4年	6	6	4	4	4	1	1	2
	5年	6	4	3	4	5	1	3	4
	6年	3	5	4	7	3	4	2	1
	総計	15	15	11	15	12	6	6	7
日曜日	4年	5	5	4	2	4	3	3	2
	5年	4	2	3	3	2	4	2	10
	6年	1	7	4	5	5	4	1	2
	総計	10	14	11	10	11	11	6	14

(2) 就寝時刻

		(人)							
		9時前	9時~	9時半~	10時~	10時半~	11時~	11時半~	12時~
土曜日	4年	1	6	3	4	7	2	3	2
	5年	1	3	2	7	5	6	3	3
	6年	1	1	3	3	3	5	5	8
	総計	3	10	8	14	15	13	11	13
日曜日	4年	1	5	7	3	3	6	2	1
	5年	1	6	1	5	5	6	2	4
	6年	1	2	2	5	5	8	1	5
	総計	3	13	10	13	13	20	5	10

3) 学習が土日の家庭の唯一のルールに

土曜日、勉強に取り組んでいる子は55人、日曜日、勉強に取り組んだ子も57人いる。

特に6年生は土曜日に、塾の学習も含めると8時間を超す勉強をしている子が8人もいる(P.27表2-4)。生活時間表(3)(P.29)に示した6年生の男子の生活を追ってみると、土曜日が学習塾3時間。その塾の復習が1時間30分。その後6時間30分の勉強を3回に分けて行い、12時30分に寝ている。次の日曜日も学習塾。8時から、午後6時30分までみっちりやって、さらに2時間の自主学習。午後8時から9時30分までの、学校の宿題はテレビを見ながらやっており、息抜きのように写るのが何とも象徴的である。

一方、土日の2日間とも全く勉強しなかった子

を調べてみると、4年6人、5年8人、6年1人の15人しかいなかった。土曜日または、日曜日のいずれかに学習した子が30人。42人の子どもたちは、土曜日も日曜日も勉強に取り組んでいる。

この勉強への取り組みが、土日の子どもたちの生活の唯一のルールになっている家庭もあるのではないかと思われる。「とにかく勉強だけはしなさい」と。それだけに、その勉強する時刻や時間はまちまちで、一日遊んだあとの夜やったり、日曜日の夜にやったりと、子どもたちの土日の生活をコントロールするものにはなっていない。

また休みを利用して読書をしている子はあまり多くなく、男子にはほとんどみられない。マンガ本を読む子も少なく、活字離れが土日の生活からも読みとれる。

表2-2 土曜日の過ごし方

	総計	(人)							
		男子計	女子計	4年		5年		6年	
				男子	女子	男子	女子	男子	女子
	87	42	45	15	13	12	18	15	14
1. 勉強(家庭学習)	55	24	31	9	11	6	9	9	11
2. 塾	14	4	10	2	4	0	2	2	4
3. 習い事(文化系)	5	1	4	1	0	0	3	0	1
4. 習い事(スポーツ系)	3	0	3	0	0	0	2	0	1
5. スポーツクラブ(サッカー)	7	5	2	1	0	0	1	4	1
6. スポーツクラブ(野球)	5	5	0	0	0	2	0	3	0
7. 友だちと遊ぶ	25	11	14	4	5	4	6	3	3
8. きょうだいと遊ぶ	9	4	5	3	2	1	2	0	1
9. 家族で外出	29	13	16	2	5	5	7	6	4
10. 家族でスポーツ、遊ぶ	6	5	1	4	1	1	0	0	0
11. 親戚へ行く、親戚が来る	8	5	3	1	1	2	1	2	1
12. のんびりゆっくり家の中	30	15	15	6	3	7	8	2	4
13. 読書	13	5	8	3	4	1	1	1	3
14. 新聞	2	1	1	0	0	0	0	1	1
15. マンガ本	16	10	6	2	3	3	2	5	1
16. テレビ、ビデオ、DVD	66	31	35	12	11	8	14	11	10
17. ゲーム	28	17	11	6	3	4	3	7	5
18. パソコン、インターネット	4	1	3	0	0	0	1	1	2
19. 携帯、メール、電話	2	1	1	1	0	0	0	0	1
20. 家の片づけ、手伝い	15	4	11	3	3	1	3	0	5
21. ペットの世話	5	1	4	0	0	1	1	0	3
22. その他の用事	7	4	3	1	0	1	2	2	1
23. 趣味のこと	7	3	4	0	2	3	0	0	2
24. 昼寝	9	4	5	1	0	1	2	2	3

4) 土曜日も日曜日も生活の中心はテレビ・ビデオ。のんびりゆっくり家の中の時間を過ごす子どもたち

(P.29生活時間表(4)参照)

土日の生活時間調査で一番多かった時間の過ごし方が、テレビ、ビデオ。テレビ漬けになっているような子は少ないが、それにビデオ、DVD、ゲームが加わり画面と結構な時間にらめっこをしている子どもたちが少なからずいる。

また、家の中にいながらも、何をすることもなくのんびりゆっくりと過ごしている子もいる。お昼

寝をしたり、だらだらしていたり、ぼーっとしていたりと...

また、意外だったのが、お手伝い。4年生を中心に、家の片づけなどに取り組む子が女子に多くみられた。

5) 土日の生活のパターンができていない

土日の生活のスタイルは、この調査からは引き出すことができなかった。調査票を見れば見るほど、それぞれ自分が好きなことをしている。

生活時間表(5)(P.30)は、土日の2日間をス

表2-3 日曜日の過ごし方

	(人)								
	総計	男子計	女子計	4年		5年		6年	
				男子	女子	男子	女子	男子	女子
	87	42	45	15	13	12	18	15	14
1. 勉強(家庭学習)	57	25	32	10	9	6	11	9	12
2. 塾	10	6	4	4	1	0	0	2	3
3. 習い事(文化系)	7	3	4	2	1	0	1	1	2
4. 習い事(スポーツ系)	3	1	2	0	1	0	1	1	0
5. スポーツクラブ(サッカー)	1	0	1	0	0	0	1	0	0
6. スポーツクラブ(野球)	1	1	0	0	0	1	0	0	0
7. 友だちと遊ぶ	19	8	11	5	5	2	3	1	3
8. きょうだいと遊ぶ	11	6	5	5	3	1	1	0	1
9. 家族で外出	33	12	21	2	8	4	5	6	8
10. 家族でスポーツ、遊ぶ	7	5	2	3	1	2	1	0	0
11. 親戚へ行く、親戚が来る	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12. のんびりゆっくり家の中	29	14	15	8	3	4	8	2	4
13. 読書	10	4	6	2	3	2	0	0	3
14. 新聞	2	1	1	0	0	0	0	1	1
15. マンガ本	10	6	4	0	2	3	0	3	2
16. テレビ、ビデオ、DVD	70	34	36	12	13	11	10	11	13
17. ゲーム	16	11	5	5	1	2	2	4	2
18. パソコン、インターネット	3	0	3	0	0	0	0	0	3
19. 携帯、メール、電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20. 家の片づけ、手伝い	15	6	9	2	2	0	1	4	6
21. ペットの世話	5	1	4	0	1	0	1	1	2
22. その他の用事	5	2	3	2	1	0	2	0	0
23. 趣味のこと	9	1	8	0	0	0	3	1	5
24. 昼寝	8	5	3	2	1	2	2	1	0

スポーツ、テレビ、ゲーム、友だちとの活動、勉強、家族とのふれあい、体験活動などバランスよく時間を有効活用している例を掲げた。

(1)から(5)までの生活時間表は、世田谷区・A小学校のあるクラス6年生男子15人から、特徴的なもの5人を抜き出したものである。この同じクラスメイトである5人の子どもたちの土日の生活が、あまりにも違っているのが驚いている。

それだけに、この土日の使い方が子どもたちの成長のスタイルを決めていくように思える。朝から晩まで2日間とも勉強する子ども。ビデオ、テ

レビ、疲れたら昼寝をする子ども。これまでの1日の休みから、2倍の2日間の休みになっただけにその影響力はきわめて大きいと思われる。

もし、それぞれの家庭がこの2日間の休みを効果的に使おうとしていたら、何らかのあるパターンが見えてくるはずである。それが見えてこないということは、まだ、2日間の休みを有効的に利用していないということになるであろう。2日間の休みの活用の方法。親たちの生活のしかたも含めて考えていくことが必要であると実感した。

表2 - 4 どのくらいしていたか(時間)

(1) 勉強時間(塾の時間も含めて)

		(人)									
		なし	30分	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間以上
土曜日	4年	8	1	7	5	3	1	0	1	2	0
	5年	15	1	6	2	2	2	1	1	0	0
	6年	7	1	3	3	4	2	0	1	0	8
日曜日	4年	11	0	9	4	1	1	1	1	0	0
	5年	13	0	6	2	3	2	1	1	2	0
	6年	6	3	10	3	2	1	0	0	2	2

(2) テレビ視聴時間

		(人)									
		なし	30分	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間以上
土曜日	4年	6	3	5	4	1	6	1	1	1	0
	5年	6	1	5	8	4	3	1	0	0	2
	6年	6	4	6	5	3	3	0	1	1	0
日曜日	4年	4	0	7	6	4	1	4	1	1	0
	5年	8	2	4	3	4	1	3	2	2	1
	6年	5	1	7	6	2	5	1	0	2	0

(3) ゲームの時間

		(人)									
		なし	30分	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間以上
土曜日	4年	18	1	5	1	2	0	1	0	0	0
	5年	25	0	2	1	1	0	0	1	0	0
	6年	16	1	6	4	0	1	1	0	0	0
日曜日	4年	22	1	4	1	0	0	0	0	0	0
	5年	26	0	1	0	0	2	1	0	0	0
	6年	23	0	1	1	1	1	2	0	0	0

生活時間表(1) 6年・男子

	土曜日	日曜日
時間	したこと	したこと
朝 5時	ねている	ねている
30分		
6時		
30分		
7時		
30分		
8時	おきた	おきた
30分	サッカーの練習試合に行った	ゲーム
9時		
30分		
10時		
30分		歯みがき 朝食
11時		テレビを見た
30分		
昼12時	家についた	
30分	お昼ごはんを食べた	
1時	ねた	
30分		
2時		
30分		
3時		昼ごはんを食べた
30分		テレビを見た
4時	ゲームをしたりテレビを見たりした	
30分		
5時		
30分		
6時		ねた
30分		
7時	夕ごはんを食べた	
夜 30分	おふる	
8時		おきた 夕食
30分	おかしを食べながら	おふる
9時	テレビを見た	テレビ
30分		
10時		ゲーム
30分		
11時	ゲーム	テレビ
30分		ゲーム
12時		
30分		
1時		
30分	プロレスを見た	宿題

生活時間表(2) 6年・男子

	土曜日	日曜日
時間	したこと	したこと
朝 5時	すいみん中	すいみん中
30分		
6時		
30分		
7時		
30分	起床	起床 朝食(兄弟と)
8時	朝食(1人で) 歯みがき 野球の練習のしたく	歯みがき 柔道の試合 のしたく
30分	野球の練習	柔道の試合に行った
9時		
30分		
10時		
30分		
11時	帰宅	
30分	昼食(1人で) 宿題	
昼12時		
30分		
1時	勉強	
30分		
2時	野球のしたく	
30分		
3時	野球の練習	
30分		
4時		
30分		帰宅
5時	帰宅 入浴	TVを見た
30分	夕食(みんなで)	みんなで夕ごはんを食べた
6時	TVを見た	買い物へ行った(弟と)
30分	勉強	
7時		R/Cで遊んだ
夜 30分		宿題
8時		
30分		
9時	TVを見た	部屋のそうじ 入浴
30分		明日のようい
10時		勉強
30分		TVを見た
11時	ねた	ねた
30分		
12時		
30分		
1時		
30分		

生活時間表(3) 6年・男子

	土曜日	日曜日
時間	したこと	したこと
朝 5時	ねている	ねている
30分		
6時		
30分		
7時		
30分		朝ごはん
8時		塾に行く
30分	おきた 歯みがき 朝ごはん	塾
9時	塾に行った	
30分	塾	
10時		
30分		
11時		
30分		
昼12時	家族でデパートに行き、昼食を食べた	
30分		
1時		
30分		
2時		
30分		
3時	本を読んだ	
30分	塾の復習	
4時		
30分		
5時	勉強	
30分		
6時		
30分	夕ごはんをみんなで食べた	家に帰る
7時	勉強	
夜 30分		
8時		
30分	テレビを見た	テレビを見ながら学校の宿題をやった
9時	勉強	
30分		おふろに入った
10時		勉強
30分		
11時		
30分		
12時		ねた
30分	ねた	
1時		
30分		

生活時間表(4) 6年・男子

	土曜日	日曜日
時間	したこと	したこと
朝 5時	ねている	ねている
30分		
6時		
30分		
7時		
30分		
8時		朝ごはんを食べる
30分	朝ごはん 歯みがき	
9時	漢字練習	ゲームをする
30分		
10時	インターネット	
30分	DVD、ゲームをする	歯みがき
11時		でかける 昼ごはんを食べる
30分	外へ行く	
昼12時	買い物に行く	
30分		
1時		
30分		
2時		ゲームをする
30分		
3時	ゲームをする	
30分		
4時		
30分		
5時		勉強
30分	夕ごはんを食べに行く	
6時		犬の散歩
30分	ビデオを見る	夕ごはん
7時		ふろあらい
夜 30分		
8時		テレビを見る
30分	ゲームをする	
9時	テレビを見る	ふろに入る
30分		テレビを見る
10時	ゲームをする	ねた
30分		
11時	DVDを見る	
30分		
12時		
30分	ねた	
1時		
30分		

生活時間表(5) 6年・男子

	土曜日	日曜日
時間	したこと	したこと
朝 5時	ねている	ねている
30分		
6時		
30分		
7時	おきた お母さんと朝食を食べた	
30分	サッカーの試合に行きたく	
8時	サッカー部の人たちと試合に行った	
30分	ウォーミングアップ	
9時	試合	おきた 朝食を食べた
30分		ロボットコンテストを見にいきたく
10時		
30分		お父さんとロボットコンテストの会場に行った
11時	学校にサッカーチームの人たちともどった	
30分	家に帰った	お父さんとマクドナルドで昼食を食べた
昼12時	テレビを見た	お父さんと会場に入った
30分		
1時	昼食をみんなで食べた	ロボットコンテストをお父さんと見た
30分		
2時	勉強	
30分		
3時	サッカー部に行きたく	
30分	サッカーの練習	
4時		
30分		
5時	家に帰った	
30分	勉強	
6時	テレビを見た	家に帰った
30分	ゲームをやった	
7時		
夜 30分		勉強
8時	ふろに入った	
30分	夕食をみんなで食べた	
9時	テレビを見た	ドラマを見た
30分		
10時	勉強をした	土曜日日曜日の生活調査を書いた
30分	トイレ 歯みがき	
11時	ねた	ふろに入った 歯みがき
30分		ねた
12時		
30分		
1時		
30分		



第3章

「完全学校週5日制」実施後の親たちの意識

親調査を通して

三枝 恵子

「学校5日制」の実施と、学習内容の3割削減を柱とする学習指導要領の改訂には、子どもたちの学力低下を指摘する声が大きく、批判が相次ぎ、大きな社会問題となっている。確かに、高校生が「字を知らない、文章を書けない、試験の問題文が理解できない、算数の分数がわからない、理科の小学生レベルの問題が解けない」、大学では「入学した学生に高校教師を招いて補習授業を実施する」、企業経営者からは「新入社員は基礎学力が足りない」など、各界から学力低下を指摘する加熱した報告がなされている。親たちは子どもの学力低下への不安やいらだちとともに、子どもの土曜日の過ごし方や土曜日が休みになることでの親の負担も気になるところである。さらに、公立・私立との格差、進学実績での私立の優位も浮き彫りになり、塾への評価や期待がかつてないほど高まっているという。こうした批判や不安に対処するため、公立学校では行事を精選し、学期を二期制にするなどで授業時間を確保し、少人数授業や習熟度別授業の推進や教師の資質の向上、土曜スクール（土曜日の学校開放）など、様々な対策を模索している。本来、「学校5日制」は、子どもたちの「心にゆとり」を与え、心豊かな人間を育む教育だったはずであるが、現状ではその方

法も具体策も見いだせず課題も多い。

本章は、このような様々な批判や不安、戸惑いを抱えながら2002年4月から実施された「学校5日制」について、親たちにこの半年を振り返ってもらい、「学校5日制」での子どもの生活や、親たちの「学校5日制」に対する意見や評価、意識を探ったものである。

1. 調査対象の属性

調査は2002年11月、首都圏の公立小学校4・5・6年生の保護者を対象に、学校通しの質問紙調査を実施した。サンプルの回収は825名である（母親751名、父親71名、その他3名）。データの分析には母親751名、父親71名を合わせた822名を有効サンプルとして分析を行った。

図3-1は、サンプルの就労形態を示した。母親の23.2%が「フルタイム」、34.4%が「家事・育児に専念」している。父親は95.3%が「フルタイム」で働き、「家事・育児に専念」する者が1.6%存在する。フルタイムの母親の職業は「会社員」が39.0%、次いで「公務員、教員」が約3割を占める（表3-1）。

次に土曜日・日曜日の就労状況をみておこう。

図3-1 就労形態 × 父母

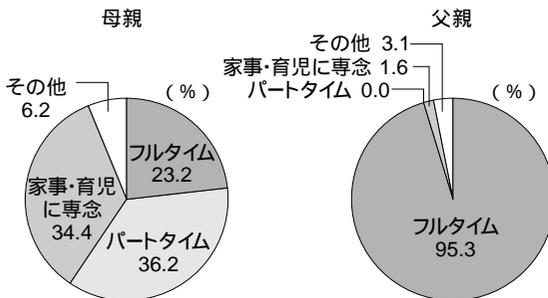


表3-1 職業 × 父母

	(%)	
	母親	父親
会社員	39.0	57.6
公務員、教員 (幼稚園や小・中・高校など)	27.1	19.7
自営業 (商店、工場の経営、 農林漁業など)	16.4	12.1
自由業 (時間が自由な仕事で 芸術家、音楽家、記者、研究者など)	6.2	4.5
その他	11.3	6.1

表3 - 2によれば、母親の33.3%が「土曜日・日曜日の2日休み」で、これに「働いていないので、いつも家にいる」35.2%を合わせると、基本的に土日に母親が仕事がなく家にいる割合は約7割であり、逆に、「土曜日・日曜日とも仕事」は6.5%にすぎない。父親では、「土曜日・日曜日の2日休み」が47.8%と、週休2日制で働く父親が約5割を占める。

次に、親たちのプロフィールを簡単にみておこう。表3 - 3は、親たちの最終学歴である。調査票では最終学校を卒業した年齢で尋ね、スケール

の18歳に高校卒と目安を示した。母親は「18歳」すなわち高校卒が46.2%、22歳での卒業は18.2%である。一方、父親は「22歳」が40.8%を占め、母親は高校卒、父親は大学卒が最大値でそれぞれ4割を超える。表3 - 4は、サンプルの性格やタイプを示した。「とても+わりとそう」の数値でみていくと、「音楽や芸術に関心がある」62.3%、「スポーツが得意」が44.8%と上位2項目となり、音楽や芸術に関心があり、スポーツの得意な親が4~6割を占める。逆に、「趣味が豊か」「時間の使い方がうまい」と自己評価する者は少ない。

表3 - 2 土曜日・日曜日の就労状況 × 父母

	(%)	
	母親	父親
土曜日・日曜日の2日休み	33.3	47.8
土曜日が休み	2.9	0.9
日曜日が休み	16.4	31.2
土曜日・日曜日とも仕事	6.5	16.9
特に休みではないが、家で仕事をしている	5.6	2.6
働いていないので、いつも家にいる	35.2	0.7

表3 - 3 最終学歴 × 父母

	(%)				
	15歳	18歳(高校卒)	20歳	22歳	それ以上
全 体	3.3	44.2	26.5	20.2	5.9
母 親	3.0	46.2	27.6	18.2	5.0
父 親	4.2	23.9	15.5	40.8	15.5

表3 - 4 性格・タイプ

	(%)			
	とてもそう	わりとそう	あまりそうでない	ぜんぜんそうでない
音楽や芸術に関心がある	15.5	46.8	29.3	8.4
	62.3			
スポーツが得意	8.4	36.4	37.5	17.6
	44.8			
文学作品などの本を読む	11.1	25.8	45.8	17.3
	36.9			
新聞は政治経済面や社説を読む	8.3	28.0	43.2	20.5
	36.3			
時間の使い方がうまい	6.3	27.4	50.8	15.5
	33.7			
趣味が豊か	6.2	25.3	53.3	15.2
	31.5			

では、親たちは子どものしつけや将来像にはどんな思いを持っているのだろうか。まず将来の進学期待からみていこう。「国立の4年制大学」を希望する割合が3割、「私立の4年制大学」18.6%を合わせると、わが子に大学教育を期待する親が半数となる(表3-5)。次に、家でのしつけや家庭の雰囲気のみてみよう。表3-6によれば、土曜日の休みの日に、「テレビやビデオを長い時間見ているとき」「ゲームを1時間以上しているとき」「夜10時すぎまで起きているとき」に「必ず注意する」親は4割を超える。逆に、「注意し

ない」割合が高い項目は、「友だちと長電話しているとき」「朝遅くまで寝ているとき」「ごろごろしているとき」があげられる。

表3-7は、住んでいる地域環境である。調査地域が首都圏の住宅地であるため、地域環境は「古くからの住宅地」が42.0%と最も多く、次いで「集合住宅」34.6%、「新興住宅街」17.4%を合わせると9割を超える。

表3-5 子どもに望む進路×父母

	(%)		
	全体	母親	父親
高校卒業で就職させたい	8.3	8.2	9.9
短大	8.4	7.9	14.1
専門学校	14.7	14.9	12.7
国立の4年制大学	31.1	31.0	33.8
私立の4年制大学	18.6	19.0	15.5
大学院	3.2	3.4	1.4
その他	15.6	15.7	12.7

表3-6 土曜日の休みの日に、次のようなことを子どもに注意するか

	(%)			
	必ず注意する	ときどき注意する	あまり注意しない	注意しない
テレビやビデオを長い時間見ているとき	44.9	42.0	10.2	3.0
ゲームを1時間以上しているとき	44.1	38.9	10.0	6.9
夜10時すぎまで起きているとき	42.0	39.4	12.2	6.4
決められた家の手伝いをしないとき	34.9	47.5	13.8	3.7
家庭で勉強や宿題をしないとき	27.4	45.0	19.8	7.8
友だちと長電話しているとき	26.7	24.8	24.6	23.9
朝遅くまで寝ているとき	23.5	33.9	28.4	14.2
ごろごろしているとき	15.9	44.3	29.2	10.5

表3-7 地域環境

	(%)
オフィス街	0.1
商業地域	4.4
新興住宅街	17.4
集合住宅	34.6
古くからの住宅地	42.0
農林漁業地域	1.0
工業地域	0.4

2. 「完全学校週5日制」と子どもの生活

1) 子どもの生活の変化

毎週土曜日が休みになってから、子どもたちの生活がどのように変化したのか親たちに尋ねてみた。まず、表3-8の生活時間の変化からみることにしよう。「テレビゲームをしたりマンガを読んだりしている時間」が「とても増えた」と答えた割合は22.6%、「やや増えた」の43.5%を合わせると66.1%と最も高い。次いで、「とても+やや増えた」数値でみていくと、「家族と一緒に過ごす時間」が59.2%、「趣味やスポーツをする時間」57.4%、「友だちと外で遊ぶ時間」56.3%と、家族や友だちと一緒にの時間や趣味をする時間が増えた実感している親が5割を超える。したがって、

テレビゲームをしたりマンガを読んだりしている時間が増えたと感じる親が約7割いる反面、家族と一緒に過ごしたり、友だちと外で遊んだり、趣味やスポーツをする時間も増えていると感じている親も多いことがわかる。

表3-9は、子どもの生活の変化を尋ねている。「親子で話をすることが多い」が「とてもそう思う」と答えた親は9.9%、「わりと」を合わせ56.8%である。次いで、「子どもがのんびり落ち着いている」と「とても+わりとそう思う」割合も54.1%、「家族全体の生活にゆとりがある」が43.6%と、家族との過ごし方に変化がみられる。一方、「ただただと過ごすことが多い」と、子どもの土曜日の過ごし方に不満を持っている親も46.0%と約半数に達する。

表3-8 毎週土曜日が休みになってからの子どもの生活時間の変化

	とても 増えた	やや 増えた	やや 減った	とても 減った	変わらない
テレビゲームをしたりマンガを読んだりしている時間	22.6	43.5	2.4	2.0	29.5
	66.1				
家族と一緒に過ごす時間	18.6	40.6	3.7	1.7	35.4
	59.2				
趣味やスポーツをする時間	11.8	45.6	1.6	1.1	39.9
	57.4				
友だちと外で遊ぶ時間	18.0	38.3	4.4	4.0	35.3
	56.3				
ごろごろしている時間	10.3	33.7	4.0	3.3	48.7
	44.0				
家の手伝いをする時間	3.2	29.3	2.6	1.5	63.5
	32.5				
ぼんやりしている時間	6.0	25.6	4.4	2.7	61.2
	31.6				
睡眠時間	5.7	21.7	10.2	2.2	60.2
	27.4				
おけいごとやスポーツクラブに行く時間	6.0	18.8	0.8	0.9	73.6
	24.8				
家庭学習の時間	2.2	17.2	5.5	3.4	71.7
	19.4				
地域の活動に参加する時間	2.1	14.5	3.2	2.1	78.1
	16.6				
塾などで勉強する時間	2.7	8.4	0.8	0.8	87.3
	11.1				

2) 土曜日の楽しさ、満足感と親の期待する過ごし方

さて、子どもは土曜日が休みになったことをどう感じているのだろうか。親に子どもの様子を尋ねてみた。ここでは「学校5日制」の楽しさと満足感を尋ねている。まず、土曜日が休みになったことを子どもが「とても楽しみにしている」と感じている割合は26.0%、「わりと楽しみにしている」の55.3%を合わせると、8割の親たちは子ども

もが土曜日を楽しみにしていると答えている(表3-10)

しかし、子どもの土曜日の過ごし方に満足しているかでは、不満も多く、「とても満足している」は4.2%にすぎない。逆に、「ぜんぜん満足していない」7.4%に、「あまり満足していない」28.3%を加えると35.7%の親たちが不満を持っており、「とても+わりと満足している」23.3%との差は12.4ポイントも開いている。

表3-9 毎週土曜日が休みになってからの子どもの生活の変化

	とても そう思う	わりと そう思う	あまりそう そう思わない	ぜんぜん そう思わない
親子で話をすることが多い	9.9	46.9	33.5	9.7
	56.8			
子どもがのんびり落ち着いている	9.3	44.8	31.8	14.0
	54.1			
だらだらと過ごすことが多い	11.3	34.7	37.9	16.2
	46.0			
家族全体の生活にゆとりがある	8.2	35.4	37.9	18.5
	43.6			
家の手伝いをよくする	5.3	25.2	44.8	24.7
	30.5			
やることのないのでつまらなそうにしている	8.0	21.6	42.5	27.9
	29.6			
親や地域の人と一緒に活動することが多い	4.3	25.1	45.9	24.7
	29.4			
お小遣いがたくさんかかる	7.7	19.2	44.0	29.1
	26.9			
課題学習の調べや宿題をすることが多い	2.2	18.2	43.4	36.2
	20.4			
家でよく勉強する	1.7	13.4	43.2	41.6
	15.1			

表3-10 土曜日の過ごし方

(1) 子どもは土曜日の休みを楽しみにしているか (%)

とても 楽しみに している	わりと 楽しみに している	あまり 楽しみに していない	ぜんぜん 楽しみに していない
26.0	55.3	16.3	2.5
81.3			

(2) 子どもの土曜日の過ごし方に満足しているか (%)

とても 満足 している	わりと 満足 している	まあまあ 満足 している	あまり 満足 していない	ぜんぜん 満足 していない
4.2	19.1	41.1	28.3	7.4
23.3			35.7	

では、親たちは土曜日をどのように過ごさせたいのだろうか。表3 - 11によれば、「自然にふれさせたい」「スポーツをさせたい」「友だちと遊ばせたい」「趣味のことに取り組ませたい」「家族と一緒に過ごさせたい」が5～7割となる。さらに、土曜日だから特にさせたいと思うものを尋ねると、やはり「スポーツをさせたい」「家族と一緒に過ごさせたい」が上位を占める(表3 - 12)。

3) 学校生活の変化

「学校5日制」は学力低下論と深く結びつき、学校のあり方の根本を変えようとしている。「学校5日制」実施後の子どもたちの学校生活は、どのように変化しているのだろうか。表3 - 13によれば、「授業にゆとりがなくなった」ことを「とてもそう思う」と答えた親は24.1%と4人に1人で、「わりとそう思う」の37.4%を合わせると61.5

表3 - 11 土曜日、子どもをどのように過ごさせたいか

	(%)				
	とても そう思う	わりと そう思う	少し そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
自然にふれさせたい	29.9	41.2	23.0	4.8	1.1
	71.1				
スポーツをさせたい	26.8	38.0	25.9	7.7	1.6
	64.8				
友だちと遊ばせたい	23.7	39.2	26.8	8.4	2.0
	62.9				
趣味のことに取り組ませたい	20.4	42.5	28.3	7.3	1.6
	62.9				
家族と一緒に過ごさせたい	19.8	35.2	30.1	12.2	2.6
	55.0				
家の手伝いをさせたい	14.6	33.1	39.5	10.9	2.0
	47.7				
勉強をさせたい	16.6	30.2	33.8	16.1	3.3
	46.8				
ゆっくりした時間を過ごさせたい	16.5	27.4	36.9	15.8	3.3
	43.9				
地域の行事に参加させたい	8.3	26.9	35.1	23.7	6.0
	35.2				
学校のイベントに参加させたい	10.0	24.4	37.1	21.4	7.1
	34.4				
学習塾に行かせたい	4.2	8.8	22.0	38.8	26.1
	13.0				
おけいこごとに通わせたい	4.4	8.3	23.0	43.0	21.4
	12.7				

表3 - 12 土曜日だからこそ、特にさせたいと思うもの × 父母

	(%)		
	全体	母親	父親
スポーツをさせたい	21.6	20.9	27.9
家族と一緒に過ごさせたい	13.6	13.7	13.2
友だちと遊ばせたい	11.9	11.6	14.7
自然にふれさせたい	11.7	10.9	19.1
趣味のことに取り組ませたい	11.0	11.2	8.8
ゆっくりした時間を過ごさせたい	9.0	9.4	4.4
勉強をさせたい	8.1	8.6	1.5
家の手伝いをさせたい	3.0	2.9	4.4
学校のイベントに参加させたい	2.8	2.9	1.5
地域の行事に参加させたい	2.0	2.1	1.5
おけいこごとに通わせたい	1.0	1.0	1.5
学習塾に行かせたい	0.9	0.8	1.5

%と、6割を超える親たちが授業にゆとりのなさを感じていることがわかる。次いで、「学校から帰るのが遅くなった」と「とても+わりとそう思う」は39.6%、「平日、友だちと遊ぶことが少なくなった」「授業の進み方が速く、よく理解できなくなった」も3割を超えている。やはり、「学校5日制」の学校生活はゆとりがなく、学校から帰るのが遅くなり、平日に友だちと遊ぶこともなかなかできず、授業の進み方も速くて理解できないなど、「学校5日制」実施前から言われているような不安が指摘された。

それでは、2日間の休み明けの月曜日の子ども

の体調などにはどのような影響を与えているのだろうか。表3-14によれば、「朝、起きるのがつらそう」と感じている親は「とても」10.2%、「わりと」を合わせると39.7%と約4割いる。さらに、「とても+わりとそう思う」の数値で追ってみると、「身支度や食事をだらだらして時間にルーズ」「何となくだるそうにしている」「忘れ物が多い」「ぼんやりしている」子ども2~3割いる一方で、「学校に行くのを楽しみにしている」子ども33.4%あり、土日の過ごしませ方が月曜日の体調などに与えている影響が大きいことが推測できる。

表3-13 土曜日が休みになってからの子どもの学校生活の変化

	とても そう思う	わりと そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない	今までと 変わらない
授業にゆとりがなくなった	24.1	37.4	17.7	2.6	18.2
	61.5				
学校から帰るのが遅くなった	12.2	27.4	25.5	3.7	31.1
	39.6				
平日、友だちと遊ぶことが少なくなった	11.7	22.5	23.0	8.1	34.7
	34.2				
授業の進み方が速く、よく理解できなくなった	9.3	24.5	31.8	6.9	27.5
	33.8				
先生とゆっくり話すことがなくなった	9.0	18.7	35.8	5.0	31.5
	27.7				
学校から帰るとぐったり疲れている	6.4	18.6	34.3	8.9	31.8
	25.0				
学校に行くのが楽しみになった	3.5	11.2	33.7	5.2	46.4
	14.7				

表3-14 土曜日が休みになってからの月曜日の朝の子どもの様子

	とても そう思う	わりと そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
朝、起きるのがつらそう	10.2	29.5	35.4	24.9
	39.7			
学校に行くのを楽しみにしている	8.9	24.5	51.6	15.0
	33.4			
身支度や食事をだらだらして時間にルーズ	8.0	22.6	40.9	28.5
	30.6			
何となくだるそうにしている	5.2	20.7	39.7	34.4
	25.9			
忘れ物が多い	6.2	17.6	46.6	29.6
	23.8			
ぼんやりしている	5.4	16.0	45.4	33.2
	21.4			
朝食が食べられない(食欲がない)	2.9	10.2	37.4	49.5
	13.1			

4)「完全学校週5日制」の評価

さて、親たちにも子どもたちにとっても、土曜日が休みになったことはよかったことがあったのか、それとも困ったことの方が多いのだろうか。表3-15によれば、「テレビを見たりゲームをする時間が増えて心配」と答えた親が最も多く、「とても+わりとそう思う」を合わせて50.7%と半数を占める。次に心配なことは「ごろごろしていることが多く心配」の34.5%が続く。逆に、「子どもと過ごす時間が増えて、子どもの新しい面が発見できた」と答えた親も30.9%おり、テレビゲー

ムの時間が増えたり、ごろごろしている子どもの姿を見ると不安も感じるが、子どもと過ごす時間が増え、子どもの新しい面を発見できたり、趣味やスポーツを一緒にすることを通して親子関係にプラスの効果を与えていることも注目できる。

「学校5日制」が実施され、特に、土曜日も働いている親にとっては、子どもの土曜日の過ごし方は気になるところである。「学校5日制」が実施される以前から、土曜日の休みをどのように過ごさせたらよいのか、物心両面で負担が増すのではないかと危惧されていた。そこで、表3-16で、

表3-15 土曜日が休みになったことで、よかったことや困ったこと

					(%) (通っていない)
	とても そう思う	わりと そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない	
子どもの自由時間が増えてよかった	8.3	39.4	37.6	14.7	
	47.7				
子どもと過ごす時間が増えて、子どもの新しい面を発見できた	3.8	27.1	52.4	16.7	
	30.9				
土曜日は塾やおけいごと、日曜日は休養に使えるのでよかった	3.4	14.1	23.9	10.6	48.0
	17.5				
土曜スクールなどに生き生き通っているので安心できる	0.7	4.4	7.2	3.6	84.0
	5.1				
テレビを見たりゲームをする時間が増えて心配	17.3	33.4	32.3	17.0	
	50.7				
ごろごろしていることが多く心配	9.3	25.2	42.7	22.8	
	34.5				
塾やおけいごと、スポーツクラブで家計の負担が大きい	7.5	13.0	28.1	10.2	41.2
	20.5				(共働きでない)
土曜日も両親共働きなので、子どもだけで家にいるのが不安	9.0	10.8	14.8	6.9	58.4
	19.8				
おけいごとや塾に依存することが多くなった	4.1	9.1	17.9	14.3	54.5
	13.2				

表3-16 土曜日が休みになってからの負担はどうか × 父母

	(%)					
	とても 増えた	わりと 増えた	少し 増えた	わりと 減った	とても 減った	今までと 変わらない
全 体	9.6	14.5	32.0	6.0	1.0	36.9
母 親	9.9	14.6	31.8	6.2	1.1	36.4
父 親	5.6	14.1	33.8	4.2	0.0	42.3

土曜日が休みになってからの親の負担を尋ねてみた。「今までと変わらない」と答えた割合は36.9%、逆に、「とても増えた」と感じている親は9.6%、「わりと増えた」14.5%、「少し増えた」32.0%を合わせると5割を超え、やはり負担増になることは否めない。父母別では父親の方が若干「今までと変わらない」数値が高いが、大きな差ではない。

では、「学校5日制」が実施されたことを親たちは賛成しているのだろうか。表3-17によれば、「賛成」13.6%と「どちらかといえば賛成」35.4%を合わせ、賛成が49.0%。逆に、「反対」15.3%と「どちらかといえば反対」35.7%で反対が51.0%と、賛成、反対がほぼ同率である。父母別では、「賛成+どちらかといえば賛成」と考える父親が62.9%と母親に比べて賛成する割合が高い。

以上をまとめると、授業内容の削減、学力低下など不安や戸惑いもあるが、家族と一緒に過ごし

たり、自然体験やスポーツを通して親子の関係を深める時間が持てるような生活をしている家庭では、「学校5日制」は肯定的に受け止められている。

5) 新学習指導要領と「完全学校週5日制」

本来、「学校5日制」は「ゆとりの教育」で子どもたちの心を育てることを目的としていた。しかし、新学習指導要領で学習内容が3割削減されたことが学力低下論となって批判的に受け止められ、その上「学校5日制」による授業時間の減少が問題にされている。そこで新学習指導要領について、親たちに意見を聞いてみた。

表3-18は、学習内容の3割削減について尋ねた結果である。「ぜんぜんよくない」が31.8%、「あまり」23.7%を合わせ55.5%。これに「どちらかといえばよくない」を加えると8割を超える親たちが、学習内容の3割削減を批判的に捉え、反対の立場をとっている。それでは、学力低下とは

表3-17 土曜日が休みになったことについて賛成・反対×父母

(%)				
	賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対
全体	13.6	35.4	35.7	15.3
	49.0		51.0	
母親	13.1	34.9	36.2	15.9
父親	20.0	42.9	27.1	10.0

表3-18 学習の内容がおよそ3割削減されたことについて×父母

(%)						
	とてもよい	わりとよい	どちらかといえばよい	どちらかといえばよくない	あまりよくない	ぜんぜんよくない
全体	0.9	0.9	11.6	31.2	23.7	31.8
母親	0.8	1.0	11.3	30.7	23.8	32.4
父親	1.5	0.0	14.7	35.3	23.5	25.0

子どもたちのどんな力を指し、批判し心配しているのだろうか。表3-19では、子どもの「力」を具体的に示し、親たちに今後の教育で向上するのか、低下するのか予測してもらった。「計算力」「文章表現力」が「大幅に+わりと低下する」と答えた者は6割を超え、「読書量や読解力」も59.9%と6割が低下すると考えている。一方、6割を超える親たちが今後も子どもたちの「力」は「変わらない」とした項目には、「友だちや他人を思いやる気持ち」「集団としてのモラル(道徳性)」「ゲームや学習を計画実践する力(企画力・実行力)」「基礎的な運動能力」があげられる。それでは向上する「力」は、どんなことが予想できるだろうか。「友だちや他人を思いやる気持ち」が「わりと向上する」と「大幅に向上する」を合わせて15.4%で最も高く、それでも2割にも満たない。それ以外の項目では1割前後が数パーセントしか向上することが期待できないようである。

次に、もう少し具体的に、子どもの「力」を評価するために、各教科の理解度をみてみた。表3-20によれば、「国語」について、「ほとんど全部わかる」と答えた割合は22.3%、「算数」「社会」「理科」の各教科や「全体として」でも理解度では同様の傾向がみられる。逆に、子どもが「半分くらいわかる」または「それ以下」の理解力だろうと推測する親も3割以上いることがわかる。

こうした結果から表3-21に示したように、新学習指導要領や「学校5日制」実施後の学力の低下について、「とても心配」とする割合は30.1%、

「わりと心配」の22.2%を合わせ5割を超える親たちが現在の教育行政、学習内容について不安を抱いており、教科の理解度から考えても当然の結果といえる。

では、親たちは学力低下が予測される子どもたちの学力をどのように補おうとしているのだろうか。図3-2で通塾率、表3-22で塾に通い始めた時期を示した。現在「塾に行っている」割合は36.5%、通い始めた時期は、「完全学校週5日制」が実施される以前から行っている」が70.8%と圧倒的であるが、「学校5日制」実施後から通い始めた子どもたちも約3割いる。中でも夏休み以降、すなわち1学期の通知表をみてからだろうか、「今年の夏休み頃から行っている」と「つい最近通い始めた」を合わせると1割を占め、1学期の成績の結果が思わしくなく、「学校5日制」で授業時間が減少したことを心配し塾に頼ろうとしている親たちの姿もうかがえる。しかし、全体から見ると、塾に行っているのは36.5%で、マスコミで「塾が子どもの学力向上のために脚光を浴びている」と報道されているほど、多くの親たちが塾に頼っているわけでもない。昨今の経済状況は深刻で、塾への負担は家計費を圧迫する家庭も多い。そこで、親たちが期待するのは行政や学校による子どもたちの受け皿対策であろう。

次に、中学受験を希望する割合をみると、受験を「希望している」と答えた親は18.9%おり、全体としては公立学校への信頼が薄らいだ印象を受ける(図3-3)。

表3-19 今後、子どもの「力」は、どのように変化すると思うか

	大幅に 低下する	わりと 低下する	変わらない	わりと 向上する	大幅に 向上する
計算力	19.5	42.8	35.5	2.1	0.0
文章表現力	21.9	62.3 38.8	35.0	4.1	2.1 0.1
読書量や読解力	22.4	60.7 37.5	34.2	5.9	4.2 0.0
自分の考えや意見を発表する力	10.4	59.9 27.9	48.1	12.9	5.9 0.8
社会の一般的な知識や常識	8.1	38.3 22.8	58.6	10.0	13.7 0.5
基礎的な運動能力	7.1	30.9 22.7	62.9	6.0	10.5 1.2
創造力や工夫する力	7.4	29.8 20.9	57.6	13.6	7.2 0.5
ゲームや学習を計画実践する力 (企画力・実行力)	6.1	28.3 16.1	64.3	13.1	14.1 0.4
集団としてのモラル(道徳性)	6.4	22.2 14.4	66.1	12.5	13.5 0.6
友だちや他人を思いやる気持ち	4.9	20.8 11.1	68.6	14.4	13.1 1.0
	16.0			15.4	

表3 - 20 教科の理解

	(%)				
	ほとんど全部わかる	7割くらいわかる	半分くらいわかる	3割くらいわかる	ほとんどわからない
国語	22.3	47.2	22.8	6.7	1.0
算数	26.4	42.7	21.3	8.0	1.6
社会	19.3	46.8	26.4	6.0	1.5
理科	20.1	45.1	27.7	6.1	1.0
全体として	17.4	48.3	26.8	6.6	0.9

表3 - 21 新学習指導要領や「学校5日制」の実施後の学力低下について
× 父母

	(%)				
	とても心配	わりと心配	少し心配	あまり心配していない	まったく心配していない
全体	30.1	22.2	28.4	14.9	4.4
母親	30.7	23.1	27.7	14.6	3.9
父親	23.9	14.1	33.8	18.3	9.9

図3 - 2 通塾率

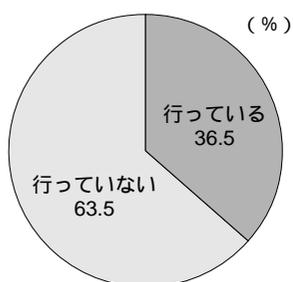


表3 - 22 塾に通い始めた時期

	(%)
完全学校週5日制が実施される以前から行っている	70.8
完全学校週5日制が実施された4月から行っている	16.9
今年の夏休み頃から行っている	7.0
つい最近通い始めた	5.3

図3 - 3 中学受験の希望

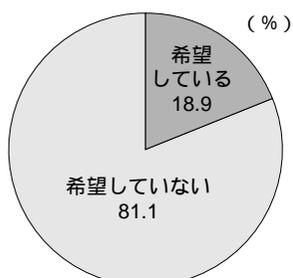


表3-23は、新学習指導要領や「学校5日制」が実施されたことへの親たちの意見を尋ねた。「とてもそう思う」数値で追っていくと、「公立校と私立校の学力格差がますます広がっている」が47.1%と最も関心が高い。次いで、「土曜日・日曜日の子どもの過ごし方は、各家庭で決めればよい」が38.1%、次いで、「できる子とできない子の2極化が進んでいる」「学力向上を目指すには塾に頼らざるを得ない」が約3割。逆に「子どもたちの興味・関心をのばし、学習意欲が高まっている」では「あまり+ぜんぜんそう思わない」と答えた割合は87.3%に達し、「各学校の特色が出てきたと思う」も7割の親たちが否定的である。新学習指導要領や「学校5日制」には否定的・批判的な意見が多く目につく結果である。

3. 親たちの余暇観と「完全学校週5日制」

1) 余暇や自由時間の過ごし方と充実感

今回の調査にも「土曜日・日曜日の子どもの過ごし方は、各家庭で決めればよい」と答えた親が約4割存在した。こうした意見の背景には、親たちの余暇観との関連が深いと思われる。そこで、親たちが余暇や自由時間をどう過ごしているのか尋ねてみた。表3-24によれば、「テレビやビデオを見る」が最も多く62.8%、次いで「趣味のことをする」が50.2%、「読書をする」43.9%が上位

にあげられる項目である。母親は「趣味のことをする」「読書をする」「ガーデニングや趣味の畑仕事をする」を、父親は「スポーツをする」「日曜大工や料理をする」「野外活動をする」「スポーツ観戦をする」で両者に差が顕著にみられる。

親たちが余暇や自由時間を過ごすとき、一緒に過ごす相手は、「家族みんなで過ごす」が35.8%と最も多く、次いで「子どもと一緒に」が31.3%と続く。「1人で過ごす」も20.3%いるが、「夫婦で一緒に」は5.5%にすぎず、夫婦より子ども重視の家庭生活が営まれていることがわかる(表3-25)。

では、家族でどんなことをしているのだろうか。表3-26によれば、「朝食や夕食を一緒にすること」を「とてもしている」52.6%、「わりと」38.7%を合わせると9割になる。次いで「夜、家族で団らんする」が「とても+わりととしている」割合は84.1%、「ショッピングや外食をする」が69.7%と続く。

それでは親たちにとって、趣味や余暇で過ごす時間は、充実した時間となっているのだろうか。表3-27によれば、「とても充実している」と答えた割合は8.1%にすぎず、「わりと充実している」を合わせても35.4%と半数にも達しない。そして、趣味や余暇の充実した過ごし方に父母の差はみられない。

表3-23 新学習指導要領や「学校5日制」実施への意見

	(%)			
	とても そう思う	わりと そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
公立校と私立校の学力格差がますます広がっている	47.1	37.1	13.7	2.1
土曜日・日曜日の子どもの過ごし方は、各家庭で決めればよい	38.1	50.6	9.7	1.6
できる子とできない子の2極化が進んでいる	29.2	46.2	22.6	2.0
学力向上を目指すには塾に頼らざるを得ない	29.0	37.7	25.2	8.1
絶対評価がよくわからない	23.1	43.8	27.5	5.6
総合的な学習の時間は何をやっているのかわからない	20.3	41.3	33.9	4.4
土曜日には補習や行事を企画し、学校で指導してほしい	18.9	30.1	36.2	14.8
興味のあることだけしか勉強しない子が多くなる	15.1	43.0	39.8	2.2
各学校の特色が出てきたと思う	5.5	24.6	51.5	18.5
子どもたちの興味・関心をのばし、学習意欲が高まっている	2.0	10.7	68.2	19.1

表3 - 24 余暇や自由時間の過ごし方 × 父母

(%)

	全体	母親	父親
テレビやビデオを見る	62.8	62.3	69.0
趣味のことをする（音楽を聴いたり、絵を描いたり手芸などをする）	50.2	51.8	> 35.2
読書をする	43.9	45.1	> 32.4
インターネットやパソコンをする	31.3	30.9	36.6
旅行やドライブをする	26.9	26.2	35.2
コンサートや映画などに行く	25.2	26.1	16.9
スポーツをする	22.7	20.9	42.3
ガーデニングや趣味の畑仕事をする	18.7	19.8	> 7.0
地域活動に参加をする	17.7	17.3	22.5
日曜大工や料理をする	16.7	15.7	< 28.2
野外活動（キャンプや登山、釣りなど）をする	11.8	10.0	31.0
スポーツ観戦をする	10.7	9.3	< 23.9
水泳やジョギングなどで健康維持をする	8.4	8.3	9.9
カラオケをする	5.9	6.3	2.8
ボランティア活動をする	5.9	6.0	5.6
市民運動に参加をする	1.9	2.0	1.4

複数回答
<は10ポイント、 >は20ポイント以上の差

表3 - 25 余暇や自由時間を主に一緒に過ごす相手 × 父母

(%)

	全体	母親	父親
家族みんなで過ごすことが多い	35.8	35.3	42.3
子どもと一緒に過ごすことが多い	31.3	32.1	22.5
1人で過ごすことが多い	20.3	20.0	22.5
友だちと一緒に過ごすことが多い	7.0	7.3	4.2
夫婦で一緒に過ごすことが多い	5.5	5.3	8.5

表3 - 26 家族で一緒にすること

(%)

	とても している	わりと している	あまり していない	まったく していない
朝食や夕食を一緒にする	52.6	38.7	8.0	0.7
夜、家族で団らんする	35.5	48.6	15.0	1.0
ショッピングや外食をする	21.6	48.1	28.7	1.6
映画やコンサートに行く	7.8	24.9	46.3	21.1
楽器の演奏をする	1.6	7.8	25.7	64.8
カラオケに行く	1.6	10.3	30.4	57.7

表3 - 27 趣味や余暇（自由時間）は充実しているか × 父母

(%)

	とても充実 している	わりと充実 している	少し充実 している	あまり充実 していない	まったく充実 していない
全 体	8.1	27.3	25.8	30.9	7.9
母 親	8.3	27.6	25.4	31.3	7.4
父 親	7.0	23.9	28.2	28.2	12.7

2) 土曜日の過ごし方と子ども・地域との
かかわり

表3-28は、休日(土曜日)の過ごし方と子どものかかわりをみたものである。子どもと「いつでもできる」のは「買い物と一緒に行くこと」27.7%、「ときどきできる」45.8%を合わせると73.5%、「ゆっくり相手をしてあげること」を「いつでもできる」と答えた親は14.2%、「ときどき」33.5%を合わせ47.7%、「勉強を教えること」も「いつも+ときどきできる」が43.9%、「一緒に外で遊ぶこと」では38.8%と、子どもと一緒に過ごす土曜日の過ごし方が上位の項目となる。

一方、地域とのかかわりでは、地域のお祭りやイベントに、「とてもよく参加する」と答えた親は16.5%、「わりと参加する」の42.5%を合わせる

と約6割の親が地域と積極的にかかわっている様子がわかる(表3-29)。そして、地域のお祭りやイベントに子どもと一緒に参加している割合は「とてもよく参加する」15.4%、「わりと参加する」44.8%を合わせると6割で、親たちにとって地域のお祭りやイベントに参加するときは子どもと一緒にいる場合が多いことがうかがえる(表3-30)。

それでは、「地域や学校からイベントに参加してほしい」と声をかけられたら、どんなことに協力できるのだろうか。表3-31によれば、「一緒に工作をしたり料理を教える」「悩みの相談相手になる」「昔話や詩の朗読をしてあげる」が2割を超える。逆に「ぜんぜんできない」と答えた割合が6割以上の項目を拾ってみると、「サッカーや野球の監督やコーチをする」「囲碁や将棋など

表3-28 休日(土曜日)の子どものかかわり

	(%)				
	いつでも できる	ときどき できる	たまに できる	あまり できない	ぜんぜん できない
買い物と一緒に行くこと	27.7	45.8	19.6	4.3	2.6
ゆっくり相手をしてあげること	14.2	33.5	32.3	13.4	6.5
勉強を教えること	12.2	31.7	29.7	15.8	10.7
一緒に外で遊ぶこと	10.7	28.1	31.3	20.3	9.6
様々な体験をさせてあげること	8.7	25.2	33.4	26.4	6.3
室内のゲームを一緒にすること	6.3	22.4	32.8	19.5	19.0
インターネットやパソコンの使い方を教えること	8.0	18.4	21.9	19.3	32.5
子どもにスポーツを教えること	5.3	18.2	26.0	28.2	22.2
一緒に家の修理や日曜大工などの家の仕事をする	5.7	14.8	26.7	28.7	24.1
昆虫採集などを一緒にすること	3.7	11.8	17.2	31.5	35.7
キャンプや自然体験教室などに親子で参加すること	3.7	11.3	16.2	28.3	40.5
囲碁や将棋などを教えてあげること	1.6	7.0	11.6	25.8	54.0
	8.6				

	いつも そう	ときどき そう	たまに そう	あまり そうでない	ぜんぜん そうでない
仕事のため、かかわることができない	9.2	15.2	23.1	23.1	29.4
	24.4				

表3-29 地域のお祭りやイベントに参加するか × 父母

	(%)			
	とてもよく 参加する	わりと 参加する	あまり 参加しない	まったく 参加しない
全 体	16.5	42.5	30.8	10.1
母 親	16.5	44.2	29.8	9.4
父 親	16.9	23.9	40.8	18.3

表3-30 地域のお祭りやイベントに子どもと一緒に参加するか × 父母

	(%)			
	とてもよく 参加する	わりと 参加する	あまり 参加しない	まったく 参加しない
全 体	15.4	44.8	30.0	9.8
母 親	15.5	46.4	28.7	9.4
父 親	15.5	26.8	43.7	14.1

を教える」「地域の伝統芸能や技術を教える」「英会話を教える」「夜空の星座について教える」「ピアノやギターなどの楽器の演奏を教える」「昆虫や植物採集などをする」で、親たちにとっては地域や学校のイベントに指導的立場で参加するのはなかなかむずかしいようである。

3) 「完全学校週5日制」に賛成する親たち

最後に、「学校5日制」に賛成する親たちの価値観や余暇観について述べておきたい。今回の調査で「学校5日制」が実施されたことに、「賛成」13.6%と「どちらかといえば賛成」35.4%を合わせ49.0%、逆に、「反対」15.3%、「どちらかといえば反対」35.7%では51.0%と、賛成、反対がほぼ同率の結果であった(P.39 表3-17)。そこで、

「賛成」「どちらかといえば賛成」の49.0%を「学校5日制」賛成派、「反対」「どちらかといえば反対」の51.0%を反対派としてクロス集計を行い、「学校5日制」に賛成する親(家庭・家族)の姿を探ってみた。

まず、親の就労形態・状況からみていこう。表3-32は就労形態との関連である。「フルタイム」「パートタイム」「家事・育児に専念」など、親の就労形態と「学校5日制」への賛成・反対はほとんど差がみられない。しかし、就労状況との関連では、「土曜日・日曜日の2日休み」の母親は「学校5日制」に賛成する割合が高く、「日曜日が休み」の母親には反対する割合が高い(表3-33)。父親も母親と同様な傾向がみられる。

次に、土曜日が休みになったことでの子どもの

表3-31 土曜日に、「地域や学校でのイベントに参加してほしい」と声をかけられたら

	(%)				
	いつもできる	ときどきできる	たまにできる	あまりできない	ぜんぜんできない
一緒に工作をしたり料理を教える	7.1	21.4	37.0	15.7	18.8
悩みの相談相手になる	10.3	28.5 17.3	35.6	18.6	18.2
昔話や詩の朗読をしてあげる	6.5	27.6 16.0	29.8	19.5	28.3
インターネットやパソコンの使い方を教える	2.7	22.5 10.5	17.8	18.8	50.1
算数や国語の勉強をみてあげる	3.4	13.2 9.5	21.4	28.1	37.6
ピアノやギターなどの楽器の演奏を教える	2.1	12.9 5.5	10.2	17.3	64.8
家の修理や日曜大工などを教える	1.4	7.6 4.9	11.8	23.4	58.5
昆虫や植物採集などをする	1.0	6.3 4.4	12.6	20.8	61.3
英会話を教える	1.6	5.4 2.6	6.4	20.7	68.7
サッカーや野球の監督やコーチをする	1.1	4.2 3.0	4.1	12.9	78.8
夜空の星座について教える	0.9	4.1 3.1	8.7	22.4	64.8
囲碁や将棋などを教える	0.5	4.0 2.6	5.7	15.2	75.9
地域の伝統芸能や技術を教える	0.5	3.1 1.6	4.6	17.9	75.4
		2.1			

表3-32 「学校5日制」賛成・反対 × 就労形態 (%)

	フルタイム	パートタイム	家事・育児に専念	その他
賛成	32.0	28.9	33.0	6.2
反対	25.7	37.7	30.6	5.9

表3-33 「学校5日制」賛成・反対 × 土・日曜日の就労状況 × 父母 (%)

	母親		父親	
	賛成	反対	賛成	反対
土曜日・日曜日の2日休み	39.4	> 27.3	55.2	> 40.7
土曜日が休み	3.1	2.8	1.1	0.8
日曜日が休み	11.5	< 21.6	27.3	35.0
土曜日・日曜日とも仕事	4.9	8.0	13.7	19.8
特に休みではないが、家で仕事をしている	4.9	6.3	1.9	3.3
働いていないので、いつも家にいる	36.3	34.1	0.8	0.5

<は10ポイント以上の差

生活の変化を、表3-34・35・36でみてみる。まず、表3-34で生活時間の変化をみていこう。表中の数値は「とても+やや増えた」割合を示している。「学校5日制」に賛成の親は、「家族と一緒に過ごす時間」が増えたと感じているのは69.2%、反対の親50.0%との差が19.2ポイントと大きく開いている。次いで、「趣味やスポーツをする時間」も同様に賛成する親に高い傾向がみられる。逆に、反対の親が増えたと感じるのは「ごろごろしている時間」で、賛成派との差が11.0ポイントもある。

次に、子どもたちの生活の変化を表3-35でみてみよう。差が顕著な項目は、「親子で話をすることが多い」(賛成67.1% > 反対47.1%)、「子どもがのんびり落ち着いている」(賛成66.7% > 反対42.2%)、「家族全体の生活にゆとりがある」(賛成66.3% > 反対26.7%)、「親や地域の人と一緒に

活動することが多い」(賛成35.8% > 反対23.2%)と、いずれも賛成する親が高い数値を示しており、子どもと親や地域の人とのコミュニケーションが築かれている様子がわかる。逆に、反対する親には「ただだと過ごすことが多い」「お小遣いがたくさんかかる」「やることがないのでつまらなそうにしている」数値が高く、これでは親たちが「学校5日制」に反対するのも当然であろう。

それでは学校生活はどうだろうか。表3-36によれば、「学校5日制」反対の親は「授業にゆとりがなくなった」「授業の進み方が速く、よく理解できなくなった」「先生とゆっくり話すことがなくなった」「学校から帰るとぐったり疲れている」と感じており、賛成する親との差が10~20ポイントほど開いている。

子どもの生活に変化をもたらした「学校5日制」

表3-34 「学校5日制」賛成・反対 × 毎週土曜日が休みになってからの子どもの生活時間の変化

	(%)		
	賛成	反対	差(賛成-反対)
家族と一緒に過ごす時間	69.2	> 50.0	19.2
趣味やスポーツをする時間	63.0	> 51.2	11.8
テレビゲームをしたりマンガを読んだりしている時間	62.0	70.4	- 8.4
友だちと外で遊ぶ時間	56.1	56.6	- 0.5
ごろごろしている時間	38.6	< 49.6	- 11.0
家の手伝いをする時間	36.0	28.5	7.5
睡眠時間	27.3	26.5	0.8
ぼんやりしている時間	27.1	36.3	- 9.2
おけいごとやスポーツクラブに行く時間	24.4	25.3	- 0.9
家庭学習の時間	23.5	15.4	8.1
地域の活動に参加する時間	17.8	15.2	2.6
塾などで勉強する時間	12.1	10.2	1.9

「とても」+「やや」増えた割合
<は10ポイント以上の差

表3-35 「学校5日制」賛成・反対 × 毎週土曜日が休みになってからの子どもの生活の変化

	(%)		
	賛成	反対	差(賛成-反対)
親子で話をする人が多い	67.1	47.1	20.0
子どもがのんびり落ち着いている	66.7	42.2	24.5
家族全体の生活にゆとりがある	66.3	26.7	39.6
親や地域の人と一緒に活動することが多い	35.8	> 23.2	12.6
家の手伝いをよくする	35.1	25.3	9.8
ただだと過ごすことが多い	34.2	57.3	- 23.1
課題学習の調べや宿題をすることが多い	25.1	15.5	9.6
家でよく勉強する	18.0	12.2	5.8
お小遣いがたくさんかかる	17.6	< 35.9	- 18.3
やることがないのでつまらなそうにしている	16.6	42.0	- 25.4

「とても」+「わりと」そう思う割合
<は10ポイント、>は20ポイント以上の差

であるが、ここで、子どもたちはどのくらい土曜日を楽しみにしているのか、両群で比較しておこう。「学校5日制」賛成の親は、子どもが休みの土曜日を「とても楽しみにしている」と答えた割合は35.6%、反対の親の16.8%との差が顕著である。そして、「学校5日制」賛成の親は、子どもの土曜日の過ごし方に満足している割合が高い(表3-37)。

一方で、「学校5日制」になったことでの親の負担は、反対の親ほど「とても増えた」と感じる割合が高く、「とても+わりと増えた」と答えた親は3割を超える。賛成する親の負担感は13.5%にすぎず、「今までと変わらない」と答えた割合が約半数となる(表3-38)。

こうした「学校5日制」の親たちの評価の背景には、「学校5日制」になってよかったこと、困

ったことも影響している。表3-39によれば、「学校5日制」に賛成の親は、「子どもの自由時間が増えてよかった」「子どもと過ごす時間が増えて、子どもの新しい面を発見できた」「土曜日は塾やおけいこごとに、日曜日は休養に使えるのでよかった」と「学校5日制」によるプラスの面を高く評価している。逆に、反対の親は、「テレビを見たりゲームをする時間が増えて心配」「ごろごろしていることが多く心配」「塾やおけいこごと、スポーツクラブで家計の負担が大きい」「土曜日も両親共働きなので、子どもだけで家にいるのが不安」など、子どもたちの自由時間の過ごし方への心配や不安が絶えない様子がうかがえる。

それでは、親たちは子どもにどのような土曜日を過ごさせたいのか。表3-40によれば、「学校5日制」に賛成の親は「家族と一緒に過ごさせた

表3-36 「学校5日制」賛成・反対 × 土曜日が休みになってからの子どもの学校生活の変化

	(%)		
	賛成	反対	差(賛成-反対)
授業にゆとりがなくなった	50.5	72.5	-22.0
学校から帰るのが遅くなった	36.5	43.3	-6.8
平日、友だちと遊ぶことが少なくなった	30.8	37.9	-7.1
授業の進み方が速く、よく理解できなくなった	22.9	44.9	-22.0
学校から帰るとぐったり疲れている	19.5	< 30.5	-11.0
学校に行くのが楽しみになった	19.1	10.8	8.3
先生とゆっくり話すことがなくなった	18.8	< 36.1	-17.3

「とても」+「わりと」そう思う割合
 <は10ポイント、 は20ポイント以上の差

表3-37 「学校5日制」賛成・反対 × 土曜日の過ごし方

	(1) 子どもは土曜日の休みを楽しみにしているか (%)				(2) 子どもの土曜日の過ごし方に満足しているか (%)				
	とても楽しみにしている	わりと楽しみにしている	あまり楽しみにしていない	ぜんぜん楽しみにしていない	とても満足している	わりと満足している	まあまあ満足している	あまり満足していない	ぜんぜん満足していない
賛成	35.6	54.9	9.3	0.3	6.0	25.9	46.6	19.4	2.0
反対	16.8	55.9	22.9	4.4	2.4	31.9	12.6	37.0	21.4
					15.0			49.3	

は10ポイント以上の差

表3-38 「学校5日制」賛成・反対 × 土曜日が休みになってからの負担はどうか

	(%)					
	とても増えた	わりと増えた	少し増えた	わりと減った	とても減った	今までと変わらない
賛成	3.0	10.5	28.5	10.5	1.8	45.8
反対	16.1	18.5	35.3	1.7	0.2	28.1

は10ポイント以上の差

い」「ゆっくりした時間を過ごさせたい」と思い、反対の親は「勉強をさせたい」「学校のイベントに参加させたい」と考えており、子どもの学力低下を心配する傾向が強く感じられる。

そこで、計算力や文章表現力、モラルなど具体的な項目をあげ、今後子どもたちのこうした「力」がどのように変化していくのか、両群を比較した。やはり「学校5日制」に反対の親は「計算力」から「ゲームや学習を計画実践する力(企画力・実行力)」「集団としてのモラル(道徳性)」「友だちや他人を思いやる気持ち」まで全ての項目で「大幅に+わりと低下する」と答えた割合が高く、賛成の親との差が顕著である(表3-41)。

そこで、今回「学校5日制」と共に批判をあげている新学習指導要領についても両群で比較した。表3-42によれば、「学校5日制」に賛成の親は「土曜日・日曜日の子どもの過ごし方は、各

家庭で決めればよい」と考えている割合が50.6%と高く、反対の25.8%を20ポイント以上上回っている。一方、反対の親では「公立校と私立校の学力格差がますます広がっている」「学力向上を目指すには塾に頼らざるを得ない」「できる子とできない子の2極化が進んでいる」「土曜日には補習や行事を企画し、学校で指導してほしい」割合が高く、子どものしつけや生活、学力を学校や塾に依存する傾向が強い。

では、親として子どもとどんなかわりができるのだろうか。表3-43によれば、「学校5日制」に賛成の親は「ゆっくり相手をしてあげること」「勉強を教えること」「様々な体験をさせてあげること」「一緒に外で遊ぶこと」など、ここでも親子関係や自然体験などを重視した項目があげられ、「学校5日制」に反対の親との意識の差が大きい。

表3-39 「学校5日制」賛成・反対 × 土曜日が休みになったことで、よかったことや困ったこと

	(%)	
	賛成	反対
子どもの自由時間が増えてよかった	72.0	24.1
子どもと過ごす時間が増えて、子どもの新しい面を発見できた	50.4	12.2
土曜日は塾やおけいごごとに、日曜日は休養に使えるのでよかった	26.3	> 9.2
土曜スクールなどに生き生き通っているので安心できる	7.7	2.7
テレビを見たりゲームをする時間が増えて心配	39.3	61.9
ごろごろしていることが多く心配	22.2	46.6
塾やおけいごごと、スポーツクラブで家計の負担が大きい	14.9	< 26.2
土曜日両親共働きなので、子どもだけで家にいるのが不安	10.4	< 28.9
おけいごごとや塾に依存することが多くなった	8.7	18.0

「とても」+「わりと」そう思う割合
<は10ポイント、>は20ポイント以上の差

表3-40 「学校5日制」賛成・反対 × 土曜日、子どもたちをどのように過ごさせたいか

	(%)	
	賛成	反対
自然にふれさせたい	76.1	66.2
家族と一緒に過ごさせたい	67.0	43.4
趣味のことに取り組ませたい	66.6	59.5
友だちと遊ばせたい	66.1	59.9
スポーツをさせたい	64.2	65.6
ゆっくりした時間を過ごさせたい	54.6	34.0
家の手伝いをさせたい	50.9	44.7
勉強をさせたい	42.9	50.8
地域の行事に参加させたい	35.8	34.9
学校のイベントに参加させたい	29.9	39.0
おけいごごとに通わせたい	11.7	13.5
学習塾に行かせたい	10.4	15.7

「とても」+「わりと」そう思う割合
は20ポイント以上の差

表3-41 「学校5日制」賛成・反対 × 今後、子どもの「力」は、どのように変化すると思うか

	(%)	
	賛成	反対
計算力	53.0	< 72.6
文章表現力	50.2	72.0
読書量や読解力	48.7	71.5
自分の考えや意見を発表する力	27.6	49.0
基礎的な運動能力	22.2	< 37.6
社会の一般的な知識や常識	20.7	41.2
創造力や工夫する力	18.6	< 37.9
ゲームや学習を計画実践する力(企画力・実行力)	14.2	< 30.3
集団としてのモラル(道徳性)	12.4	< 28.9
友だちや他人を思いやる気持ち	11.4	20.8

「大幅に」+「わりと」低下する割合
<は10ポイント、>は20ポイント以上の差

4.まとめ

親調査を通してみると、大多数の子どもたちは土曜日が休みになったことを楽しみにしており、親たちはその過ごし方に不満も持っている。「学校5日制」に賛成の親は、家族と一緒に過ごすこと、趣味やスポーツをすること、親子で話をすることなど、家族とのかかわりを軸に、土曜日の過ごし方を親や子どもが主体的に決めようとしている。その中で、増えた休日をいつも何かに積極的に取り組むことも重要であるが、ゆったりと過ごす時間や思いきり寝る時間、1人でぼんやりする時間も同様に大切な時間と考える傾向がみられる。したがって、「学校5日制」には、親たちの

余暇観や自由時間の意味が大きくかわってくるように思う。

考えてみると、子どもたちは、休日や祝日も含め1年間のほぼ55%を学校で、45%を家庭で過ごすことになる。こうした学校以外で過ごす余暇や自由時間をどのように充実させることができるか、増えた休日を家庭や地域で新たな過ごし方を発見するような努力も必要であろう。そして学校・地域・家庭での様々な体験を通して、子どもたちが将来の夢や目標を明確にできるような支援が求められるのではないだろうか。また、親たちも学校や地域のイベントにもっと積極的にかかわるために、趣味を広げ特技を磨き、人間的な魅力を蓄えることも必要ではないだろうか。

表3-42 「学校5日制」賛成・反対 × 新学習指導要領や「学校5日制」実施への意見

	(%)	
	賛成	反対
土曜日・日曜日の子どもの過ごし方は、各家庭で決めればよい	50.6	25.8
公立校と私立校の学力格差がますます広がっている	35.8	58.5
学力向上を目指すには塾に頼らざるを得ない	22.0	< 36.4
できる子とできない子の2極化が進んでいる	21.0	< 37.5
絶対評価がよくわからない	15.7	< 30.6
総合的な学習の時間は何をやっているのかわからない	13.6	< 27.3
興味のあることだけしか勉強しない子が多くなる	8.4	< 21.6
土曜日には補習や行事を企画し、学校で指導してほしい	5.3	32.1
各学校の特色が出てきたと思う	3.8	6.9
子どもたちの興味・関心をのばし、学習意欲が高まっている	1.8	2.2

「とてもそう思う」割合
 <は10ポイント、 は20ポイント以上の差

表3-43 「学校5日制」賛成・反対 × 休日(土曜日)の子どものかかわり

	(%)		
	賛成	反対	差(賛成-反対)
買い物と一緒に行くこと	77.5	70.2	7.3
ゆっくり相手をしてあげること	54.6	> 41.4	13.2
勉強を教えること	49.4	> 39.2	10.2
一緒に外で遊ぶこと	43.7	34.1	9.6
様々な体験をさせてあげること	40.2	> 28.5	11.7
室内のゲームを一緒にすること	31.6	26.1	5.5
インターネットやパソコンの使い方を教えること	27.7	25.4	2.3
子どもにスポーツを教えること	26.5	21.2	5.3
一緒に家の修理や日曜大工などの仕事をする	20.7	20.4	0.3
昆虫採集などを一緒にすること	17.1	14.3	2.8
キャンプや自然体験教室などに親子で参加すること	15.6	14.6	1.0
囲碁や将棋などを教えてあげること	8.9	8.6	0.3

「いつも」+「ときどき」できる割合
 <は10ポイント以上の差

まとめに代えて

土曜日を「対人関係を育てる日」に

深谷 昌志

他者と関係を保てない

子どもにとっての土曜日をどう活用したらよいのか。現代の子どもの成長が持つ歪みを直す機会として土曜日を活用したい。つきつめていうと、体験を積む、人間関係を育てる場として土曜日を考えたい。中でも、人間関係を育てることが重要になる。

このところ、子どもの課題といえば、「学級の荒れ」（「学級崩壊」はマスメディアが誇張した用語であろうが）や「不登校」、「いじめ」や「キレル」などの言葉が連想される。こうした問題に共通しているのは、子どもたちの対人関係がスムーズでない事実であろう。いじめに例をとると、いじめの底流に対人関係の持ち方の未成熟さがみられる。いじめる側はいじめられる側の気持ちかわからない上に、自分の感情をコントロールする仕方を知らない。いじめられる側は萎縮することが多く、自分の状況を外へ訴える有効な手段を見いだせない。さらに、周囲にいる者もいさかいに慣れていないので、いじめに気づいても止める術を持っていない。子どもたちが互いに、人間関係のトラブルを処理する力を持っていれば、仮にいじめがあっても、ブレーキがかかって、いじめが深刻化することはないように思う。

それと同じように、学級の荒れについても、集団の中での行動の仕方を知らない子どもが多いことが、荒れを助長しているのではないか。

こうした事例が示すように、子ども問題の多くは、子どもたちの対人関係の持ち方が変わったことから発生している。それでは、そうした変化はどうして生じたのか。

子どもの「身勝手」は成長の遅れ

身勝手に、集団での行動が苦手な子どもが増加しているという。そうだろうと納得できる反面、そう結論づける前に、「身勝手」とはどういう行動なのかを考える必要がある。とりあえず、「身勝手」とは、他人の立場に思いを置かず、自分の利害を優先することを意味していよう。換言するなら、「身勝手」とは「自己中心的」と同意語で、自分の立場しか考えられない態度を表す。

こうした言い方をすると、「身勝手」に「わが

まま」なイメージが付きまとう。しかし、発達的にとらえるなら、乳幼児は本来、自己中心的な存在である。生まれて以来、泣けば親があやしてくれるし、腰の回りの気持ちが悪くなればおしめを替えてくれる。そうした意味で、乳児は自己中心性を認めてくれる環境の中で成長している。乳児はかわいく、無力な存在なので、回りの者も乳児を身勝手と思わないだけで、実は自己中心的で身勝手なままで乳児は成長してくる。しかし、子どもが幼児期になると、他者を配慮した行動をとれるように自我を制限する方向でのしつけが始まる。親が「きょうだいは仲良くしなさい」とか「友だちにおもちゃを貸しなさい」「それはがまんしなさい」などと、他者との関係を大事にしたしつけを行うのがその具体例になる。自分の周囲にたくさん人がいて、自分を主張するだけでは場を共有できない。まわりの人（多くは子ども）の気持ちと自分の気持ちとを勘案しながら、行動の仕方を決めていく。

こうした形で成長するにつれ、いろいろな経験を重ねながら、子どもたちは自分を抑えて、周囲と協調した行動をとれるようになる。それが成長の1つの側面であろう。

そう考えてくると、「身勝手」とは、中学生や高校生になったのに、まだ自分のことしか考えられない幼児性を残している現れで、心の面での成長の遅れを意味していよう。

昔の子は人間関係の中で育つ

これまでの子どもたちは人間関係に取り巻かれて育ってきた。家庭では、親の他にきょうだいも多く、その上、祖父母も同居している。さらに、近隣の人との交流も密なので、子どもは多様な人間関係に囲まれて育ってくる。さらに、小学校に入る頃から、子どもたちは地域の群れ遊び集団に加わる。といっても、正式の成員でない「みそっかす」としての参加である。「みそっかす」は見習いの期間で、メンバーのように行動できなくてもいいが、見習い期間に、かくれんぼや鬼ごっこのルールを覚え、集団の成員としての行動の仕方を習得しなければならなかった。小学3・4年生は群れ遊び仲間の中堅として、リーダーに従いな

がら、年下の子を守り、群れ遊びを支えていくのが役割となる。そして、上級学年になると、がき大将として集団を統率していかなければならない。

かつての地域には街角ごとに遊び仲間が存在したので、集団間の争いは日常的だった。それだけに、リーダーは相手集団から年下のメンバーを守る必要があった。なにしろ、遊び仲間はギャング集団といわれた通り、悪さをするとところに特徴があった。それだけに、群れを通して、子どもたちは清濁あわせた体験を積み重ねていった。

思い起こしてみると、遊び仲間を通して、かつての子どもは人とのつきあい方を覚えていった。具体例をあげるなら、「けんかをするときは飛び道具を使うな」「弱い者いじめは弱い子のすること」「ジャンケンの結果は神聖なもの」「勝ち逃げは駄目」などである。そうした中で、身勝手な行為は最もしてはいけないことの1つだった。

こう考えてみると、かつての子どもは家族、そして遊び仲間の中で人間関係にもまれ、集団内での行動を身につけて成長していく。そうした子どもは、集団内の行動を習得しているから、学校の中で「先生の教えを守る」や「学級の仲間と仲良くつきあう」などの行動をするのはそれほど大変でなかった。

孤独に慣れた現代の成長

しかし、現代の子どもは、かつての子どもと比べ、人間関係にもまれることの少ない成長をたどっている。まず家庭についていえば、経済的に豊かになったので、子どもたちは安心して、家庭での毎日を送れるようになった。働くことはむろん、家事の手伝いもしないですむ。不足感を味わうことは少ない。さらにいえば、核家族が一般的な上に、きょうだいの数が少ない。兄と妹、あるいは姉と弟の場合も、子どもは一人っ子的な育ち方をしていく。現代では家の中で人間関係にもまれることはまれになった。そうすると、友だちとけんかをしたことのない子どもが育ってくる。争ったことがないのだから、人との折り合いのつけ方を知らない。「身勝手」と見える行為もそうした人間関係の未成熟さのもたらしたもので、本人たちは「身勝手」といわれても、いわれている意味がわからないのかもしれない。

友だちを持たない子どもたちは、放課後、自分の部屋の中で1人きりでテレビゲームをしたり、マンガを読んだりして時を過ごしている。マンガに飽きたら、テレビがあるし、CDやMDで好きな音楽を聴くこともできる。メールで友だちと連

絡をとることもできる。このように現代の子どもたちの回りには物言わぬメカニクな友だちがたくさん控えていて、それぞれの特徴を生かしながら、退屈をまぎらわせてくれる。メカニクな友だちは従順で、反抗することなく仕えてくれる。したがって、子どもは1つのメカニクに飽きたら、次の友だちを呼び出せばよいのである。そうした生活に慣れると、生身の友だちとのつきあいは気を遣うわりにスムーズに進まない。それならば、1人の方が気が楽と、1人の空間の中に安住の世界を求めるようになる。

このように、現代の子どもたちは家の中でも人とのふれあいが少なく、放課後の友だちはなく、家の中でメカニクな友だちとの世界に安らぎを求めている。こうした生活を送っていれば、他者とは無関係に、自分の関心のままにマイペースの行動をするのが当たり前になる。それが、おとなたちの目に「身勝手」と写っている可能性が強い。

土曜日に多様な人と出会いたい

子どもの「身勝手」と個性とは重なり合う部分が多いので、「身勝手」を排除しながら、子どもをのびのびと育てることが大事であろう。そうした反面、これまでふれてきたように現代の子どもたちは人間関係の希薄な中で成長している。

友だちについての調査を行うと、友だちに求める属性として、「ジョークのうまい子」や「のりのいい子」「一緒にいると楽しい子」などがあがってくる。そして、「まじめな子」や「がんばり屋の子」など評価は低い。子どもたちは楽しそうに話してはいるが、それは表面だけで、心の底にある悩みは友だちに話せないでいる。「親の仲が悪く、家の中が暗い」などの悩みを話せる友だちが「学級に1人もいない」子どもが一定の割合で存在する。

それぞれの子どもが自分のことしか考えられず、相手の身になれない。互いに身勝手なそうした関係がキレる子を生み、いじめや不登校を増加させているのであろう。それだけに、子どもたちを密接な人間関係のネットワークの中で育てることが大事になる。

どのような社会でも、人とのふれあいは大事だ。それだけに、情報化社会だからなおのこと、人間関係を重視したい。そう考えると、どういう形でもよいから、土曜日を人と接する日としよう。誰でもよい。友だちや近所の人、高齢者など、多様な人と出会う日となれば、土曜日が休日となる意味が生まれるように考えられる。

ちょうさのおねがい

これはテストではありません。日本の子どもたちにくさんおねがいして、学校や生活のことをきいています。思ったことをそのまま答えてください。

● やりかたの練習 ●

あなたはハンバーグがすきですか？

とてもすき	かなりすき	すこしすき	とてもきらい
1	2	3	4
1	2	3	4

あなたがいもしハンバーグを「かなりすき」だと思ったら、上のように番号のところを○でかこんでください。

1 はじめに、あなたのことをききます。

- 1) 学校名…………… () 小学校
- 2) 学 年…………… (1. 4年 2. 5年 3. 6年) (○をつける)
- 3) 男 女…………… (1. 男子 2. 女子) (○をつける)

4 あなたをさに入れて、きょうだいは何人ですか。

1. 1人 (あなただけ)
2. 2人きょうだい
3. 3人きょうだい
4. 4人きょうだい
5. それ以上

2 最近、土曜日とはどんなことをしてすごしていますか。それぞれについて、答えてください。

- | | いつもしている | ときどきしている | たまにしている | ぜんぜんしていない |
|------------------------------|---------|----------|---------|-----------|
| 1. 家族でいっしょに遊ぶ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 家族で遠くへ出かけ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 家族でおまつりやイベントにさんかする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. 家族の人に勉強やきょう味のすることを教えてもらう | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. 家の手つだいをする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. 家族でファミリーレストランで食事をする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7. 近所の人とガーベキューをしたりする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 8. 近所の人とボランティア活動などをする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 9. 友だちといっしょに遊ぶ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 10. 友だちと図書館や博物館などへ行く | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 11. 友だちといっしょに勉強する | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 12. 友だちとおまつりやイベントにさんかする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 13. ゆっくりねる | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 14. たいくつして、ごろごろする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 15. 1人で勉強する | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 16. 1人でゲームなどをする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 17. テレビやビデオなどを見たり、マンガを読んだりする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 18. 本を読む | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 19. 学習じゅくへ行く | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 20. 剣道や柔道などを習いに行く | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 21. サッカーや水泳などのスポーツをする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 22. ピアノや踊りなどのおけいごとをする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 23. おとなの人に遊びを教えてもらう | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 24. 自然かんさつ会や工作教室、パソコン教室などに行く | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 25. 地いきの子ども会の活動にさんかする | 1 | 2 | 3 | 4 |

17. お店で仕事を手つたう……	とても さんが したい	まあまあ さんが したい	あまり さんが したくない	ぜんぜん さんが したくない
18. お休よりや、休の不自由な人の手つだいをする……	1	2	3	4
19. 赤ちゃんや小さな子ども世話をする……	1	2	3	4
20. 近所の人といっしょに、キャンプやハイキングに 行く……	1	2	3	4
21. 自分と同じじゅ味をもったおとなと活動する……	1	2	3	4

4 あなたにとって、土曜日はどんな日ですか。

1. まちどおしい日……	とても そう	まあまあ そう	あまり そうではない	ぜんぜん そうではない
2. まんぞくできる日……	1	2	3	4
3. いろいろなこと体験できる日……	1	2	3	4
4. 休んで、つかれをとる日……	1	2	3	4
5. いそがしくて、つかれる日……	1	2	3	4
6. 家族といっしょにゆつくりすごせる日……	1	2	3	4
7. 友だちといっしょにすごせる日……	1	2	3	4
8. 友だちと会えなくて、つまらない日……	1	2	3	4
9. 先生と会えなくて、つまらない日……	1	2	3	4
10. 地いきのおとなとすごせる日……	1	2	3	4
11. したい遊びが思いきりできる日……	1	2	3	4
12. したい勉強が思いきりできる日……	1	2	3	4
13. なにをしようか、わからぬ日……	1	2	3	4
14. なにもしたくない日……	1	2	3	4
15. すぎてしまうのがざんねんな日……	1	2	3	4

26. ボーイスカウトなど子どもを集めた活動にさんか する……	いつも している	ときどき している	たまに している	ぜんぜん していない
27. 図書館や児童館、公民館などの活動にさんかする……	1	2	3	4
28. 研究やきょう味のあることをインターネットで 調べ……	1	2	3	4
29. 研究やきょう味のあることを図書館や博物館など で調べ……	1	2	3	4
30. 研究やきょう味のあることを近所のおとなの人に しつ問する……	1	2	3	4
31. 研究やきょう味のある場所へ出かけ……	1	2	3	4

3 あなたは土曜日に、つぎのようなことがあったら、さんかしたいですか。

1. わからない勉強などを先生が教えてくれる……	とても さんが したい	まあまあ さんが したい	あまり さんが したくない	ぜんぜん さんが したくない
2. ふだん、じゅ業ではできない実験などを先生と いっしょにできる……	1	2	3	4
3. ふだんと同じじゅ業がある……	1	2	3	4
4. 学校で、音楽や図工を一日中できる……	1	2	3	4
5. 学校で、友だちと遊ぶ……	1	2	3	4
6. 学校で、遊びやスポーツを教えてくれる……	1	2	3	4
7. 地いきのおまつりやイベントなどのもよおしがある……	1	2	3	4
8. 地いきの人が昔の遊びを教えてくれる……	1	2	3	4
9. 地いきの人が英語を教えてくれる……	1	2	3	4
10. 地いきの人が工作や焼き物作りなどを教えて くれる……	1	2	3	4
11. 地いきの人と芝居をしたり、音楽をえんぞう したりする……	1	2	3	4
12. 地いきの人がスポーツを教えてくれる……	1	2	3	4
13. 木の読み聞かせや、木をしようかいする会がある……	1	2	3	4
14. 料理やおかし作りを教えてくれる……	1	2	3	4
15. 近所の田畑で、いもほりやいねかりなどを する……	1	2	3	4
16. 図書館で、一日図書館の仕事を手つたう……	1	2	3	4

資料1 調査票見本

5 では、日曜日はどんな日ですか。

- | | | | | | | | | |
|---------------------------|-----------|------------|---------------|----------------|---|---|---|---|
| 1. ゆっくりすごして、土曜日のつかれをとる日…… | とても
そう | まあまあ
そう | あまり
そうではない | ぜんぜん
そうではない | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 家族といっしょにゆっくりすごせる日…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 友だちといっしょにすごせる日…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. 友だちと会えなくて、つまらない日…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. 抱いきのおとなの人とすごせる日…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. 土曜日よりも楽しい日…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7. 土曜日よりもまんぞくできる日…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 8. いろいろなことが体験できる日…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 9. いそがしくて、つかれる日…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 10. したい遊びが思いきりできる日…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 11. したい勉強が思いきりできる日…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 12. なにをしていいのか、わからない日…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 13. なにもしたくない日…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 14. まちどおしい日…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 15. すぎてしまうのがざんねんな日…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |

6 土曜日が休みになって、ふだん、学校がある日で変わったことはありますか。

- | | | | | | | | | |
|--------------------------|-----------|------------|---------------|----------------|---|---|---|---|
| 1. 学校の忘れ物が多くなった…… | とても
そう | まあまあ
そう | あまり
そうではない | ぜんぜん
そうではない | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. つかれているような気がする…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. ふだんの平日の生活があわただしくなった…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. 2日間の休みがあるので、のんびりできる…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. 前の週にやっていた勉強をわすれてしまう…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. 勉強でわかないところがある…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7. 学校へ行くのが楽しくなくなった…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |

- | | | | | | | | | |
|------------------------------------|-----------|------------|---------------|----------------|---|---|---|---|
| 8. 月曜日に友だちと会うのがまだおどおしくなくなった…… | とても
そう | まあまあ
そう | あまり
そうではない | ぜんぜん
そうではない | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 9. じゅ業の時間がふえて、たいへんになった…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 10. 学校からおそく帰るようになって、つかれるようになった…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 11. 自分のすきなことが勉強できるようになった…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 12. 友だちと協力して調べたりまとめたりできるようになった…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 13. いろいろな体験ができるようになった…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 14. 新しい発見がふえた…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 15. お父さん、お母さんや地いきの人と、話ができるようになった…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 16. まとめて発表することが多くなった…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 17. 総合的な学習の時間が楽しくなくなった…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 18. 課題が決まらなくて、こまるようになった…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 19. 資料が見つからなくて、こまるようになった…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 20. 調べたことをまとめるのがむずかしくなった…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 21. 資料さがして調べるのがめんどうになった…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |

7 あなたは、毎週土曜日が休みになってよかったですか。

- | | | | | | | | | | |
|-------------|--------------|---------------|---------------|----------------|---|---|---|---|---|
| とても
よかった | まあまあ
よかった | どちらとも
いえない | あまり
よくなかった | ぜんぜん
よくなかった | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-------------|--------------|---------------|---------------|----------------|---|---|---|---|---|

8 あなたは、学校の勉強（成せき）はよくできるほうですか。

- | | | | | | | | | | |
|--------------|---------------|---------------|---------------|----------------|---|---|---|---|---|
| とても
よくできる | まあまあ
よくできる | どちらとも
いえない | あまり
よくできない | ぜんぜん
よくできない | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|--------------|---------------|---------------|---------------|----------------|---|---|---|---|---|

つぎに、あなたのお母さんやお父さんについてききます。

9. あなたのお母さんやお父さんは、土曜日・日曜日の休みの日に、あなたにつきのようによくすることがありますか。

- | | | | | |
|----------------------------------|-----------|------------|-------------|--------------|
| 1. だらだらしないので、きつとしない | いつも
行う | ときどき
行う | あまり
行わない | ぜんぜん
行わない |
| 2. 家の中にいないので、外へ行きなさい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 計画を立てて、しっかりすごしなさい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. たくさん本を読みなさい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. いろいろな趣味の活動にさんかしなさい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. 朝は、早起きなさい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7. 夜おそくまでテレビを見てはいけません | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 8. テレビやマンガがばかり見ているんじゃない
ありません | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 9. 家の手つたいをしなさい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 10. 勉強や宿題をしなさい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 11. 勉強をみてあげるからいろいろにしよう | いつも
行う | ときどき
行う | あまり
行わない | ぜんぜん
行わない |
| 12. インターネットやパソコンの使い方を教えて
あげよう | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 13. いっしょに料理をしたり工作をしたりしよう | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 14. おこづかいをすきなことに使っていていいよ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 15. あなたは中学や高校を受験するんだよ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 16. 学校の成績をもっとよくしよう | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 17. いっしょに趣味のことをしたりして遊ぼう | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 18. 友だちと遊ぶよりも家族とすごしなさい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 19. 学校のふく習をしなさい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 20. 学校で習っていないことも勉強しなさい | 1 | 2 | 3 | 4 |

10. あなたのお母さんやお父さんは、つぎのようなことをしていますか。

- | | | | | |
|------------------------------------|----------|------------|------------|-------------|
| 1. おとな向けのむずかしい本を読む | よく
する | ときどき
する | あまり
しない | ぜんぜん
しない |
| 2. インターネットをしたり、パソコンで文を
作ったりする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 音楽をきいたり、絵を描いたり、しゅ味の
ことをする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. チームを作って、スポーツを楽しむ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. 植物を育てたり、やさいを作ったりする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. 図書館や公民館などを利用する | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7. 町や市の行事にさんかする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 8. 学校や町内会の役員をする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 9. 会社などの仕事を家でする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 10. 手芸をしたり、工作をしたりする | よく
する | ときどき
する | あまり
しない | ぜんぜん
しない |
| 11. お父さんやお母さんだけで、すきなところへ
出かけに行く | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 12. お父さんとお母さんと、いっしょに買い物をする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 13. 子どものクラブの手つたいをする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 14. 学校で本の読み聞かせをしたり、じゅ業の
手つたいをする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 15. 近所のおとなの人だけで集まって楽しんでいる | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 16. マンガを読む | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 17. テレビをだらだら見ている | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 18. 休みの日はごろごろしている | 1 | 2 | 3 | 4 |

資料 1 調査票見本

11 あなたのとお母さんやお父さんは、土曜日・日曜日はお休みですか。いちばん近いものに○をつけてください。(いない人はとばしてください)

<お母さん>

1. 土曜日と日曜日は休み
2. 日曜日だけ休み
3. 土曜日だけ休み
4. 土曜日や日曜日もはたらきに行く
5. 休みではないが、家で仕事をしている
6. とくに仕事をしていないで、いつも家にいる

<お父さん>

1. 土曜日と日曜日は休み
2. 日曜日だけ休み
3. 土曜日だけ休み
4. 土曜日や日曜日もはたらきに行く
5. 休みではないが、家で仕事をしている
6. とくに仕事をしていないで、いつも家にいる

さいごに、あなたの家のようすやあなた自身のことについてききます。

12 あなたの家には、つぎのようなものがありますか。または、使っている人がいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. けいたい電話
2. ファックス
3. パソコン
4. ビデオデッキ
5. テレビゲーム
6. 部屋にかざってある絵画や掛け軸（かざり）
7. ピアノやギターなどの楽器

13 あなたは、つぎのようなところにどれくらい通っていますか。また、それは土曜日や日曜日も通っていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1) 学習じゅく

1. 学校のある日に通っている
2. 土曜日に通っている
3. 日曜日に通っている
4. 通っていない

2) スポーツクラブ（サッカーや野球、スイミングなど）

1. 学校のある日に通っている
2. 土曜日に通っている
3. 日曜日に通っている
4. 通っていない

3) おけいこと

1. 学校のある日に通っている
2. 土曜日に通っている
3. 日曜日に通っている
4. 通っていない

4) ボランティア活動

1. 学校のある日に通っている
2. 土曜日に通っている
3. 日曜日に通っている
4. 通っていない

～これで終わりです。どうもありがとうございました。～

資料2 学年・性別集計表

単位：サンプル数以外はパーセント

質問項目		全体	性別		学年別			
			男子	女子	4年	5年	6年	
サンプル数		889	455	434	281	296	312	
1	きょうだいの人数(自分をいれて)	1. 1人(あなただけ)	10.4	11.0	9.7	8.5	11.9	10.6
		2. 2人きょうだい	54.5	54.4	54.5	57.3	52.4	53.8
		3. 3人きょうだい	30.0	28.4	31.6	28.8	32.7	28.5
		4. 4人きょうだい	4.4	5.3	3.5	4.6	2.7	5.8
		5. それ以上	0.8	0.9	0.7	0.7	0.3	1.3
2	家族と一緒に遊ぶ	1. いつもしている	7.0	5.3	8.8	9.6	7.5	4.2
		2. ときどきしている	28.5	27.9	29.2	34.2	30.3	21.8
		3. たまにしている	40.8	39.4	42.2	41.3	38.1	42.9
		4. ぜんぜんしていない	23.7	27.4	19.7	14.9	24.1	31.2
	家族で遠くへ出かける	1. いつもしている	5.4	4.2	6.8	6.8	5.5	4.2
		2. ときどきしている	34.2	32.7	35.7	38.9	36.6	27.5
		3. たまにしている	43.1	41.5	44.9	40.0	41.8	47.2
		4. ぜんぜんしていない	17.3	21.6	12.6	14.3	16.1	21.0
	家族でお祭りやイベントに参加する	1. いつもしている	5.0	4.5	5.6	5.7	5.1	4.2
		2. ときどきしている	22.6	20.7	24.5	25.8	23.2	19.1
		3. たまにしている	38.6	39.2	38.0	40.9	38.9	36.2
		4. ぜんぜんしていない	33.8	35.6	31.9	27.6	32.8	40.5
	家族の人に勉強や興味のあつてもらう	1. いつもしている	15.7	14.0	17.5	17.9	16.2	13.4
		2. ときどきしている	32.1	29.3	35.0	33.9	32.0	30.6
		3. たまにしている	29.8	31.8	27.8	28.9	29.9	30.6
		4. ぜんぜんしていない	22.3	24.9	19.6	19.3	22.0	25.4
	家の手伝いをする	1. いつもしている	25.8	19.8	32.2	29.4	25.9	22.5
		2. ときどきしている	33.7	31.6	35.9	27.6	34.8	38.1
		3. たまにしている	28.7	31.3	25.9	30.8	27.3	28.0
		4. ぜんぜんしていない	11.8	17.3	6.1	12.2	11.9	11.4
	家族でファミレスやレストランで食事をする	1. いつもしている	3.9	2.7	5.1	3.6	5.2	2.9
		2. ときどきしている	34.3	33.6	35.1	39.3	32.9	31.2
		3. たまにしている	44.2	44.1	44.4	40.4	42.6	49.4
		4. ぜんぜんしていない	17.6	19.7	15.3	16.8	19.4	16.6
	近所の人とバレーやゲームをしたりする	1. いつもしている	0.8	0.4	1.2	0.4	1.7	0.3
		2. ときどきしている	7.2	5.7	8.8	8.6	8.8	4.5
		3. たまにしている	21.2	22.1	20.4	22.5	22.0	19.4
		4. ぜんぜんしていない	70.7	71.7	69.7	68.6	67.5	75.8
近所の人とボウリングやテニスなどをする	1. いつもしている	1.6	1.1	2.1	1.8	2.0	1.0	
	2. ときどきしている	6.4	5.5	7.2	5.8	6.5	6.8	
	3. たまにしている	20.7	18.2	23.4	20.1	24.6	17.5	
	4. ぜんぜんしていない	71.3	75.2	67.3	72.3	66.9	74.7	
友達と一緒に遊ぶ	1. いつもしている	41.7	43.1	40.2	41.0	39.9	44.0	
	2. ときどきしている	36.1	33.6	38.8	38.5	36.9	33.3	
	3. たまにしている	14.3	13.1	15.6	13.3	15.4	14.2	
	4. ぜんぜんしていない	7.8	10.2	5.3	7.2	7.8	8.4	
友達と図書館や博物館などへ行く	1. いつもしている	3.0	1.8	4.2	3.6	4.1	1.3	
	2. ときどきしている	16.3	12.5	20.2	13.2	16.6	18.8	
	3. たまにしている	29.8	29.6	30.0	32.4	27.9	29.2	
	4. ぜんぜんしていない	51.0	56.1	45.6	50.9	51.4	50.6	
友達と一緒に勉強する	1. いつもしている	2.5	1.8	3.3	2.9	3.1	1.6	
	2. ときどきしている	13.6	6.8	20.7	15.4	13.9	11.7	
	3. たまにしている	26.6	21.2	32.4	21.5	29.3	28.8	
	4. ぜんぜんしていない	57.3	70.2	43.6	60.2	53.7	57.9	

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別			
			男子	女子	4年	5年	6年	
最近、土曜日はどんなことをして過ごしているか	友だちとお祭りやイベントに参加する	1. いつもしている	12.1	8.9	15.5	11.9	12.5	12.0
		2. ときどきしている	29.5	27.7	31.4	24.5	27.5	35.9
		3. たまにしている	31.0	30.2	31.9	32.4	33.4	27.5
		4. ぜんぜんしていない	27.3	33.1	21.3	31.3	26.5	24.6
	ゆっくり寝る	1. いつもしている	27.8	26.3	29.4	27.6	27.9	27.8
		2. ときどきしている	24.9	22.9	27.0	25.4	23.1	26.2
		3. たまにしている	24.6	22.7	26.6	24.7	25.9	23.3
		4. ぜんぜんしていない	22.7	28.1	17.0	22.2	23.1	22.7
	退屈して過ごす	1. いつもしている	11.9	12.1	11.6	11.4	12.9	11.3
		2. ときどきしている	27.5	27.4	27.5	27.1	30.8	24.5
		3. たまにしている	37.9	33.3	42.6	37.5	33.9	41.9
		4. ぜんぜんしていない	22.8	27.2	18.3	23.9	22.4	22.3
	1人で勉強する	1. いつもしている	26.2	25.8	26.6	30.7	23.1	25.0
		2. ときどきしている	30.0	26.4	33.8	31.8	28.9	29.5
		3. たまにしている	26.5	26.9	26.2	23.2	26.5	29.5
		4. ぜんぜんしていない	17.2	20.9	13.4	14.3	21.4	15.9
	1人でゲームなどをやる	1. いつもしている	22.4	31.5	12.9	24.5	25.3	17.7
		2. ときどきしている	28.6	31.9	25.1	29.2	26.6	29.8
		3. たまにしている	22.5	20.4	24.6	24.5	21.8	21.3
		4. ぜんぜんしていない	26.6	16.2	37.5	21.9	26.3	31.1
テレビやビデオなどを見たり、マンガを読んだりする	1. いつもしている	45.1	46.0	44.2	42.5	47.5	45.3	
	2. ときどきしている	28.2	26.5	29.9	29.6	27.8	27.2	
	3. たまにしている	20.0	18.8	21.3	23.2	16.9	20.1	
	4. ぜんぜんしていない	6.7	8.6	4.6	4.6	7.8	7.4	
本を読む	1. いつもしている	23.7	21.1	26.5	29.7	25.5	16.6	
	2. ときどきしている	29.7	27.7	31.9	27.2	27.9	33.8	
	3. たまにしている	28.4	31.3	25.3	26.5	25.9	32.5	
	4. ぜんぜんしていない	18.2	20.0	16.3	16.5	20.7	17.2	
学習塾へ行く	1. いつもしている	17.8	18.9	16.6	15.2	17.6	20.2	
	2. ときどきしている	10.7	11.1	10.2	9.8	11.1	11.1	
	3. たまにしている	5.3	3.8	6.9	4.3	7.3	4.2	
	4. ぜんぜんしていない	66.3	66.2	66.4	70.7	64.0	64.5	
剣道や柔道などを習いに行く	1. いつもしている	6.4	8.3	4.5	6.9	6.6	5.9	
	2. ときどきしている	2.5	3.4	1.7	2.9	2.4	2.3	
	3. たまにしている	2.4	3.4	1.4	2.2	2.8	2.3	
	4. ぜんぜんしていない	88.6	84.9	92.5	88.1	88.2	89.4	
サッカーや水泳などのスポーツをする	1. いつもしている	27.8	38.1	17.0	30.6	28.2	24.9	
	2. ときどきしている	14.9	15.6	14.2	13.9	15.6	15.2	
	3. たまにしている	12.6	13.4	11.6	12.8	13.6	11.3	
	4. ぜんぜんしていない	44.7	32.8	57.2	42.7	42.5	48.5	
ピアノや踊りなどのおけいこをする	1. いつもしている	12.3	5.3	19.9	13.0	11.6	12.4	
	2. ときどきしている	7.4	3.5	11.6	7.2	7.9	7.2	
	3. たまにしている	5.9	3.1	9.0	5.1	7.9	4.9	
	4. ぜんぜんしていない	74.3	88.1	59.6	74.6	72.6	75.6	
おとなの人と一緒に遊ぶのを教もらう	1. いつもしている	2.1	1.5	2.8	3.9	1.4	1.3	
	2. ときどきしている	7.7	8.2	7.2	10.7	6.1	6.5	
	3. たまにしている	25.5	25.6	25.3	30.2	26.6	20.0	
	4. ぜんぜんしていない	64.7	64.7	64.7	55.2	65.9	72.3	
自然観察会や工作教室、ソコン教室などに行く	1. いつもしている	1.5	2.0	0.9	1.4	1.0	1.9	
	2. ときどきしている	3.4	3.3	3.5	2.5	4.1	3.5	
	3. たまにしている	11.7	12.6	10.7	12.9	14.0	8.4	
	4. ぜんぜんしていない	83.4	82.0	84.8	83.1	80.8	86.1	

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	4年	5年	6年		
2	最近、土曜日はどんなことをして過ごしているか	地域の子ども会に参加する	1. いつもしている	13.7	11.3	16.3	14.6	15.4	11.3
		2. ときどきしている	17.7	15.7	19.8	15.7	22.5	14.9	
		3. たまにしている	22.5	23.8	21.2	24.2	20.1	23.3	
		4. ぜんぜんしていない	46.1	49.2	42.8	45.6	42.0	50.5	
		ボーイスカウトなど子どもを集めた活動に参加する	1. いつもしている	1.9	1.1	2.8	1.1	1.7	2.9
		2. ときどきしている	3.8	2.0	5.8	3.6	5.1	2.9	
		3. たまにしている	5.5	5.3	5.8	5.3	7.1	4.2	
		4. ぜんぜんしていない	88.7	91.6	85.6	90.0	86.1	90.0	
		図書館や児童館、公民館などの活動に参加する	1. いつもしている	2.4	0.9	4.0	3.6	1.7	1.9
		2. ときどきしている	8.2	6.9	9.5	9.3	8.6	6.8	
		3. たまにしている	21.2	19.7	22.8	20.7	25.7	17.5	
		4. ぜんぜんしていない	68.2	72.5	63.7	66.4	64.0	73.8	
		研究や興味のあることをインターネットで調べる	1. いつもしている	9.5	8.5	10.5	8.7	9.9	9.7
		2. ときどきしている	17.0	16.1	17.9	11.6	15.7	23.0	
3. たまにしている	25.1	24.6	25.6	20.7	30.7	23.6			
4. ぜんぜんしていない	48.5	50.9	45.9	58.9	43.7	43.7			
研究や興味のあることを図書館や博物館などで調べる	1. いつもしている	2.9	2.0	3.7	2.9	3.8	2.0		
2. ときどきしている	9.6	9.8	9.4	9.0	11.3	8.5			
3. たまにしている	24.5	21.6	27.6	22.7	23.3	27.5			
4. ぜんぜんしていない	63.0	66.6	59.3	65.5	61.6	62.1			
研究や興味のあることを近所のおとなの人に質問する	1. いつもしている	3.2	1.8	4.7	3.3	4.8	1.6		
2. ときどきしている	7.1	6.8	7.5	6.2	9.3	5.9			
3. たまにしている	16.4	15.1	17.8	17.0	15.9	16.4			
4. ぜんぜんしていない	73.2	76.4	70.0	73.6	70.0	76.0			
研究や興味のある場所へ出かける	1. いつもしている	2.5	2.2	2.8	3.2	2.4	1.9		
2. ときどきしている	10.5	11.5	9.5	14.3	10.6	7.1			
3. たまにしている	28.4	27.5	29.4	29.3	28.7	27.4			
4. ぜんぜんしていない	58.6	58.8	58.3	53.2	58.4	63.5			
3	土曜日に、次のようなことがあったら、参加したいか	わからぬ勉強などを先生が教えてくれる	1. とても参加したい	13.1	11.4	14.8	14.2	9.5	15.4
		2. まあまあ参加したい	40.4	34.7	46.3	35.6	44.1	41.2	
		3. あまり参加したくない	26.7	26.8	26.6	27.0	26.8	26.4	
		4. ぜんぜん参加したくない	19.8	27.0	12.3	23.1	19.7	17.0	
		ふだん、授業で先生と一緒に行ける	1. とても参加したい	31.8	31.2	32.4	37.4	29.2	29.3
		2. まあまあ参加したい	35.9	35.4	36.3	32.4	35.3	39.5	
		3. あまり参加したくない	16.6	13.6	19.7	13.9	18.6	17.0	
		4. ぜんぜん参加したくない	15.8	19.8	11.6	16.4	16.9	14.1	
		ふだんと同じ授業がある	1. とても参加したい	6.6	6.7	6.6	6.2	5.9	7.8
		2. まあまあ参加したい	22.4	19.0	26.0	21.0	21.0	24.9	
		3. あまり参加したくない	32.5	29.2	35.8	33.0	33.4	31.1	
		4. ぜんぜん参加したくない	38.5	45.1	31.6	39.9	39.7	36.2	
		学校で、音楽や図工を一日中できる	1. とても参加したい	33.7	23.2	45.0	39.7	33.6	28.4
		2. まあまあ参加したい	27.1	23.8	30.6	28.2	23.3	29.7	
3. あまり参加したくない	18.5	22.7	14.0	14.8	19.2	21.2			
4. ぜんぜん参加したくない	20.7	30.2	10.4	17.3	24.0	20.6			
学校で、友達と遊ぶ	1. とても参加したい	68.4	66.9	70.0	65.4	68.7	70.9		
2. まあまあ参加したい	22.3	23.0	21.6	24.3	20.7	22.0			
3. あまり参加したくない	5.8	5.7	5.8	5.7	7.1	4.5			
4. ぜんぜん参加したくない	3.5	4.4	2.6	4.6	3.4	2.6			
学校で、遊びやスポーツを教えてくれる	1. とても参加したい	49.3	52.1	46.4	50.4	49.5	48.2		
2. まあまあ参加したい	28.7	27.0	30.4	27.9	29.2	28.9			
3. あまり参加したくない	13.0	9.9	16.2	12.5	13.9	12.5			
4. ぜんぜん参加したくない	9.0	11.0	7.0	9.3	7.5	10.3			

資料2 学年・性別集計表

質問項目	全体	性別		学年別				
		男子	女子	4年	5年	6年		
土曜日に、次のようなことがあったら、参加したいか	地域の人が、地域の祭りやイベントなどの催しがある	1. とても参加したい	39.1	32.8	45.7	36.1	39.8	41.2
		2. まあまあ参加したい	30.4	29.3	31.6	30.0	28.2	32.8
		3. あまり参加したくない	16.8	17.6	16.0	16.8	18.0	15.8
		4. ぜんぜん参加したくない	13.7	20.3	6.7	17.1	13.9	10.3
	地域の人が昔の遊びを教え	1. とても参加したい	19.8	20.8	18.8	26.4	16.7	16.9
		2. まあまあ参加したい	33.0	30.6	35.6	34.7	30.4	34.1
		3. あまり参加したくない	26.7	24.1	29.3	22.4	29.0	28.2
		4. ぜんぜん参加したくない	20.5	24.6	16.3	16.6	23.9	20.8
	地域の人が英語を教え	1. とても参加したい	18.4	14.3	22.7	17.9	20.3	17.0
		2. まあまあ参加したい	26.1	22.5	29.9	26.5	22.4	29.3
		3. あまり参加したくない	28.2	27.3	29.2	25.1	27.1	32.2
		4. ぜんぜん参加したくない	27.2	35.9	18.1	30.5	30.2	21.5
	地域の人が工作や焼き物作りなどを教え	1. とても参加したい	43.4	36.9	50.2	46.1	39.7	44.3
		2. まあまあ参加したい	25.4	24.7	26.2	26.8	27.4	22.3
		3. あまり参加したくない	15.7	16.8	14.5	11.4	17.8	17.5
		4. ぜんぜん参加したくない	15.6	21.6	9.1	15.7	15.1	15.9
	地域の人が、居をしたり、音楽を演奏したりする	1. とても参加したい	17.1	9.3	25.4	17.6	19.0	14.8
		2. まあまあ参加したい	27.0	22.7	31.5	26.3	24.5	30.0
		3. あまり参加したくない	26.0	26.3	25.6	26.3	22.8	28.7
		4. ぜんぜん参加したくない	29.9	41.7	17.5	29.9	33.7	26.5
	地域の人がスポーツを教え	1. とても参加したい	36.0	41.7	29.9	38.9	34.8	34.4
		2. まあまあ参加したい	28.4	28.0	28.7	28.9	27.6	28.6
		3. あまり参加したくない	19.1	14.8	23.6	16.1	20.5	20.5
		4. ぜんぜん参加したくない	16.6	15.5	17.8	16.1	17.1	16.6
	本の読み聞かせや、本を紹介する会がある	1. とても参加したい	14.4	11.2	17.8	20.0	13.7	10.0
		2. まあまあ参加したい	22.1	18.9	25.5	23.2	20.5	22.7
		3. あまり参加したくない	32.0	30.6	33.4	27.5	31.4	36.6
		4. ぜんぜん参加したくない	31.5	39.2	23.4	29.3	34.5	30.7
	料理やお菓子作りを教え	1. とても参加したい	45.0	19.5	71.7	49.6	44.7	41.2
		2. まあまあ参加したい	21.0	23.1	18.8	18.3	22.2	22.2
		3. あまり参加したくない	15.8	25.3	5.8	12.9	16.7	17.4
		4. ぜんぜん参加したくない	18.3	32.2	3.7	19.1	16.4	19.3
近所の田畑や、芋掘りなどをする	1. とても参加したい	29.8	27.3	32.5	36.8	29.2	24.1	
	2. まあまあ参加したい	26.1	22.6	29.7	22.1	26.4	29.3	
	3. あまり参加したくない	22.5	20.9	24.1	18.9	22.4	25.7	
	4. ぜんぜん参加したくない	21.7	29.2	13.7	22.1	22.0	20.9	
図書館で、一日図書館の仕事を手伝う	1. とても参加したい	15.3	11.2	19.7	16.4	14.6	15.1	
	2. まあまあ参加したい	21.0	15.8	26.4	26.3	14.9	21.9	
	3. あまり参加したくない	26.0	23.7	28.5	21.4	28.8	27.7	
	4. ぜんぜん参加したくない	37.7	49.2	25.5	35.9	41.7	35.4	
お店で仕事を手伝う	1. とても参加したい	25.3	15.9	35.1	26.0	22.4	27.4	
	2. まあまあ参加したい	33.1	28.3	38.1	31.8	33.2	34.2	
	3. あまり参加したくない	19.8	22.6	17.0	18.4	24.1	17.1	
	4. ぜんぜん参加したくない	21.8	33.2	9.8	23.8	20.3	21.3	
お年寄りや、体の不自由な人の手伝いを	1. とても参加したい	23.3	18.2	28.7	23.8	21.8	24.4	
	2. まあまあ参加したい	38.4	34.2	42.8	38.3	39.9	37.0	
	3. あまり参加したくない	24.5	27.3	21.5	24.2	24.6	24.7	
	4. ぜんぜん参加したくない	13.8	20.2	7.0	13.7	13.7	14.0	
赤ちゃんや小さな子どもの世話を	1. とても参加したい	34.5	21.7	47.9	36.7	35.2	31.9	
	2. まあまあ参加したい	27.2	26.2	28.2	28.4	23.8	29.3	
	3. あまり参加したくない	20.2	23.1	17.1	17.8	20.7	21.8	
	4. ぜんぜん参加したくない	18.1	28.9	6.8	17.1	20.3	16.9	

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	4年	5年	6年		
3	土曜日、次に参加しようか	近所の人と一緒に、クラブやハイキンをやる	1. とても参加したい	38.6	38.4	38.8	42.0	41.5	32.8
		2. まあまあ参加したい	28.4	28.1	28.7	30.3	24.8	30.2	
		3. あまり参加したくない	16.7	12.5	21.0	13.5	16.0	20.1	
		4. ぜんぜん参加したくない	16.3	21.0	11.4	14.2	17.7	16.9	
	動する	自分と同じ趣味を持つたおとなの生活	1. とても参加したい	24.3	24.6	24.0	23.8	21.1	27.7
		2. まあまあ参加したい	29.3	27.7	30.9	30.7	25.9	31.3	
		3. あまり参加したくない	25.8	22.0	29.8	22.4	30.6	24.2	
		4. ぜんぜん参加したくない	20.7	25.7	15.3	23.1	22.4	16.8	
4	土曜日、待ち遣しい	1. とてもそう	42.9	42.2	43.6	44.0	45.9	38.9	
		2. まあまあそう	33.4	30.9	36.0	31.0	33.1	35.7	
		3. あまりそうではない	15.6	16.3	14.8	17.0	14.5	15.4	
		4. ぜんぜんそうではない	8.1	10.6	5.6	7.9	6.4	10.0	
	日曜日、満足できる	1. とてもそう	39.9	41.1	38.7	41.5	40.2	38.3	
		2. まあまあそう	34.4	34.0	34.8	31.8	38.5	32.8	
		3. あまりそうではない	18.2	15.5	21.1	18.1	16.2	20.3	
		4. ぜんぜんそうではない	7.5	9.5	5.3	8.7	5.1	8.7	
	いろいろなことが体験できる日	1. とてもそう	20.0	20.4	19.6	23.6	20.3	16.5	
		2. まあまあそう	25.9	25.1	26.8	26.5	27.1	24.2	
		3. あまりそうではない	33.8	30.6	37.1	29.1	36.3	35.5	
		4. ぜんぜんそうではない	20.3	23.9	16.6	20.7	16.3	23.9	
	休んで、疲れをとる日	1. とてもそう	32.9	32.3	33.5	37.2	32.3	29.6	
		2. まあまあそう	24.4	18.8	30.2	24.2	24.8	24.1	
		3. あまりそうではない	20.7	19.0	22.6	15.9	23.5	22.5	
		4. ぜんぜんそうではない	22.0	29.9	13.7	22.7	19.4	23.8	
	忙しくて、疲れれる日	1. とてもそう	12.5	16.9	7.9	12.5	11.8	13.2	
		2. まあまあそう	19.0	20.2	17.8	14.3	23.0	19.3	
		3. あまりそうではない	32.5	26.4	39.0	31.6	29.4	36.3	
		4. ぜんぜんそうではない	35.9	36.6	35.3	41.5	35.8	31.2	
	家族と一緒にゆったり過ごす日	1. とてもそう	20.5	19.2	21.9	25.0	21.3	15.8	
		2. まあまあそう	28.1	24.1	32.4	31.2	30.4	23.2	
		3. あまりそうではない	27.9	27.2	28.7	26.4	24.3	32.6	
		4. ぜんぜんそうではない	23.5	29.6	17.0	17.4	24.0	28.4	
	友達と一緒に過ごす日	1. とてもそう	29.1	29.1	29.1	28.8	28.5	30.0	
		2. まあまあそう	26.7	24.4	29.1	23.7	28.1	28.1	
		3. あまりそうではない	22.9	20.4	25.4	24.1	21.0	23.5	
		4. ぜんぜんそうではない	21.3	26.0	16.3	23.4	22.4	18.4	
友達と会えなくて、つまらない日	1. とてもそう	10.8	9.7	11.9	11.6	10.2	10.6		
	2. まあまあそう	17.0	14.6	19.5	18.8	15.6	16.7		
	3. あまりそうではない	31.9	29.6	34.2	27.5	34.2	33.4		
	4. ぜんぜんそうではない	40.4	46.0	34.4	42.0	40.0	39.2		
先生と会えなくて、つまらない日	1. とてもそう	7.2	5.5	8.9	7.2	7.1	7.1		
	2. まあまあそう	18.2	15.0	21.5	18.1	17.0	19.4		
	3. あまりそうではない	31.9	30.1	33.9	31.5	25.5	38.4		
	4. ぜんぜんそうではない	42.7	49.3	35.7	43.1	50.3	35.2		
地域のおとなと過ごす日	1. とてもそう	3.3	3.4	3.3	4.4	3.4	2.3		
	2. まあまあそう	6.9	5.6	8.2	5.9	9.2	5.5		
	3. あまりそうではない	29.3	27.0	31.7	30.0	27.7	30.1		
	4. ぜんぜんそうではない	60.5	64.0	56.9	59.7	59.6	62.1		
遊びが思いきりできる日	1. とてもそう	38.0	38.1	37.8	38.8	41.0	34.4		
	2. まあまあそう	22.9	23.1	22.7	28.6	20.0	20.6		
	3. あまりそうではない	20.3	18.4	22.3	16.7	20.3	23.5		
	4. ぜんぜんそうではない	18.8	20.4	17.2	15.9	18.6	21.5		

資料2 学年・性別集計表

質問項目			全体	性別		学年別			
				男子	女子	4年	5年	6年	
4	土曜日 はどんな日か	できる日 が思いきり したい勉強	1. とてもそう	13.4	12.9	14.1	18.2	10.5	12.0
			2. まあまあそう	20.0	18.4	21.8	22.3	16.6	21.4
			3. あまりそうではない	29.0	25.1	33.3	28.5	28.4	30.2
			4. ぜんぜんそうではない	37.5	43.7	30.9	31.0	44.6	36.4
		から ない日 のわ	1. とてもそう	7.9	8.2	7.5	8.0	10.8	4.9
			2. まあまあそう	14.6	11.8	17.5	12.4	15.9	15.3
			3. あまりそうではない	24.0	20.5	27.7	23.3	22.7	26.0
			4. ぜんぜんそうではない	53.5	59.5	47.3	56.4	50.5	53.9
	ない日 何も したく	1. とてもそう	9.7	10.9	8.5	10.2	10.3	8.8	
		2. まあまあそう	12.5	10.2	14.8	8.7	15.5	13.0	
		3. あまりそうではない	21.4	17.4	25.6	18.2	20.3	25.3	
		4. ぜんぜんそうではない	56.4	61.5	51.1	62.9	54.0	52.9	
	ない日 うの が残念	1. とてもそう	47.7	48.8	46.5	44.8	54.4	43.9	
		2. まあまあそう	18.7	17.9	19.5	20.6	17.9	17.7	
		3. あまりそうではない	13.6	11.3	16.0	13.7	11.1	15.8	
		4. ぜんぜんそうではない	20.0	22.1	17.9	20.9	16.6	22.6	
5	日曜日 はどんな日か	をとる日 を とる日 の 疲れ	1. とてもそう	20.0	20.3	19.8	24.6	20.6	15.4
			2. まあまあそう	23.7	19.0	28.6	23.9	22.6	24.4
			3. あまりそうではない	26.6	23.2	30.2	24.3	27.4	28.0
			4. ぜんぜんそうではない	29.7	37.5	21.4	27.2	29.4	32.2
		過 ごせる日 に ゆ つ くり	1. とてもそう	31.3	28.5	34.2	40.9	32.2	21.9
			2. まあまあそう	26.9	22.1	31.9	23.9	26.4	29.9
			3. あまりそうではない	21.2	22.3	20.0	19.9	20.0	23.5
			4. ぜんぜんそうではない	20.6	27.0	14.0	15.2	21.4	24.8
	る日 緒に 過 ごせ	1. とてもそう	26.9	27.0	26.7	23.7	27.6	29.0	
		2. まあまあそう	22.9	23.7	22.1	21.5	24.1	22.9	
		3. あまりそうではない	23.9	19.4	28.6	23.4	23.1	25.2	
		4. ぜんぜんそうではない	26.3	29.9	22.6	31.4	25.2	22.9	
	らない日 友だち と ま	1. とてもそう	11.4	11.0	11.9	10.1	11.8	12.2	
		2. まあまあそう	18.0	14.1	22.1	17.0	15.5	21.2	
		3. あまりそうではない	29.6	25.4	34.0	28.3	30.4	29.9	
		4. ぜんぜんそうではない	41.0	49.4	32.1	44.6	42.2	36.7	
ごせる日 な の 人 と 過	1. とてもそう	3.5	3.8	3.3	4.0	2.0	4.5		
	2. まあまあそう	7.5	7.1	7.9	6.9	8.4	7.1		
	3. あまりそうではない	26.1	23.1	29.4	24.5	25.7	28.1		
	4. ぜんぜんそうではない	62.8	66.1	59.4	64.6	63.9	60.3		
も 楽しい日 土曜日 より	1. とてもそう	33.0	36.1	29.6	40.1	34.2	25.3		
	2. まあまあそう	29.6	28.3	31.1	27.7	28.8	32.1		
	3. あまりそうではない	23.9	21.2	26.8	17.9	23.3	29.9		
	4. ぜんぜんそうではない	13.5	14.5	12.5	14.2	13.7	12.7		
る日 も 満足 でき 土曜日 より	1. とてもそう	31.9	34.7	28.8	38.5	34.1	23.9		
	2. まあまあそう	28.7	28.3	29.1	26.0	29.4	30.4		
	3. あまりそうではない	24.8	21.0	28.8	20.9	22.2	30.7		
	4. ぜんぜんそうではない	14.6	15.9	13.2	14.7	14.3	14.9		
できる日 こ ろ が 体 験	1. とてもそう	15.4	16.4	14.3	17.5	17.0	12.0		
	2. まあまあそう	20.8	19.5	22.2	24.7	21.1	17.2		
	3. あまりそうではない	30.0	28.8	31.1	25.5	27.2	36.6		
	4. ぜんぜんそうではない	33.8	35.3	32.3	32.4	34.7	34.3		
疲れる日 忙 し く て	1. とてもそう	12.2	14.6	9.6	9.9	15.6	11.0		
	2. まあまあそう	13.6	16.2	10.8	10.9	12.5	16.8		
	3. あまりそうではない	30.8	25.9	35.8	29.9	28.5	33.7		
	4. ぜんぜんそうではない	43.5	43.2	43.8	49.3	43.4	38.5		

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別					
			男子	女子	4年	5年	6年			
5	日曜日 はどんな日か	できる日 がしたい遊び の思いきり	1. とてもそう 2. まあまあそう 3. あまりそうではない 4. ぜんぜんそうではない	37.5 24.2 21.4 16.9	40.3 20.1 18.6 21.0	34.6 28.5 24.5 12.5	43.1 25.2 18.6 13.1	39.7 22.3 21.9 16.1	30.5 25.1 23.5 20.9	
		できる日 がしたい勉強 の思いきり	1. とてもそう 2. まあまあそう 3. あまりそうではない 4. ぜんぜんそうではない	12.1 19.7 26.8 41.5	11.1 18.2 24.7 46.0	13.1 21.3 29.0 36.7	18.2 19.7 24.5 37.6	8.2 17.3 27.9 46.6	10.3 21.9 27.7 40.0	
		わからない日 の何をしたい のかわからない	1. とてもそう 2. まあまあそう 3. あまりそうではない 4. ぜんぜんそうではない	6.0 10.9 22.4 60.7	4.9 9.7 19.7 65.7	7.2 12.1 25.2 55.5	5.5 7.6 22.9 64.0	7.8 12.9 22.4 56.9	4.8 11.9 21.9 61.4	
		ない日 何もしたくない	1. とてもそう 2. まあまあそう 3. あまりそうではない 4. ぜんぜんそうではない	10.1 10.1 19.3 60.6	8.9 6.5 15.0 69.6	11.2 13.8 23.9 51.1	10.9 7.7 16.8 64.6	10.9 11.2 17.0 60.9	8.5 11.1 23.8 56.7	
		日 待ち遠しい	1. とてもそう 2. まあまあそう 3. あまりそうではない 4. ぜんぜんそうではない	45.2 20.5 15.4 18.8	47.4 17.8 14.5 20.3	42.9 23.4 16.4 17.3	47.3 16.7 15.6 20.4	52.2 16.2 14.8 16.8	36.8 28.1 15.8 19.4	
		ない日 過ぎた感じが 残念	1. とてもそう 2. まあまあそう 3. あまりそうではない 4. ぜんぜんそうではない	57.5 14.6 10.0 17.8	61.3 14.4 7.1 17.3	53.6 14.9 13.1 18.4	59.6 14.5 9.1 16.7	60.8 15.2 6.8 17.2	52.6 14.2 13.9 19.4	
		ふだん、 変わった ことあるか	物が多い 学校の忘れ 物が多い	1. とてもそう 2. まあまあそう 3. あまりそうではない 4. ぜんぜんそうではない	6.2 17.5 33.3 43.1	7.5 20.0 31.0 41.5	4.7 15.0 35.6 44.7	8.4 20.8 33.9 36.9	7.5 19.0 32.7 40.8	2.9 13.2 33.2 50.6
		する たたく	疲れている ような気が する	1. とてもそう 2. まあまあそう 3. あまりそうではない 4. ぜんぜんそうではない	16.3 20.8 25.3 37.6	16.2 19.1 23.5 41.2	16.4 22.5 27.2 33.8	17.9 23.4 19.7 39.1	18.4 18.4 28.2 35.0	12.9 20.7 27.5 38.8
		る たたく	ふだんの平日 の生活が あわない	1. とてもそう 2. まあまあそう 3. あまりそうではない 4. ぜんぜんそうではない	13.4 19.0 31.1 36.4	15.5 18.4 27.2 38.9	11.3 19.5 35.3 33.9	15.4 17.6 27.2 39.7	12.8 20.7 30.7 35.9	12.3 18.5 35.1 34.1
		る たたく	2日間の休み があるので のんびりでき る	1. とてもそう 2. まあまあそう 3. あまりそうではない 4. ぜんぜんそうではない	48.2 21.6 16.1 14.1	45.7 18.0 16.4 20.0	50.9 25.4 15.7 8.0	48.9 21.2 15.7 14.2	50.0 19.4 15.0 15.6	46.0 23.9 17.5 12.6
る たたく	前の週にやっ た勉強を忘れ てしまう	1. とてもそう 2. まあまあそう 3. あまりそうではない 4. ぜんぜんそうではない	8.3 17.6 35.0 39.1	10.0 16.4 33.8 39.8	6.6 18.7 36.3 38.4	8.4 21.5 31.0 39.1	10.6 16.0 35.2 38.2	6.1 15.5 38.4 40.0		
る たたく	勉強でわか らないところ が増えた	1. とてもそう 2. まあまあそう 3. あまりそうではない 4. ぜんぜんそうではない	7.9 13.5 34.2 44.4	6.9 14.4 30.9 47.8	9.0 12.6 37.7 40.8	9.9 14.3 31.3 44.5	9.3 13.1 34.7 43.0	4.9 13.3 36.2 45.6		
る たたく	学校へ行く のが楽しく なった	1. とてもそう 2. まあまあそう 3. あまりそうではない 4. ぜんぜんそうではない	28.7 30.5 23.8 17.0	23.2 28.7 25.8 22.3	34.5 32.4 21.6 11.5	29.3 27.8 21.2 21.6	25.9 27.0 29.0 18.1	30.7 36.2 21.0 12.0		

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別			
			男子	女子	4年	5年	6年	
ふだん、変わったことはあるか	月曜日に友だちと会うのが遅くならない	1. とてもそう	34.4	28.6	40.4	33.3	32.4	37.1
		2. まあまあそう	37.2	36.1	38.3	34.1	39.2	38.1
		3. あまりそうではない	17.3	19.1	15.4	17.4	17.1	17.4
		4. ぜんぜんそうではない	11.1	16.2	5.8	15.2	11.3	7.4
	授業の時間が増えて大変になった	1. とてもそう	26.3	31.0	21.4	31.7	28.0	20.0
		2. まあまあそう	26.2	23.1	29.5	23.4	29.4	25.8
		3. あまりそうではない	28.9	25.1	33.0	23.7	27.3	35.2
		4. ぜんぜんそうではない	18.5	20.8	16.0	21.2	15.4	19.0
	学校から遅く帰るようになって、疲れるようになった	1. とてもそう	30.0	29.0	31.1	33.7	36.3	20.8
		2. まあまあそう	25.8	23.8	27.8	22.8	27.0	27.3
		3. あまりそうではない	24.9	22.3	27.6	23.6	20.1	30.5
		4. ぜんぜんそうではない	19.4	24.9	13.4	19.9	16.6	21.4
	自分の好きなことが勉強でできるようになった	1. とてもそう	10.1	9.8	10.3	11.6	8.0	10.7
		2. まあまあそう	21.9	20.4	23.4	27.1	20.8	18.2
		3. あまりそうではない	42.1	36.9	47.5	34.3	41.5	49.7
		4. ぜんぜんそうではない	26.0	32.9	18.7	27.1	29.8	21.4
友だちと協力し合ったりできるよくなった	1. とてもそう	16.4	13.6	19.2	20.6	13.8	15.0	
	2. まあまあそう	34.0	31.7	36.4	29.2	33.4	38.8	
	3. あまりそうではない	28.4	27.9	28.9	26.4	28.6	30.0	
	4. ぜんぜんそうではない	21.3	26.8	15.5	23.8	24.1	16.3	
いろいろな体験ができるよくなった	1. とてもそう	15.8	15.3	16.2	16.7	17.1	13.6	
	2. まあまあそう	27.9	26.2	29.6	25.1	28.1	30.1	
	3. あまりそうではない	33.0	31.5	34.6	34.5	29.1	35.3	
	4. ぜんぜんそうではない	23.4	27.1	19.5	23.6	25.7	21.0	
新しい発見が増えた	1. とてもそう	13.8	13.8	13.8	14.1	15.1	12.3	
	2. まあまあそう	25.2	24.0	26.4	29.2	22.3	24.3	
	3. あまりそうではない	34.7	32.7	36.9	27.4	36.0	40.1	
	4. ぜんぜんそうではない	26.3	29.6	22.9	29.2	26.7	23.3	
お父さん、お母さんや地域のひとと話ができるようになった	1. とてもそう	15.1	12.0	18.4	19.9	15.7	10.4	
	2. まあまあそう	25.9	23.1	28.9	23.8	27.3	26.5	
	3. あまりそうではない	31.9	31.6	32.2	28.2	30.0	36.9	
	4. ぜんぜんそうではない	27.1	33.3	20.5	28.2	27.0	26.2	
まとめたたり発表することが多くなった	1. とてもそう	17.9	17.4	18.4	23.3	15.2	15.6	
	2. まあまあそう	31.8	26.6	37.2	29.8	30.0	35.2	
	3. あまりそうではない	29.2	31.1	27.3	26.5	29.7	31.3	
	4. ぜんぜんそうではない	21.1	24.8	17.2	20.4	25.2	17.9	
総合的な学習の時間が楽しくなった	1. とてもそう	29.3	27.5	31.1	29.7	25.1	32.8	
	2. まあまあそう	30.4	26.6	34.4	30.1	32.0	29.2	
	3. あまりそうではない	21.0	21.4	20.6	21.0	20.6	21.4	
	4. ぜんぜんそうではない	19.3	24.6	13.8	19.2	22.3	16.6	
課題が決まらなくて困るようになった	1. とてもそう	8.4	10.0	6.8	10.1	8.9	6.5	
	2. まあまあそう	18.9	19.1	18.7	19.1	18.4	19.2	
	3. あまりそうではない	42.7	37.5	48.2	39.0	43.7	45.1	
	4. ぜんぜんそうではない	30.0	33.5	26.2	31.8	29.0	29.2	
資料が見つからなくて困るようになった	1. とてもそう	8.3	10.2	6.4	11.6	7.2	6.5	
	2. まあまあそう	20.7	21.7	19.5	15.2	18.9	27.2	
	3. あまりそうではない	40.6	34.1	47.5	35.9	46.0	39.8	
	4. ぜんぜんそうではない	30.4	33.9	26.6	37.3	27.8	26.5	
調べたことをまとめるのがむずかしくなった	1. とてもそう	10.7	12.1	9.1	12.4	12.0	7.8	
	2. まあまあそう	23.6	25.1	22.0	25.5	23.3	22.1	
	3. あまりそうではない	38.5	33.0	44.3	32.5	38.0	44.3	
	4. ぜんぜんそうではない	27.3	29.8	24.6	29.6	26.7	25.7	

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	4年	5年	6年		
6	ふだん、変わったことはあるか 資料を探して調べるのが面倒になった	1. とてもそう	12.5	14.6	10.3	13.4	13.0	11.3	
		2. まあまあそう	16.2	14.6	17.8	18.5	15.7	14.6	
		3. あまりそうではない	37.2	36.8	37.7	30.8	39.6	40.8	
		4. ぜんぜんそうではない	34.1	33.9	34.2	37.3	31.7	33.3	
7	よかったか 毎週土曜日が休みになってよかったか	1. とてもよかった	61.3	62.0	60.5	63.1	68.6	52.6	
		2. まあまあよかった	15.6	13.1	18.2	13.5	13.1	19.9	
		3. どちらともいえない	15.7	17.9	13.6	15.3	14.5	17.3	
		4. あまりよくなかった	3.8	2.5	5.1	2.9	2.4	5.9	
		5. ぜんぜんよくなかった	3.6	4.5	2.6	5.1	1.4	4.2	
8	か 学校の勉強はよくできる方	1. とてもよくできる	6.7	7.4	5.9	7.3	5.9	7.0	
		2. まあまあよくできる	29.3	27.1	31.6	30.8	30.1	27.2	
		3. どちらともいえない	45.4	46.0	44.7	44.3	46.7	45.0	
		4. あまりよくできない	11.8	11.1	12.6	12.5	8.7	14.2	
		5. ぜんぜんよくできない	6.8	8.4	5.2	5.1	8.7	6.6	
9	お母さんやお父さんは土日の休みの日に、次のように言うことがあるか	としなさい だらだつしないで、さうさ	1. いつも言う	13.8	15.1	12.4	14.4	14.0	12.9
			2. とときき言う	30.3	27.7	33.1	33.5	32.4	25.6
			3. あまり言わない	28.2	25.7	30.8	25.2	28.3	30.7
			4. ぜんぜん言わない	27.7	31.5	23.8	27.0	25.3	30.7
		きなさい 家で中に行かないで、外へ行く	1. いつも言う	9.3	11.3	7.2	11.9	9.9	6.5
			2. とときき言う	22.4	24.4	20.3	21.2	25.3	20.7
			3. あまり言わない	30.6	26.4	35.0	28.4	32.4	30.7
			4. ぜんぜん言わない	37.7	37.9	37.5	38.5	32.4	42.1
		なさい 計画を立てて、しつかり通し	1. いつも言う	9.4	10.4	8.4	8.3	9.9	10.0
			2. とときき言う	13.9	13.1	14.7	15.9	11.6	14.2
			3. あまり言わない	26.5	24.2	29.0	22.7	24.9	31.4
			4. ぜんぜん言わない	50.2	52.3	47.9	53.1	53.6	44.3
		い たくさん本を読みなさい	1. いつも言う	11.4	11.3	11.4	14.0	12.7	7.8
			2. とときき言う	17.7	19.3	16.1	16.2	18.8	18.1
			3. あまり言わない	26.1	22.0	30.4	23.0	24.3	30.4
			4. ぜんぜん言わない	44.8	47.5	42.1	46.8	44.2	43.7
		加しなさい いろいろな地域の活動に参加	1. いつも言う	3.9	4.2	3.5	4.0	3.1	4.5
			2. とときき言う	9.4	8.6	10.3	9.0	11.6	7.8
			3. あまり言わない	21.2	18.6	23.8	18.8	21.5	23.0
			4. ぜんぜん言わない	65.5	68.5	62.4	68.2	63.8	64.7
きしなさい 朝は、早起	1. いつも言う	18.7	19.2	18.2	19.9	18.5	17.8		
	2. とときき言う	20.5	18.9	22.2	18.8	18.8	23.6		
	3. あまり言わない	20.0	17.4	22.7	17.8	20.5	21.4		
	4. ぜんぜん言わない	40.8	44.5	36.9	43.5	42.1	37.2		
いけません 夜遅くまでテレビを見ては	1. いつも言う	25.6	28.4	22.7	26.0	26.4	24.6		
	2. とときき言う	25.4	24.2	26.7	21.7	24.7	29.4		
	3. あまり言わない	20.3	16.6	24.1	22.7	18.5	19.7		
	4. ぜんぜん言わない	28.7	30.8	26.5	29.6	30.5	26.2		
りません テレビやマンガばかり見ているんじゃないか	1. いつも言う	19.8	22.6	16.8	18.0	20.8	20.5		
	2. とときき言う	25.5	23.9	27.1	24.8	24.2	27.3		
	3. あまり言わない	24.6	22.6	26.6	24.8	23.9	25.0		
	4. ぜんぜん言わない	30.1	30.8	29.4	32.4	31.1	27.3		
をしなさい 家の手伝いを	1. いつも言う	22.3	23.1	21.5	19.5	24.1	23.3		
	2. とときき言う	27.7	27.8	27.6	26.0	28.5	28.5		
	3. あまり言わない	24.4	20.4	28.6	23.1	24.7	25.2		
	4. ぜんぜん言わない	25.5	28.7	22.2	31.4	22.7	23.0		

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	4年	5年	6年		
9	お母さんやお父さんは土日の休みの日に、次のように言うことがあるか	勉強や宿題をしなさい	1. いつも言う	40.3	44.8	35.6	47.5	41.4	32.8
			2. とときき言う	28.1	29.3	26.9	22.3	30.5	31.2
			3. あまり言わない	15.9	11.8	20.4	14.0	16.4	17.2
			4. ぜんぜん言わない	15.6	14.2	17.1	16.2	11.6	18.8
		勉強をみてるから緒にしなさい	1. いつも言う	8.5	8.9	8.2	12.3	9.6	4.2
			2. とときき言う	23.3	21.8	25.0	25.0	23.2	22.0
			3. あまり言わない	24.8	24.0	25.7	21.7	25.3	27.2
			4. ぜんぜん言わない	43.3	45.3	41.1	40.9	42.0	46.6
		インターネットやパソコンの使い方を教えてあげよう	1. いつも言う	3.4	3.4	3.5	4.0	4.5	1.9
			2. とときき言う	11.0	10.6	11.4	10.5	13.5	9.1
			3. あまり言わない	21.9	19.1	24.7	23.2	21.1	21.4
			4. ぜんぜん言わない	63.7	67.0	60.4	62.3	60.9	67.6
		一緒に料理をしたり工作をしたりしよう	1. いつも言う	7.5	4.5	10.6	9.1	6.9	6.5
			2. とときき言う	18.4	13.9	23.1	18.2	23.4	13.7
			3. あまり言わない	23.8	22.4	25.2	20.8	22.4	27.7
			4. ぜんぜん言わない	50.4	59.3	41.0	51.8	47.2	52.1
		お小遣いを好きなことに使つていいよ	1. いつも言う	7.6	6.3	8.9	7.3	7.2	8.1
			2. とときき言う	13.0	12.6	13.3	13.9	12.1	13.0
			3. あまり言わない	21.8	18.0	25.8	16.8	22.8	25.3
			4. ぜんぜん言わない	57.7	63.1	52.0	62.0	57.9	53.6
	あなたは中学校や高校を卒業するんだよ	1. いつも言う	11.1	13.6	8.5	9.8	12.6	10.7	
		2. とときき言う	13.1	14.0	12.2	13.8	14.0	11.7	
		3. あまり言わない	15.1	15.1	15.0	13.1	14.7	17.3	
		4. ぜんぜん言わない	60.7	57.2	64.3	63.3	58.7	60.3	
	学校の成績をもちょうよくしよう	1. いつも言う	12.1	15.4	8.6	13.2	16.4	7.1	
		2. とときき言う	20.6	21.7	19.4	17.2	22.9	21.4	
		3. あまり言わない	24.0	21.9	26.2	25.3	20.5	26.2	
		4. ぜんぜん言わない	43.3	40.9	45.8	44.3	40.3	45.3	
	一緒に趣味のことをしたりして遊ぼう	1. いつも言う	4.8	4.3	5.4	5.5	4.8	4.2	
		2. とときき言う	11.2	11.6	10.7	9.1	14.4	10.1	
		3. あまり言わない	24.1	21.7	26.6	23.6	21.6	26.9	
		4. ぜんぜん言わない	59.9	62.4	57.2	61.8	59.2	58.8	
	友だちと遊ぶよりも家族と過ごしなさい	1. いつも言う	1.8	2.2	1.4	1.8	1.7	2.0	
		2. とときき言う	5.2	5.1	5.2	5.1	5.5	4.9	
		3. あまり言わない	17.9	15.7	20.2	15.0	17.1	21.2	
		4. ぜんぜん言わない	75.1	77.0	73.2	78.1	75.7	72.0	
	学校の復習をしなさい	1. いつも言う	13.3	14.3	12.2	12.5	15.4	12.1	
		2. とときき言う	24.0	21.5	26.6	19.8	25.3	26.4	
		3. あまり言わない	21.8	19.9	23.8	21.6	20.9	22.8	
		4. ぜんぜん言わない	40.9	44.3	37.4	46.2	38.4	38.8	
	学校で習っていないことも勉強しなさい	1. いつも言う	11.0	12.1	9.8	12.7	10.9	9.4	
		2. とときき言う	13.1	13.2	13.1	8.4	16.7	14.0	
		3. あまり言わない	22.9	22.5	23.4	21.1	22.5	25.0	
		4. ぜんぜん言わない	53.0	52.2	53.7	57.8	49.8	51.6	
10	お母さんやお父さんは、次のようなことをしているか	よくする	1. よくする	26.3	25.8	26.8	25.8	27.0	26.1
			2. ととききする	30.2	30.7	29.6	30.2	29.7	30.6
			3. あまりしない	21.9	20.7	23.1	24.7	16.4	24.5
			4. ぜんぜんしない	21.6	22.7	20.5	19.3	27.0	18.7
		インターネットをしたり、パソコンで文を作ったりする	1. よくする	28.5	27.6	29.4	28.6	25.9	30.7
		2. ととききする	21.1	21.3	21.0	23.2	21.4	19.1	
		3. あまりしない	16.7	16.1	17.2	14.9	16.9	18.1	
			4. ぜんぜんしない	33.7	35.0	32.4	33.3	35.9	32.0

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別			
			男子	女子	4年	5年	6年	
10 お母さんやお父さんは、次のようなことをしているか	ことをする たり、絵を描いたり、趣味の ことをする	1.よくする	22.9	19.7	26.3	20.3	23.0	25.2
		2.ときどきする	21.9	20.4	23.5	19.9	24.7	21.0
		3.あまりしない	21.3	19.7	23.1	20.7	19.2	23.9
		4.ぜんぜんしない	33.8	40.3	27.0	39.1	33.0	29.8
	楽しむ て、ゲームを作っ スポーツ	1.よくする	8.1	8.7	7.5	7.7	8.6	8.1
		2.ときどきする	8.0	8.3	7.7	10.2	6.6	7.4
		3.あまりしない	17.3	13.9	20.8	15.7	18.6	17.5
		4.ぜんぜんしない	66.6	69.1	63.9	66.4	66.2	67.0
	つたりする 植物を育てた 野菜を作	1.よくする	20.7	18.8	22.8	17.4	22.5	22.0
		2.ときどきする	20.4	18.5	22.3	23.9	17.7	19.7
		3.あまりしない	18.3	17.6	19.1	15.6	19.8	19.4
		4.ぜんぜんしない	40.5	45.1	35.8	43.1	39.9	38.8
	利用する 図書館や公 民館などを	1.よくする	6.3	5.1	7.5	4.7	6.5	7.4
		2.ときどきする	11.4	10.1	12.8	13.9	9.9	10.7
		3.あまりしない	20.5	17.0	24.2	19.3	19.5	22.7
		4.ぜんぜんしない	61.8	67.8	55.5	62.0	64.2	59.2
	る 町や市の行 事に参加す	1.よくする	9.2	9.0	9.4	7.6	11.3	8.5
		2.ときどきする	19.8	18.2	21.5	20.4	15.5	23.5
		3.あまりしない	24.3	20.4	28.3	19.6	28.2	24.8
		4.ぜんぜんしない	46.7	52.5	40.7	52.4	45.0	43.3
する 学校の役員を する	1.よくする	17.2	15.8	18.6	16.1	17.1	18.3	
	2.ときどきする	24.9	23.4	26.4	19.7	31.1	23.5	
	3.あまりしない	17.9	18.3	17.4	20.1	13.7	19.9	
	4.ぜんぜんしない	40.1	42.4	37.6	44.2	38.2	38.2	
する 会社などの 仕事を家で	1.よくする	16.2	13.7	18.8	16.8	14.7	17.1	
	2.ときどきする	20.6	21.3	19.8	19.0	19.5	23.0	
	3.あまりしない	17.5	17.8	17.2	20.1	15.0	17.4	
	4.ぜんぜんしない	45.7	47.2	44.2	44.0	50.9	42.4	
したりする 手芸をした り、工作を	1.よくする	8.6	5.4	12.0	7.3	9.6	8.8	
	2.ときどきする	18.2	13.4	23.2	19.4	17.5	17.9	
	3.あまりしない	23.4	19.7	27.2	23.1	21.9	25.0	
	4.ぜんぜんしない	49.8	61.5	37.6	50.2	51.0	48.4	
かけて行く お父さんやお母 さんや好	1.よくする	6.6	7.2	6.0	4.8	5.8	9.0	
	2.ときどきする	13.6	14.3	12.8	14.7	11.9	14.2	
	3.あまりしない	20.3	19.3	21.4	16.8	22.2	21.6	
	4.ぜんぜんしない	59.5	59.2	59.8	63.7	60.1	55.2	
する お父さんとお 母さんで一	1.よくする	17.8	17.9	17.6	22.0	16.8	14.9	
	2.ときどきする	27.8	26.2	29.4	24.5	28.9	29.5	
	3.あまりしない	21.7	19.9	23.5	18.7	23.4	22.7	
	4.ぜんぜんしない	32.8	36.0	29.4	34.8	30.9	32.8	
いをする 子どものク ラブの手伝	1.よくする	8.9	11.0	6.8	8.8	10.0	8.1	
	2.ときどきする	12.8	13.4	12.1	15.0	11.7	11.9	
	3.あまりしない	21.9	18.8	25.2	21.2	19.9	24.5	
	4.ぜんぜんしない	56.3	56.8	55.8	55.1	58.4	55.5	
手伝いをする 学校で本の読 み聞かせをし	1.よくする	3.5	3.4	3.7	5.5	3.1	2.3	
	2.ときどきする	8.6	7.4	9.8	11.0	7.5	7.4	
	3.あまりしない	20.0	17.5	22.6	20.5	18.4	21.0	
	4.ぜんぜんしない	67.9	71.7	63.9	63.0	71.0	69.3	
でいる 近所のおとな 人だけで集	1.よくする	3.2	2.7	3.7	3.6	4.8	1.3	
	2.ときどきする	10.2	7.6	12.9	9.5	11.3	9.8	
	3.あまりしない	20.3	18.8	22.0	18.9	18.8	23.1	
	4.ぜんぜんしない	66.3	70.9	61.4	68.0	65.2	65.8	

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別			
			男子	女子	4年	5年	6年	
10	読む マンガを	1.よくする	4.9	3.8	6.0	7.6	6.2	1.3
		2.ときどきする	11.4	11.5	11.4	10.9	11.6	11.7
		3.あまりしない	10.9	9.7	12.1	8.4	9.2	14.6
		4.ぜんぜんしない	72.8	75.1	70.5	73.1	72.9	72.4
	いる テレビを見て	1.よくする	9.3	10.1	8.4	9.9	11.6	6.5
		2.ときどきする	14.5	13.9	15.2	12.0	12.3	18.8
		3.あまりしない	25.2	24.4	25.9	24.8	22.9	27.6
		4.ぜんぜんしない	51.0	51.6	50.5	53.3	53.1	47.1
	ている 休みの日は	1.よくする	14.8	16.8	12.8	15.6	16.7	12.3
		2.ときどきする	21.4	19.0	24.0	21.5	19.8	23.0
		3.あまりしない	23.8	21.0	26.7	23.3	20.1	27.8
		4.ぜんぜんしない	39.9	43.2	36.5	39.6	43.3	36.9
11	お母さん	1.土曜日と日曜日は休み	37.3	35.5	39.2	38.7	38.1	35.2
		2.日曜日だけ休み	14.1	12.7	15.4	11.8	13.3	16.8
		3.土曜日だけ休み	2.7	2.0	3.3	2.6	3.5	2.0
		4.土曜日や日曜日でも働きに行く	9.1	9.1	9.0	9.6	8.7	8.9
		5.休みではないが、家で仕事をしている	8.6	10.9	6.2	7.7	10.5	7.6
		6.特に仕事をしていないで、いつも家にいる	28.3	29.8	26.8	29.5	25.9	29.6
	お父さん	1.土曜日と日曜日は休み	43.1	41.6	44.7	44.5	44.4	40.6
		2.日曜日だけ休み	28.0	27.4	28.7	27.7	29.7	26.7
		3.土曜日だけ休み	1.6	1.7	1.5	1.6	1.1	2.1
		4.土曜日や日曜日でも働きに行く	21.9	23.5	20.3	21.5	18.0	26.0
		5.休みではないが、家で仕事をしている	3.7	3.2	4.3	3.1	4.9	3.2
		6.特に仕事をしていないで、いつも家にいる	1.6	2.7	0.5	1.6	1.9	1.4
12	いるか (あなたの家には、次のようなものがあるか)使っている人が	1.携帯電話	91.8	91.2	92.4	91.8	90.9	92.6
		2.ファックス	62.4	63.7	61.1	63.0	58.8	65.4
		3.パソコン	73.7	73.8	73.5	73.7	71.3	76.0
		4.ビデオデッキ	89.8	89.7	89.9	83.6	90.9	94.2
		5.テレビゲーム	88.3	91.9	84.6	86.5	89.2	89.1
		6.部屋にかざってある絵画や掛け軸	53.5	52.5	54.6	54.4	51.0	55.1
		7.ピアノやギターなどの楽器	58.3	47.7	69.4	59.1	56.1	59.6
13	学習塾	1.学校のある日に通っている	38.4	40.4	36.2	34.2	37.2	43.3
		2.土曜日に通っている	12.8	13.6	12.0	12.1	11.5	14.7
		3.日曜日に通っている	7.1	7.9	6.2	4.6	5.4	10.9
		4.通っていない	53.4	50.3	56.7	56.2	55.7	48.7
	通っているか スポーツクラブ(サッカーや野球、スイミングなど)	1.学校のある日に通っている	32.6	37.1	27.9	41.6	33.8	23.4
		2.土曜日に通っている	27.2	39.1	14.7	23.5	29.1	28.8
		3.日曜日に通っている	24.4	36.9	11.3	20.6	23.0	29.2
		4.通っていない	44.1	31.9	56.9	37.4	43.9	50.3
	おけいこ	1.学校のある日に通っている	37.7	23.3	52.8	39.1	37.2	36.9
		2.土曜日に通っている	10.8	6.8	15.0	12.5	11.8	8.3
		3.日曜日に通っている	4.4	4.0	4.8	4.3	4.1	4.8
		4.通っていない	50.3	61.1	38.9	48.8	48.6	53.2
	ボランティア活動	1.学校のある日に通っている	2.7	2.4	3.0	1.4	3.7	2.9
		2.土曜日に通っている	3.0	2.4	3.7	3.2	3.7	2.2
		3.日曜日に通っている	5.8	5.7	6.0	3.6	6.8	7.1
		4.通っていない	83.4	81.8	85.0	85.1	81.8	83.3

調査票見本および集計結果（保護者用）

単位：1 2 1)2) 以外はパーセント

- 1 このアンケート用紙をご記入の方にお聞きします。
あなたは、この用紙を持ち帰られたお子さんとは、どのような関係ですか。

1. 母親 2. 父親 3. その他
751人 71人 3人

- 2 この用紙を持ち帰られたお子さんについてお聞きします。

- 1) お子さんの性別..... (1. 男子 417人 2. 女子 408人)
2) お子さんの学年..... (1. 4年 260人 2. 5年 284人 3. 6年 281人)
3) お子さんのきょうだいは何人ですか。お子さんも含めてお答えください。
1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. それ以上
10.1 54.2 31.4 3.8 0.6

・ここからは、完全学校週5日制になってからのお子さんの様子についてお聞きします。このアンケート用紙を持ち帰られたお子さんをイメージして、お答えください。

- 3 あなたのお子さんは、土曜日・日曜日に塾やおけいこごと・スポーツクラブなどに行っていますか。例にならって、定期的に行っていることを全部書いてください。

(省略)

- 4 お子さんは、毎週土曜日が休みになって、次のような時間はどのように変わりましたか。

	とても 増えた	やや 増えた	やや 減った	とても 減った	変わら ない
1. 家族と一緒に過ごす時間.....	18.6	40.6	3.7	1.7	35.4
2. 家庭学習の時間.....	2.2	17.2	5.5	3.4	71.7
3. 塾などで勉強する時間.....	2.7	8.4	0.8	0.8	87.3
4. おけいこごとやスポーツクラブに行く時間.....	6.0	18.8	0.8	0.9	73.6
5. 家の手伝いをする時間.....	3.2	29.3	2.6	1.5	63.5
6. 趣味やスポーツをする時間.....	11.8	45.6	1.6	1.1	39.9
7. 友だちと外で遊ぶ時間.....	18.0	38.3	4.4	4.0	35.3
8. テレビゲームをしたりマンガを読んだり している時間.....	22.6	43.5	2.4	2.0	29.5
9. 地域の活動に参加する時間.....	2.1	14.5	3.2	2.1	78.1
10. ぼんやりしている時間.....	6.0	25.6	4.4	2.7	61.2
11. ごろごろしている時間.....	10.3	33.7	4.0	3.3	48.7
12. 睡眠時間.....	5.7	21.7	10.2	2.2	60.2

資料3 調査票見本および集計結果（保護者用）

5 土曜日が休みになってから、お子さんの様子はどうですか。

	とても そう思う	わりと そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
1. 家でよく勉強する.....	1.7	13.4	43.2	41.6
2. 課題学習の調べや宿題をすることが多い.....	2.2	18.2	43.4	36.2
3. 家の手伝いをよくする.....	5.3	25.2	44.8	24.7
4. 子どもがのんびり落ち着いている.....	9.3	44.8	31.8	14.0
5. 家族全体の生活にゆとりがある.....	8.2	35.4	37.9	18.5
6. 親子で話をすることが多い.....	9.9	46.9	33.5	9.7
7. 親や地域の人と一緒に活動することが多い.....	4.3	25.1	45.9	24.7
8. だらだらと過ごすことが多い.....	11.3	34.7	37.9	16.2
9. やることがないのでつまらなそうにしている.....	8.0	21.6	42.5	27.9
10. お小遣いがたくさんかかる.....	7.7	19.2	44.0	29.1
11. その他（ ）				

6 あなたは、お子さんの土曜日の過ごし方をどのように感じますか。

1) お子さんは、土曜日の休みを楽しみにしていますか。

とても楽しみに している	わりと楽しみに している	あまり楽しみに していない	ぜんぜん楽しみに していない
26.0	55.3	16.3	2.5

2) お子さんの土曜日の過ごし方に満足していますか。

とても満足 している	わりと満足 している	まあまあ満足 している	あまり満足 していない	ぜんぜん満足 していない
4.2	19.1	41.1	28.3	7.4

7 あなたは土曜日、お子さんをどのように過ごさせたいですか。

	とても そう思う	わりと そう思う	少し そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
1. 家族と一緒に過ごさせたい.....	19.8	35.2	30.1	12.2	2.6
2. スポーツをさせたい.....	26.8	38.0	25.9	7.7	1.6
3. 勉強をさせたい.....	16.6	30.2	33.8	16.1	3.3
4. 自然にふれさせたい.....	29.9	41.2	23.0	4.8	1.1

資料3 調査票見本および集計結果（保護者用）

	とても そう思う	わりと そう思う	少し そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
5. 友だちと遊ばせたい.....	23.7	39.2	26.8	8.4	2.0
6. 家の手伝いをさせたい.....	14.6	33.1	39.5	10.9	2.0
7. 趣味のことに取り組ませたい.....	20.4	42.5	28.3	7.3	1.6
8. 地域の行事に参加させたい.....	8.3	26.9	35.1	23.7	6.0
9. 学習塾に行かせたい.....	4.2	8.8	22.0	38.8	26.1
10. おけいごとに通わせたい.....	4.4	8.3	23.0	43.0	21.4
11. ゆっくりした時間を過ごさせたい.....	16.5	27.4	36.9	15.8	3.3
12. 学校のイベントに参加させたい.....	10.0	24.4	37.1	21.4	7.1

8 それでは、下記の項目の中で、土曜日だからこそ、特にさせたいと思うものがありますか。その項目の番号に 1つだけ をつけてください。また、その他にありましたら、 に書いてください。

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1. 家族と一緒に過ごさせたい 13.6 | 2. スポーツをさせたい 21.6 |
| 3. 勉強をさせたい 8.1 | 4. 自然にふれさせたい 11.7 |
| 5. 友だちと遊ばせたい 11.9 | 6. 家の手伝いをさせたい 3.0 |
| 7. 趣味のことに取り組ませたい 11.0 | 8. 地域の行事に参加させたい 2.0 |
| 9. 学習塾に行かせたい 0.9 | 10. おけいごとに通わせたい 1.0 |
| 11. ゆっくりした時間を過ごさせたい 9.0 | 12. 学校のイベントに参加させたい 2.8 |
| 13. その他 3.5 | <input type="text"/> |

9 あなたは、土曜日が休みになったことをどのように感じていますか。

賛成	どちらかといえは賛成	どちらかといえは反対	反対
13.6	35.4	35.7	15.3

10 土曜日が休みになってから、あなたやご家族の負担はどうですか。

とても増えた	わりと増えた	少し増えた	わりと減った	とても減った	今までと変わらない
9.6	14.5	32.0	6.0	1.0	36.9

資料3 調査票見本および集計結果（保護者用）

11 土曜日が休みになってから、お子さんの学校生活はどう変わりましたか。

	とても そう思う	わりと そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない	今までと 変わらない
1. 学校から帰るのが遅くなった.....	12.2	27.4	25.5	3.7	31.1
2. 学校に行くのが楽しみになった.....	3.5	11.2	33.7	5.2	46.4
3. 授業にゆとりがなくなった.....	24.1	37.4	17.7	2.6	18.2
4. 先生とゆっくり話すことがなくなった.....	9.0	18.7	35.8	5.0	31.5
5. 学校から帰るとぐったり疲れている.....	6.4	18.6	34.3	8.9	31.8
6. 平日、友だちと遊ぶことが少なくな った.....	11.7	22.5	23.0	8.1	34.7
7. 授業の進み方が速く、よく理解できな くなった.....	9.3	24.5	31.8	6.9	27.5

12 土曜日が休みになって、よかったことや困ったことはありますか。

	とても そう思う	わりと そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない	通っていない
1. 土曜日は塾やおけいごと、日曜日 は休養に使えるのでよかった.....	3.4	14.1	23.9	10.6	48.0
2. 子どもの自由時間が増えてよかった.....	8.3	39.4	37.6	14.7	
3. 子どもと過ごす時間が増えて、子ども の新しい面を発見できた.....	3.8	27.1	52.4	16.7	
4. 土曜スクールなどに生き生き通っ ているので安心できる.....	0.7	4.4	7.2	3.6	84.0
5. 土曜日も両親共働きなので、子ども だけで家にいるのが不安.....	9.0	10.8	14.8	6.9	58.4
6. おけいごとや塾に依存することが 多くなった.....	4.1	9.1	17.9	14.3	54.5
7. テレビを見たりゲームをする時間が 増えて心配.....	17.3	33.4	32.3	17.0	
8. ごろごろしていることが多く心配.....	9.3	25.2	42.7	22.8	
9. 塾やおけいごと、スポーツクラブで 家計の負担が大きい.....	7.5	13.0	28.1	10.2	41.2

資料3 調査票見本および集計結果（保護者用）

13 土曜日が休みになってから、月曜日の朝のお子さんの様子はいかがですか。

	とても そう思う	わりと そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
1. 学校に行くのを楽しみにしている.....	8.9	24.5	51.6	15.0
2. 朝食が食べられない（食欲がない）.....	2.9	10.2	37.4	49.5
3. 何となくだるそうにしている.....	5.2	20.7	39.7	34.4
4. 朝、起きるのがつらそう.....	10.2	29.5	35.4	24.9
5. ぼんやりしている.....	5.4	16.0	45.4	33.2
6. 身支度や食事をだらだらして時間にルーズ.....	8.0	22.6	40.9	28.5
7. 忘れ物が多い.....	6.2	17.6	46.6	29.6

．お子さんの学校生活や学力についてお聞きます。

14 4月から、学習の内容がおよそ3割削減されたことは、お子さんにとってよいことだと思われませんか。

とても よい	わりと よい	どちらかと いえばよい	どちらかと いえばよくない	あまり よくない	ぜんぜん よくない
0.9	0.9	11.6	31.2	23.7	31.8

15 それでは今後、お子さんの次のような「力」は、どのように変化すると思いますか。

	大幅に 低下する	わりと 低下する	変わらない	わりと 向上する	大幅に 向上する
1. 計算力.....	19.5	42.8	35.5	2.1	0.0
2. 読書量や読解力.....	22.4	37.5	34.2	5.9	0.0
3. 文章表現力.....	21.9	38.8	35.0	4.1	0.1
4. 自分の考えや意見を発表する力.....	10.4	27.9	48.1	12.9	0.8
5. 基礎的な運動能力.....	7.1	22.7	62.9	6.0	1.2
6. 社会の一般的な知識や常識.....	8.1	22.8	58.6	10.0	0.5
7. 創造力や工夫する力.....	7.4	20.9	57.6	13.6	0.5
8. 友だちや他人を思いやる気持ち.....	4.9	11.1	68.6	14.4	1.0
9. 集団としてのモラル（道徳性）.....	6.4	14.4	66.1	12.5	0.6
10. ゲームや学習を計画実践する力 （企画力・実行力）.....	6.1	16.1	64.3	13.1	0.4

資料3 調査票見本および集計結果（保護者用）

16 あなたのお子さんは、次の教科をどのくらい理解していると思いますか。

	ほとんど 全部わかる	7割くらい わかる	半分くらい わかる	3割くらい わかる	ほとんど わからない
1. 国語.....	22.3	47.2	22.8	6.7	1.0
2. 算数.....	26.4	42.7	21.3	8.0	1.6
3. 社会.....	19.3	46.8	26.4	6.0	1.5
4. 理科.....	20.1	45.1	27.7	6.1	1.0
5. 全体として.....	17.4	48.3	26.8	6.6	0.9

17 あなたは、新学習指導要領や完全学校週5日制が実施されて、お子さんの学力低下が心配になりますか。

とても心配	わりと心配	少し心配	あまり心配 していない	まったく心配 していない
30.1	22.2	28.4	14.9	4.4

18 あなたのお子さんは、塾に行っていますか。

1. 行っている 36.5 2. 行っていない 63.5

SQ. 通い始めたのは、いつ頃からですか。

1. 完全学校週5日制が実施される以前から行っている 70.8
2. 完全学校週5日制が実施された4月から行っている 16.9
3. 今年の夏休み頃から行っている 7.0
4. つい最近通い始めた 5.3

19 あなたは、お子さんが私立中学を受験することを希望していますか。

1. 希望している 18.9
2. 希望していない 81.1

資料3 調査票見本および集計結果（保護者用）

20 新学習指導要領や完全学校週5日制が実施されて、あなたは次のようなことをどう考えていますか。

	とても そう思う	わりと そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
1. 土曜日・日曜日の子どもの過ごし方は、各家庭 で決めればよい.....	38.1	50.6	9.7	1.6
2. 土曜日には補習や行事を企画し、学校で指導 してほしい.....	18.9	30.1	36.2	14.8
3. 子どもたちの興味・関心をのばし、学習意欲 が高まっている.....	2.0	10.7	68.2	19.1
4. 各学校の特色が出てきたと思う.....	5.5	24.6	51.5	18.5
5. できる子とできない子の2極化が進んでいる.....	29.2	46.2	22.6	2.0
6. 興味のあることだけしか勉強しない子が多くなる.....	15.1	43.0	39.8	2.2
7. 公立校と私立校の学力格差がますます広がって いる.....	47.1	37.1	13.7	2.1
8. 総合的な学習の時間は何をやっているのか わからない.....	20.3	41.3	33.9	4.4
9. 絶対評価がよくわからない.....	23.1	43.8	27.5	5.6
10. 学力向上を目指すには塾に頼らざるを得ない.....	29.0	37.7	25.2	8.1

21 あなたは、お子さんの進路をどのように考えていますか。

1. 高校卒業で就職させたい 8.3
2. 短大 8.4
3. 専門学校 14.7
4. 国立の4年制大学 31.1
5. 私立の4年制大学 18.6
6. 大学院 3.2
7. その他 () 15.6

資料3 調査票見本および集計結果（保護者用）

．ここでは、あなたご自身の余暇や自由時間についてお聞きします。

22 あなたは、余暇や自由時間をどのように過ごしていますか。
(あてはまるものにいくつでもをつけてください)

- 1．スポーツをする 22.7
- 2．水泳やジョギングなどで健康維持をする 8.4
- 3．テレビやビデオを見る 62.8
- 4．カラオケをする 5.9
- 5．趣味のことにする（音楽を聴いたり、絵を描いたり手芸などをする）50.2
- 6．読書をする 43.9
- 7．インターネットやパソコンをする 31.3
- 8．日曜大工や料理をする 16.7
- 9．野外活動（キャンプや登山、釣りなど）をする 11.8
- 10．旅行やドライブをする 26.9
- 11．コンサートや映画などに行く 25.2
- 12．スポーツ観戦をする 10.7
- 13．ガーデニングや趣味の畑仕事をする 18.7
- 14．ボランティア活動をする 5.9
- 15．市民運動に参加をする 1.9
- 16．地域活動に参加をする 17.7

23 あなたは、余暇や自由時間を主に誰と一緒に過ごしていますか。
(あてはまるものに1つをつけてください)

- 1．1人で過ごすことが多い 20.3
- 2．子どもと一緒に過ごすことが多い 31.3
- 3．夫婦と一緒に過ごすことが多い 5.5
- 4．家族みんなで過ごすことが多い 35.8
- 5．友だちと一緒に過ごすことが多い 7.0

資料3 調査票見本および集計結果（保護者用）

24 あなたは、次のようなことを家族で一緒にしていますか。

	とても している	わりと している	あまり していない	まったく していない
1. 朝食や夕食を一緒にする.....	52.6	38.7	8.0	0.7
2. 夜、家族で団らんする.....	35.5	48.6	15.0	1.0
3. ショッピングや外食をする.....	21.6	48.1	28.7	1.6
4. 映画やコンサートに行く.....	7.8	24.9	46.3	21.1
5. 楽器の演奏をする.....	1.6	7.8	25.7	64.8
6. カラオケに行く.....	1.6	10.3	30.4	57.7

25 あなたは、地域のお祭りやイベントに参加しますか。

とてもよく 参加する	わりと 参加する	あまり 参加しない	まったく 参加しない
16.5	42.5	30.8	10.1

26 では、あなたは、地域のお祭りやイベントにお子さんと一緒に参加しますか。

とてもよく 参加する	わりと 参加する	あまり 参加しない	まったく 参加しない
15.4	44.8	30.0	9.8

27 あなたは、ご自身の趣味や余暇（自由時間）は充実していますか。

とても 充実している	わりと 充実している	少し 充実している	あまり 充実していない	まったく 充実していない
8.1	27.3	25.8	30.9	7.9

28 あなたは土曜日に、お子さんとどんなことを一緒にすることができますか。

	いつも できる	ときどき できる	たまに できる	あまり できない	ぜんぜん できない
1. 勉強を教えること.....	12.2	31.7	29.7	15.8	10.7
2. 一緒に外で遊ぶこと.....	10.7	28.1	31.3	20.3	9.6
3. 昆虫採集などを一緒にすること.....	3.7	11.8	17.2	31.5	35.7
4. 子どもにスポーツを教えること.....	5.3	18.2	26.0	28.2	22.2
5. ゆっくり相手をしてあげること.....	14.2	33.5	32.3	13.4	6.5
6. 囲碁や将棋などを教えてあげること.....	1.6	7.0	11.6	25.8	54.0
7. 室内のゲームを一緒にすること.....	6.3	22.4	32.8	19.5	19.0

資料3 調査票見本および集計結果（保護者用）

	いつも できる	ときどき できる	たまに できる	あまり できない	ぜんぜん できない
8. 買い物と一緒にいくこと.....	27.7	45.8	19.6	4.3	2.6
9. 様々な体験をさせてあげること.....	8.7	25.2	33.4	26.4	6.3
10. インターネットやパソコンの使い方を 教えること.....	8.0	18.4	21.9	19.3	32.5
11. 一緒に家の修理や日曜大工などの 家の仕事をする.....	5.7	14.8	26.7	28.7	24.1
12. キャンプや自然体験教室などに親子で 参加すること.....	3.7	11.3	16.2	28.3	40.5
	いつも そう	ときどき そう	たまに そう	あまり そうでない	ぜんぜん そうでない
13. 仕事のため、かかわることができない.....	9.2	15.2	23.1	23.1	29.4

29 あなたは土曜日の休みの日に、次のようなことをお子さんに注意しますか。

	必ず 注意する	ときどき 注意する	あまり 注意しない	注意しない
1. 家庭で勉強や宿題をしないとき.....	27.4	45.0	19.8	7.8
2. 夜10時すぎまで起きているとき.....	42.0	39.4	12.2	6.4
3. テレビやビデオを長い時間見ているとき.....	44.9	42.0	10.2	3.0
4. 友だちと長電話しているとき.....	26.7	24.8	24.6	23.9
5. ゲームを1時間以上しているとき.....	44.1	38.9	10.0	6.9
6. ごろごろしているとき.....	15.9	44.3	29.2	10.5
7. 朝遅くまで寝ているとき.....	23.5	33.9	28.4	14.2
8. 決められた家の手伝いをしないとき.....	34.9	47.5	13.8	3.7

30 あなたは土曜日に、「地域や学校でのイベントに参加してほしい」と声をかけられたら、どんなことができますか。

	いつも できる	ときどき できる	たまに できる	あまり できない	ぜんぜん できない
1. 算数や国語の勉強をみてあげる.....	3.4	9.5	21.4	28.1	37.6
2. 英会話を教える.....	1.6	2.6	6.4	20.7	68.7
3. サッカーや野球の監督やコーチをする.....	1.1	3.0	4.1	12.9	78.8
4. 昆虫や植物採集などをする.....	1.0	4.4	12.6	20.8	61.3
5. 夜空の星座について教える.....	0.9	3.1	8.7	22.4	64.8

資料3 調査票見本および集計結果（保護者用）

33 あなたの家庭では、土曜日・日曜日の仕事はどうなっていますか。
（あてはまるものに1つをつけてください）

1) お子さんのお父さん

1. 土曜日・日曜日の2日休み 47.8
2. 土曜日が休み 0.9
3. 日曜日が休み 31.2
4. 土曜日・日曜日とも仕事 16.9
5. 特に休みではないが、家で仕事をしている 2.6
6. 働いていないので、いつも家にいる 0.7

2) お子さんのお母さん

1. 土曜日・日曜日の2日休み 33.3
2. 土曜日が休み 2.9
3. 日曜日が休み 16.4
4. 土曜日・日曜日とも仕事 6.5
5. 特に休みではないが、家で仕事をしている 5.6
6. 働いていないので、いつも家にいる 35.2

34 あなたは、次のようなことがあてはまりますか。

	とても そう	わりと そう	あまり そうでない	ぜんぜん そうでない
1. スポーツが得意.....	8.4	36.4	37.5	17.6
2. 文学作品などの本を読む.....	11.1	25.8	45.8	17.3
3. 趣味が豊か.....	6.2	25.3	53.3	15.2
4. 新聞は政治経済面や社説を読む.....	8.3	28.0	43.2	20.5
5. 音楽や芸術に関心がある.....	15.5	46.8	29.3	8.4
6. 時間の使い方がうまい.....	6.3	27.4	50.8	15.5

35 よろしければ、あなたが最後に学校を卒業した年齢を教えてください。

15歳	18歳 (高校)	20歳	22歳	それ以上
3.3	44.2	26.5	20.2	5.9

～以上で終わりです。長時間、ありがとうございました。～